

那覇市の観光統計

—— 観光客の声 ——

(平成 20 年度版)

夢をかたちに、笑顔をくらしに

元気をまちに。



那 覇 市

はじめに

平成 20 年度の沖縄県の観光客数は 593.4 万人と推計され、対前年度比 0.7% の増加となりました。

そのうち 96.9%にあたる 574.9 万人余りが、那覇市への入込み観光客となっています。

昨年につき観光客数が微増している要因として、クルーズ船の入港が増加、宿泊施設の増加等が挙げられます。

しかしながら、本県への入域観光客は世界同時不況の影響で平成 20 年 11 月頃から対前年度同月比で減少傾向にあります。今後、沖縄への観光客をどのように誘客していくかが大きな課題となっています。

本市では、年 3 回、市内の宿泊施設に宿泊された観光客を対象にアンケート調査を行い、「那覇市の観光統計・観光客の声」としてまとめています。観光客の皆様から寄せられたアンケートには、沖縄・那覇観光の満足度を高めるための貴重なご提言が数多くあります。

本書が、那覇市の観光の現状を知る上での一助となれば幸いです。

結びに、本書の作成にあたり、アンケート調査票の配布にご協力いただいた各宿泊施設の皆様、並びに各種資料をご提供していただいた関係機関の皆様に、心からお礼申し上げます。

那覇市経済観光部観光課

目 次

I. 那覇市の現況	1
II. 調査・集計のあらましと観光客の動向	2
1. 観光客の捉え方	2
2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法	2
3. 平成 20 年度の入込み観光客の動向	2
4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入	8
III. 観光客アンケート調査の方法と結果	12
1. 回答者の属性	14
2. 来訪目的	18
3. 来訪動機	20
4. 来訪回数	23
5. 旅行者形態（旅行の同行者）	26
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）	28
7. 旅行期間	31
8. 那覇市内における観光消費額	36
9. 那覇市内での交通手段	39
10. 旅行コース	40
11. みやげ品購入状況	47
12. 那覇市内に欲しい施設	50
13. サービス面における問題点や改善して欲しい点	52
IV. 観光客の声	54
1. 飲食・買物について	54
2. 観光施設について	56
3. 宿泊施設について	57
4. 景観・自然・海洋レジャーについて	58
5. 交通事情について	65
6. 那覇市の印象・まちの様子について	66
7. 観光全般印象・感想	69
附表 参考資料	73
附表 1 平成 20 年 県内にある周辺離島からの月別入込み、出域客数	73
附表 2 平成 20 年度 県内にある周辺離島からの航路別入込み客数（空路）	73
附表 3 平成 20 年 県内にある周辺離島からの航路別入込み客数（海路）	74
附表 4 平成 20 年度 県内にある周辺離島への航路別出域客数（空路）	74
附表 5 平成 20 年 県内にある周辺離島への航路別出域客数（海路）	75
主要観光施設の推移	76

I. 那覇市の現況

◇位置・地勢◇

沖縄県は、北緯 24～28 度、東経 122～133 度の南北約 400km、東西約 1,000km の海上に弧を描いて連なる 160 の島しょの内、有人島 39 からなっています。その中で那覇市は最大の島、沖縄本島の南部に位置しています。

また、本市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする 1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にあります。

地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開しています。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者は那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいます。

出典：那覇市役所ホームページ「那覇市の概要」

◇面積◇

那覇市の総面積は、39.23k m²（平成 19 年 10 月 1 日現在）である。

資料：「沖縄県市町村概要」平成 21 年 3 月

◇人口及び世帯数（平成 21 年 8 月末現在）◇

総人口	317,245 人	世帯数	134,095 世帯
男性	153,026 人	※外国人を含む人口	
女性	164,219 人		

出典：那覇市役所ホームページ「市の人口と世帯」

◇産業と構造（平成 18 年調査）◇

那覇市の事業所数は 20,700 ケ所、従業員数は 149,640 人である。

市内の産業構造は第 3 次産業が大半を占め、第 3 次産業に携わる事業所数は 20,695 事業所（全事業所の 99.9%）、従業員数は 149,618 人（全従業者数の 99.9%）となっている。中でも卸・小売業では 5,865 事業所（28.3%）で、35,470 人（23.7%）が、飲食店・宿泊業では 4,289 事業所（20.7%）で 24,319 人（16.2%）またサービス業は 3,947 事業所（19.0%）で 28,214 人（18.8%）が従事しており、那覇市は商業及びホスピタリティ産業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

出典：那覇市役所ホームページ「那覇市の事業所・企業統計調査報告書」

◇気象概況◇

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温 22℃、平均湿度が 77%で、春秋の季節の特徴は、はっきりしていませんが、連日、気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と気温 16～17℃の暖かく短い冬に分けられます。

春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲します。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっています。

出典：那覇市役所ホームページ「那覇市の概要」

Ⅱ. 調査・集計のあらましと観光客の動向

1. 観光客の捉え方

(1) 入込み客

県外及び外国より那覇空港及び那覇港から入域した客に、入込み観光客の混在率（サンプリング調査によるデータ）を乗じた人数

(2) 県外客

現住所が県外にある者（ただし、帰省客は除き、本土経由で那覇に来る外国客を含む）

(3) 外国客

外国から空・海路直行便で那覇を訪れた者

なお、県外観光客と外国人観光客数は、本市が沖縄県の交通の起終点及び結接点となっていることを踏まえ、県の入域観光客統計概要を採用した（ただし、県外⇄石垣・宮古・久米島の離島直行便を除く）。

2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法

那覇市への観光客数は、沖縄県内の空路や海路の各交通機関へ毎年の実績報告を依頼し、その結果をもとに算出している。

那覇市における観光客の消費額は、後述する観光客アンケートにおいて、観光客が記入した「那覇市内で支出（現地払い）した1人当たりの費用」の項目から推計した。

3. 平成20年度の入込み観光客の動向

平成20年度の国内外を合わせた沖縄県全体の入込み観光客数は593万4,300人で、前年比0.7%の増加となった。

国内客の増加に影響を与えた要因として、新規路線開設及び主要路線における増便や、宿泊施設の増加、沖縄リゾートウェディングの増加、官民一体となった誘客キャンペーン、沖縄の自然風土、独自の音楽、芸能文化などに引き続き全国の関心が高まっていることが挙げられる。

外国客については、前年度実績を上回っていて、着実に実績を上げてきている。

年間の入域観光客数は、海外からの定期クルーズ船の運航や、香港からの航空チャーター便や韓国からの冬場増便等の影響で、沖縄県の目標をほぼ達成した。

本市における平成20年度の入込み観光客数は、574万9,540人で増加した。観光客のうち県外から訪れているのは551万2,540人で全体の約95.8%を占める。外国客は23万7,000人と前年と比較して増加した。

3. 1 那覇市への入込み観光客数（33年分）

図表Ⅱ-1 那覇市への入込み観光客数（33年間）

（単位：人）

区 分	県外客	外国客	観光客総数
昭和51年	820,780	15,328	836,108
昭和52年	1,186,507	14,649	1,201,156
昭和53年	1,472,842	29,568	1,502,410
昭和54年	1,770,238	37,703	1,807,941
昭和55年	1,746,778	61,258	1,808,036
昭和56年	1,849,745	80,278	1,930,023
昭和57年	1,802,876	95,340	1,898,216
昭和58年	1,784,379	67,615	1,851,994
昭和59年	1,965,900	87,600	2,053,500
昭和60年	1,999,700	82,200	2,081,900
昭和61年	1,965,000	63,800	2,028,800
昭和62年	2,178,800	71,900	2,250,700
昭和63年	2,316,000	79,400	2,395,400
平成元年	2,546,000	114,500	2,660,500
平成2年	2,769,700	154,300	2,924,000
平成3年	2,788,900	192,500	2,981,400
平成4年	2,900,600	198,700	3,099,300
平成5年	2,934,900	173,900	3,108,800
平成6年	2,906,500	150,900	3,057,400
平成7年	3,002,300	138,200	3,140,500
平成8年	3,178,500	141,900	3,320,400
平成9年	3,469,500	191,500	3,661,000
平成10年	3,743,530	139,400	3,882,930
平成11年	4,177,200	223,000	4,400,200
平成12年	4,059,300	197,700	4,257,000
平成13年	3,986,200	191,400	4,177,600
平成14年	4,388,900	180,300	4,569,200
平成15年	4,653,359	100,100	4,753,459
平成16年	4,687,200	129,500	4,816,700
平成17年	5,019,100	136,500	5,155,600
平成18年度	5,337,900	96,800	5,434,700
平成19年度	5,517,400	188,800	5,706,200
平成20年度	5,512,540	237,000	5,749,540

※平成17年までは暦年による集計

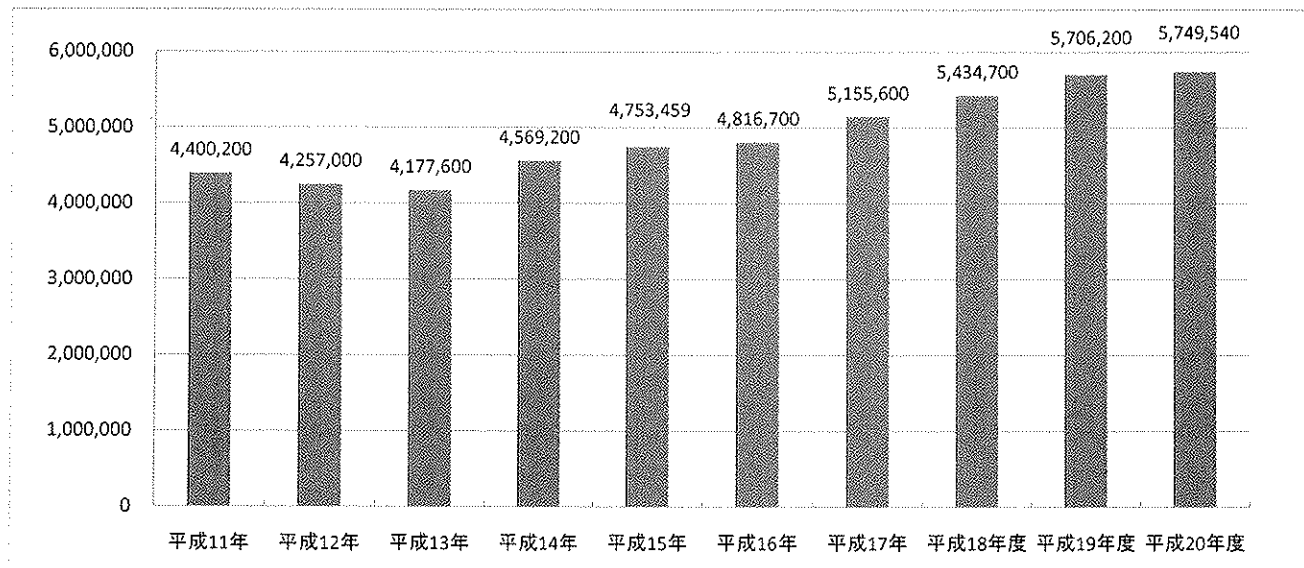
図表Ⅱ-2 平成20年度月別入込み観光客総数の推移

(単位:人、%)

	県外客	外国客	観光客総数	前年同月数	前年同月比
20年4月	449,900	18,300	468,200	460,600	101.7
5月	420,690	25,100	445,790	407,400	109.4
6月	398,730	28,500	427,230	404,000	105.8
7月	474,730	32,300	507,030	458,500	110.6
8月	574,420	28,300	602,720	592,600	101.7
9月	496,780	24,300	521,080	511,700	101.8
10月	497,770	30,800	528,570	503,900	104.9
11月	454,360	18,200	472,560	470,800	100.4
12月	444,930	7,700	452,630	456,800	99.1
21年1月	400,160	8,300	408,460	422,100	96.8
2月	394,820	4,900	399,720	470,300	85.0
3月	505,250	10,300	515,550	547,500	94.2
合計	5,512,540	237,000	5,749,540	5,706,200	100.8
構成比	95.9	4.1	100.0	—	—
前年度比	99.9	125.5	100.8	—	—

図表Ⅱ-3 年(度)別入込観光客総数の推移

(単位:人)



(単位:人)

	観光客総数
平成11年	4,400,200
平成12年	4,257,000
平成13年	4,177,600
平成14年	4,569,200
平成15年	4,753,459
平成16年	4,816,700
平成17年	5,155,600
平成18年度	5,434,700
平成19年度	5,706,200
平成20年度	5,749,540

図表Ⅱ-4 航路別県外観光客数

航空路別観光客数は、「東京」が最も多く、2,677,177人で48.6%を占める。
次いで「阪神」が1,063,269人で19.3%、「福岡」が657,605人で11.9%を占めている。

(単位:人、%)

	実 数	構成比
札幌	0	0.0
仙台	63,184	1.1
小松	38,323	0.7
東京	2,677,177	48.6
名古屋	520,751	9.4
阪神	1,063,269	19.3
広島	72,024	1.3
岡山	40,869	0.7
松山	19,736	0.4
高松	51,208	0.9
福岡	657,605	11.9
長崎	25,633	0.5
熊本	48,190	0.9
大分	0	0.0
宮崎	32,465	0.6
鹿児島	135,947	2.5
福島	30,797	0.6
新潟	19,063	0.3
出雲	0	0.0
山口宇部	300	0.0
花巻	500	0.0
秋田	0	0.0
高知	10,799	0.2
青森	0	0.0
鳥取	0	0.0
その他	4,700	0.1
総計	5,512,540	100.0

図表Ⅱ-5 航路別県外観光客数（空路・海路）

区分	総数	札幌	仙台	小松	東京	名古屋	阪神	広島	岡山	松山	高松	福岡	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	福島	新潟	出雲	山口 宇部	花巻	秋田	高知	青森	鳥取	その他
平成11年	4,166,400	58,800	57,600	36,600	1,756,900	330,700	790,300	79,000	35,600	17,500	27,500	593,000	26,600	51,400	24,500	30,300	161,700	24,900	27,600	2,200	0	9,100	4,100	10,900	8,300	-	1,300
平成12年	4,059,300	59,200	59,300	36,300	1,707,100	317,900	751,700	73,300	35,900	18,100	26,300	594,300	23,900	53,100	22,900	31,700	161,600	24,200	28,500	4,800	0	9,100	0	12,300	7,800	-	0
平成13年	3,986,200	60,500	52,800	34,600	1,739,300	315,200	723,700	66,200	34,200	16,800	23,900	574,900	22,500	45,900	21,400	28,600	151,800	26,000	25,400	1,600	0	4,800	0	11,000	4,600	500	0
平成14年	4,388,900	55,500	56,400	37,800	2,020,900	352,000	779,000	65,600	38,700	22,100	29,400	587,400	25,600	46,400	22,800	30,700	145,900	30,900	27,300	1,900	0	1,300	0	6,600	0	0	4,700
平成15年	4,653,359	57,600	59,200	41,400	2,138,529	383,082	834,788	70,300	40,700	22,600	40,000	619,080	24,800	48,400	23,500	30,400	145,600	31,100	25,500	1,600	0	2,700	0	10,000	2,700	0	2,800
平成16年	4,687,200	53,800	64,000	41,900	2,148,800	384,100	842,400	70,300	41,800	20,200	38,200	632,800	25,600	48,200	26,400	31,200	140,700	34,300	26,800	0	0	1,400	0	12,100	0	0	2,200
平成17年	5,019,100	73,100	64,200	42,600	2,304,700	442,600	917,600	75,800	43,600	21,100	40,000	649,900	26,700	46,500	24,800	31,100	141,300	34,100	23,800	100	100	600	100	12,100	200	100	3,600
平成18年度	5,337,900	69,800	74,600	43,100	2,487,800	472,900	993,600	73,800	42,700	20,000	44,200	659,200	26,200	45,700	26,000	28,700	150,800	33,400	24,300	300	100	1,200	100	12,200	0	200	1,000
平成19年度	5,518,200	29,000	69,800	40,400	2,630,100	513,400	1,048,500	78,700	45,800	19,300	44,100	677,100	27,600	48,400	7,200	32,100	137,600	32,600	22,200	0	300	500	0	11,100	0	0	2,400
平成20年度	5,512,540	0	63,184	38,323	2,677,177	520,751	1,063,269	72,024	40,869	19,736	51,208	657,605	25,633	48,190	0	32,465	135,947	30,797	19,063	0	300	500	0	10,799	0	0	4,700
構成比	106.35	1.39	1.49	0.86	49.57	9.42	19.92	1.47	0.85	0.40	0.38	13.13	0.52	0.91	0.52	0.57	3.00	0.67	0.48	0.01	0.00	0.02	0.00	0.24	0.00	0.00	0.02
前年比	106.4	95.5	116.2	101.2	107.9	106.3	108.9	97.4	97.9	94.8	110.5	101.6	98.1	98.3	104.8	92.3	106.7	97.9	102.1	-	-	200.0	-	100.8	-	-	27.8
増減率	▲ 0.1	▲ 100.0	▲ 9.5	▲ 5.1	1.8	1.4	1.4	▲ 8.5	▲ 10.8	2.3	16.1	▲ 2.9	▲ 7.1	▲ 0.4	▲ 100.0	1.1	▲ 1.2	▲ 5.5	▲ 14.1	-	-	0.0	-	▲ 2.7	-	-	95.8
4月	449,900	0	5,110	2,991	208,715	45,169	93,805	6,525	3,455	1,577	5,749	52,341	2,375	3,556	0	2,271	9,721	3,170	2,380	0	0	0	0	990	0	0	0
5月	420,690	0	3,967	3,123	180,660	37,886	97,327	5,947	7,088	1,484	5,464	51,308	2,037	4,277	0	3,085	11,837	2,385	1,990	0	0	0	0	995	0	0	0
6月	398,730	0	3,561	3,320	192,546	39,565	76,940	5,145	2,767	1,283	3,863	49,628	1,882	3,368	0	2,679	9,711	1,779	0	0	0	0	0	593	0	0	0
7月	474,730	0	4,380	3,373	239,141	42,750	92,044	6,113	3,347	1,474	3,741	53,756	2,382	3,848	0	2,666	12,159	2,667	0	0	0	0	0	889	0	0	0
8月	574,420	0	4,912	3,534	276,629	50,091	121,743	6,886	3,631	1,966	4,623	65,986	2,671	5,233	0	3,856	17,316	2,557	0	0	0	0	0	1,086	0	0	1,300
9月	496,780	0	5,433	3,504	252,491	39,056	103,962	6,234	2,960	1,790	3,355	55,332	1,878	3,361	0	2,274	11,193	2,975	0	0	0	0	0	1,092	0	0	0
10月	497,770	0	5,679	4,373	252,719	44,947	90,343	6,213	3,147	1,374	4,241	55,656	1,871	3,948	0	2,666	13,359	2,967	2,878	0	0	0	0	1,189	0	0	200
11月	454,360	0	5,945	3,011	221,047	43,901	76,423	5,039	2,963	1,392	4,059	61,015	2,380	4,464	0	2,876	11,001	4,977	2,685	0	0	0	0	1,192	0	0	0
12月	444,930	0	7,664	2,721	222,887	42,974	77,275	5,846	2,767	1,184	4,964	52,047	1,882	4,168	0	2,279	9,113	3,480	2,586	0	0	0	0	1,093	0	0	0
1月	400,160	0	4,958	2,418	196,875	37,752	71,901	5,644	2,466	1,063	2,662	48,608	1,881	4,267	0	2,478	10,209	3,379	1,686	0	0	0	0	1,493	0	0	400
2月	394,820	0	5,235	2,705	191,174	43,862	67,780	5,435	2,860	1,980	3,456	50,441	1,778	3,361	0	2,275	8,594	0	2,084	0	0	0	0	0	0	0	1,800
3月	505,250	0	6,340	3,250	242,293	52,998	93,726	6,997	3,438	3,169	4,931	61,487	2,566	4,339	0	3,060	11,794	161	2,774	0	300	500	0	187	0	0	1,000

※航路別県外観光客数推計方法は、沖縄県に訪れる観光客数から離島直行便（混在率を掛け県内客を除いた値）を除いた値である。

※区分の地域別でまとめて集計を行っている。内訳は、東京（羽田＋成田）、阪神（関空＋神戸＋伊丹）、福岡（福岡＋北九州）となっている。

図表Ⅱ－6 那覇港へのクルーズ船入港状況実績

	入港回数	乗客数	入港回数対前年度比	乗客数対前年度比
平成19年度	33	43,589	—	—
平成20年度	55	65,339	167	150

資料：那覇港管理組合

4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入

1) 個人消費額及び観光収入(入込み客ベース)

平成20年度に本市を訪れた観光客の一人当たり消費額はアンケート調査の結果から、本市に宿泊した観光客の消費額は、75,598円、宿泊を伴わない観光客の消費額は、55,586円と推計される。

個人消費額の内訳は「飲食・娯楽費」が最も高く、26,829円で35.5%を占める。1泊当たりの宿泊費は、9,375円で平均宿泊日数は2.01日であった。次いで「みやげ品費」15,894円(21.0%)「交通費」6,333円(8.4%)「雑費」6,530円(8.6%)となっている。「飲食・娯楽費」については、前年より1.7%増加した。「宿泊費」については、「1泊当たりの宿泊費」は前年より減少した。平均宿泊日数が2.01日と前年2.2277日から減少した。「みやげ品費」は前年より7.9%の減少となっている。「交通費」については前年より5.3%の減少、「雑費」については26.6%増加した。

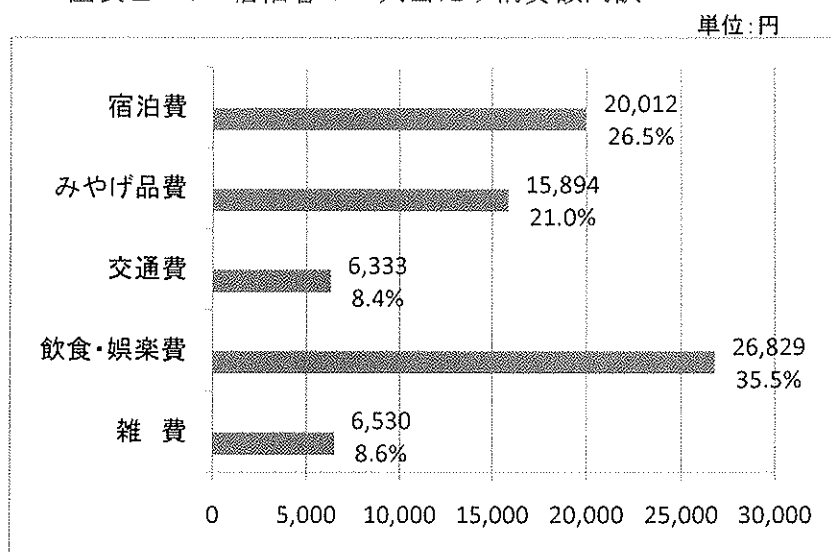
那覇市内における観光収入の推計については、那覇市への入込み客(宿泊客と通過客を含む)は574万9,540人と推計されるがその内訳は那覇市に宿泊した観光客と通過客に分けて集計を行う。

宿泊客については、P11の2)から、那覇市内の宿泊客数は、262万5,213人と推計される。この推計値に観光客一人当たりの消費額を乗じて宿泊客からの観光収入とした。通過客については、312万4,327人と推計される。この推計値に一人当たりの消費額を乗じて通過客からの観光収入とした。

この2つを合計した値3,721億3,000万円が那覇市における観光収入と推計される。通過客については、実際にアンケート調査を行っていないため、現状の調査範囲でより実態に即した値にするために上記のような推計を行っている。

単位:円・%						
区 分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑 費	計
平成20年度	20,012	15,894	6,333	26,829	6,530	75,598
	26.5	21.0	8.4	35.5	8.6	100.0

図表Ⅱ-7 宿泊客の一人当たり消費額内訳



※通過客については、上記の値から「宿泊費」を除いた値とする。

※上記の値には外国人客は含まれていない。

図表Ⅱ－８ 観光客の一人当たり消費額内訳

(単位：円、人・観光収入の単位：百万円)

区 分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑 費	計	県(国)外観光客	観光収入
平成 3年	15,008	18,034	20,496	19,752	6,505	79,795	2,981,400	237,901
平成 4年	13,997	21,170	21,194	19,143	6,274	81,778	3,099,300	253,455
平成 5年	13,545	20,075	17,858	16,310	6,108	73,896	3,108,800	229,728
平成 6年	13,169	16,094	18,158	15,769	5,513	68,703	3,057,400	210,053
平成 7年	13,634	16,294	15,711	14,466	8,762	68,867	3,140,500	216,277
平成 8年	20,700	13,900	17,500	12,500	4,000	68,600	3,320,400	227,779
平成 9年	11,900	14,400	17,600	13,800	6,600	64,300	3,661,000	235,402
平成 10年	11,065	14,183	21,109	14,870	4,672	65,899	3,882,930	255,881
平成 11年	12,868	18,429	10,771	15,216	6,451	63,735	4,400,200	280,447
平成 12年	11,272	14,990	9,434	16,682	6,102	58,480	4,257,000	248,949
平成 13年	10,854	15,808	8,648	17,267	7,199	59,776	4,177,600	249,720
平成 14年	9,690	17,514	9,327	16,798	6,524	59,853	4,569,200	273,480
平成 15年	18,804	15,418	7,325	16,465	5,826	63,838	4,753,459	303,451
平成 16年	19,343	16,574	7,759	15,494	5,336	64,506	4,816,700	310,706
平成 17年	19,127	17,276	6,958	20,878	5,418	69,657	5,155,600	359,124
平成18年度	19,100	16,093	7,172	22,646	5,070	70,081	5,434,700	318,292
平成19年度	21,669	17,259	6,690	26,373	5,157	77,148	5,706,200	369,656
平成20年度	20,012	15,894	6,333	26,829	6,530	75,598	5,749,540	372,130
対前年度増減率	0.92	0.92	0.95	1.02	1.27	0.98	1.01	1.01

※平成18年度から「宿泊客」と「通過客」を別々に集計し、その合計を那覇市における観光収入とした。

※宿泊費は一泊当たり宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。但し、平成14年までは一泊当たりの費用。

○那覇市の宿泊客と通過別消費額の推計

区 分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑 費	計(a)	観光客数(b)	観光収入 (a×b) (百万円)	合 計 (宿泊客+通過客) (百万円)
宿泊客	20,012	15,894	6,333	26,829	6,530	75,598	2,625,213	198,461	372,130
通過客	—	15,894	6,333	26,829	6,530	55,586	3,124,327	173,669	

＜一泊当たり平均宿泊費と平均宿泊日数の考え方＞

※一泊当たり平均宿泊費（ 9,375円 ）

1泊当たりの平均宿泊費については、「那覇市内だけで支出した宿泊費」と「滞在期間」の両方の問いに回答を得られたものだけを集計している。

$$\text{宿泊費合計 (3,121,940円)} \div \text{那覇泊合計 (333人泊)} = 9,375\text{円}$$

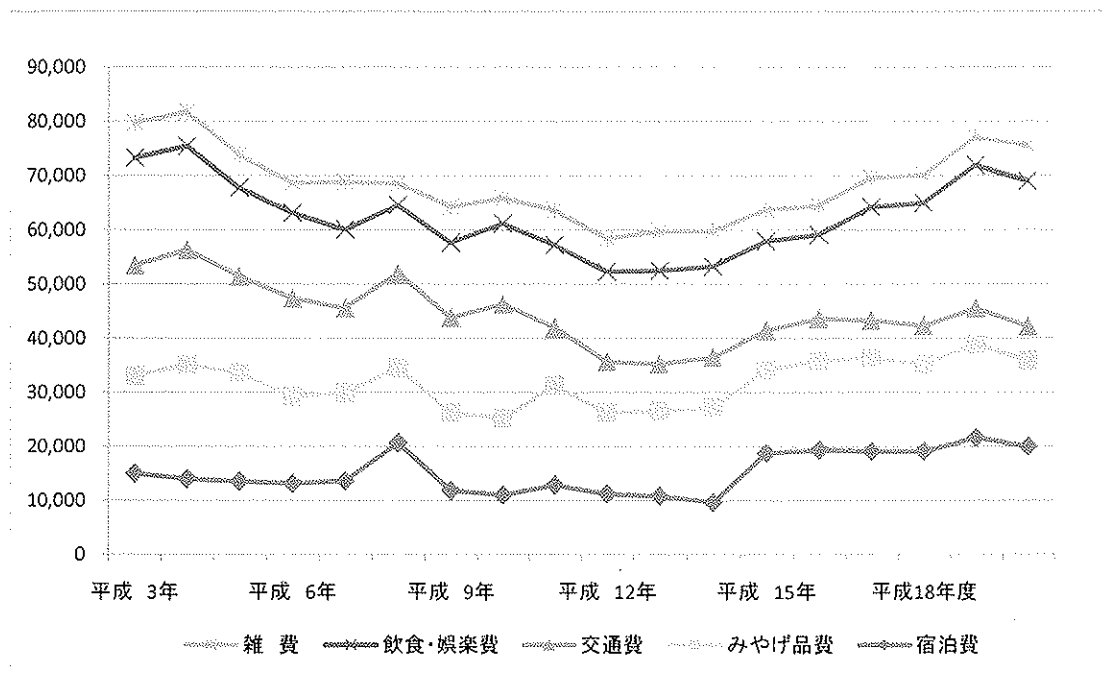
※平均宿泊日数 (2.01日)

平均宿泊日数については、「那覇市内での宿泊日数」の合計を「回答者数」で除して求めた値である。

$$\text{那覇泊合計 (801泊)} \div \text{有効回答者数 (398人)} = 2.0126\text{泊}$$

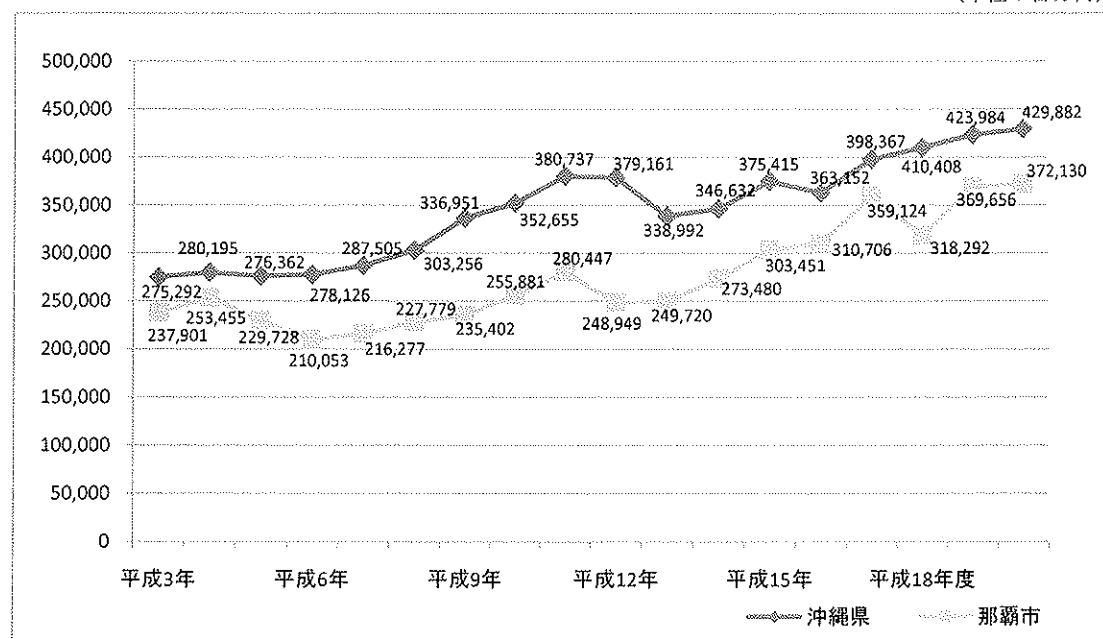
図表Ⅱ－9 年次別観光客一人あたり消費額内訳の推移（グラフ）

（単位：円）



図表Ⅱ－10 年次別観光収入の推移（入込み観光客数ベース）

（単位：百万円）



2) 那覇市内の宿泊客数

平成20年度の那覇市内の宿泊施設における延べ客数は、市内客室規模及び稼働状況から527万6,678人と推定される。

これをアンケート調査における平均宿泊日数で除し、市内宿泊数を算出した。

その結果、那覇市内での宿泊客数は262万5,213人の推定となる。

図表Ⅱ－11 入込み観光客（県外・外国）のうち、那覇市内の宿泊客（推計）

（単位：人、日）

規 模	延べ収容人員 A	稼働率 B	延べ宿泊客数 A×B	那覇市での宿泊数 C	宿泊客数 (A×B)/C
大(300人以上)	3,759,500	0.708	2,661,726	2.01000	1,324,242
中(100～299人)	3,148,490	0.708	2,229,131	2.01000	1,109,020
小(100人未満)	544,945	0.708	385,821	2.01000	191,951
合計	7,452,935	—	5,276,678	—	2,625,213

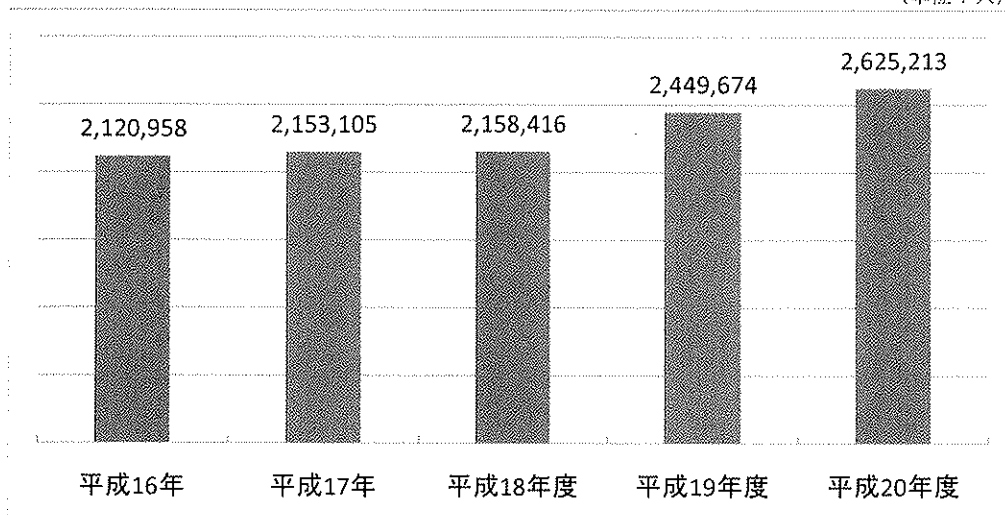
※延べ収容人員＝那覇市内宿泊施設の収容人員×365日【宿泊施設実態調査那覇市分参照】

※那覇市内での宿泊数は観光客アンケート調査から推計

※稼働率：日本銀行那覇支店資料参照

図表Ⅱ－12 那覇市内宿泊の宿泊客数 過去5年間の推計（グラフ）

（単位：人）



図表Ⅱ－13 那覇市内の宿泊客数 過去5年間の推計

（単位：人）

	大規模	中規模	小規模	合計
平成16年	1,134,838	756,835	229,285	2,120,958
平成17年	1,178,374	806,381	168,350	2,153,105
平成18年度	1,208,805	805,713	143,898	2,158,416
平成19年度	1,299,641	944,957	205,076	2,449,674
平成20年度	1,324,242	1,109,020	191,951	2,625,213

Ⅲ. 観光客アンケート調査の方法と結果

Ⅲ. 観光客アンケート調査の方法と結果

アンケート調査の方法

(1) 調査対象及び調査期間

平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日までに、那覇市内に宿泊した観光客を対象に行った。

(2) 調査方法

那覇市内に所在する約 100 軒の宿泊施設に対して、調査協力を依頼し、各宿泊施設が宿泊客に対して調査票と返信用封筒を配布した。調査票の記入は、宿泊客が帰った後に自身で記入し、配布した返信用封筒によって返送してもらい、回収を行った。

宿泊施設に対する調査票の配布は年 3 回に分けて実施した。そのため、月別の回答者数にばらつきが生じている。

(3) 調査項目

調査項目は、性別、年齢、居住地等の回答者の属性に関する項目、来県目的、来県動機、那覇市内で支出した費用、県内での移動手段、みやげ品の購入状況、サービス面での問題点や改善して欲しい点、観光コース等の項目を設定し、調査した。

(4) 調査票回収数及び有効回答数

- 調査票回収数 : 547 票
- うち有効回答数 : 399 票

図表Ⅲ－1 アンケートの質問項目

① 年 齢	1. 10 代	2. 20 代	3. 30 代	4. 40 代	5. 50 代	6. 60 代
	7. 70 代	8. 80 代以上				
② 性 別	1. 男	2. 女				
③ 住 所	都・道・府・県					
④ 職 業	1. 会社員	2. 公務員	3. 自営業	4. 農林漁業	5. 自由業	
	6. 学生	7. 主婦	8. 無職	9. その他 ()		
⑤ 来県目的	1. 観光	2. 戦跡地参拝	3. 商用・社用	4. 公用	5. 観光兼用務	
	6. マリンレジャー	7. ゴルフ	8. 祭り・イベントの見物・参加			
	9. 新婚旅行	10. 大会・研修	11. その他 ()			
	※ 8 と答えた方にお聞きます。次のどの祭りの見物、あるいはイベントへの参加でしたか。					
	1. 那覇ハーリー	2. 那覇まつり (那覇大綱挽)				
	3. NAHA マラソン	4. その他 ()				
⑥ 来県動機	1. 友人・知人のすすめ	2. 家族のすすめ	3. 雑誌等の宣伝物を見て			
	4. 旅行業者のすすめ	5. 前に来て良かったから	6. 一度来たかった			
	7. その他 ()					
⑦ 来県回数	1. 初めて	2. 2 回目	3. 3 回目	4. 4 回目以上		
⑧ どなたと一緒でしたか	1. 一人	2. 夫婦	3. 家族 (ご自身含め 人)			
	4. 地域・職場の団体 (ご自身含め 人)					
	5. 友人・知人グループ (ご自身含め 人)	6. その他 ()				
⑨ 旅行形態及び旅費の総額 (一人当たりの旅行代金)						
	1. 団体旅行 _____ 円	2. 観光つきパッケージツアー _____ 円				
	3. 個人旅行 _____ 円	4. フリープラン型パッケージツアー _____ 円				

⑩ 那覇市内だけで支出した一人当たりの費用

(パッケージに含まれる料金を除いて下さい。お支払いのない項目は0とお書き下さい。)

1. 宿泊費 _____ 円 2. 交通費 (航空運賃除く) _____ 円
 3. みやげ品費 _____ 円 4. 飲食費 _____ 円
 5. 娯楽費 _____ 円 6. 雑費 _____ 円

⑪ 沖縄本島内での移動手段

1. 路線バス 2. 貸切バス 3. タクシー 4. レンタカー
 5. モノレール 6. 友人・知人の車 7. その他 ()

⑫ 那覇市内でお買い求めになったおみやげ品や商品 (いくつでも○をつけてください。)

1. 陶器・漆器 2. 琉球ガラス製品 3. 泡盛 4. 洋酒
 5. さんご製品 6. 星砂・貝製品 7. 紅型・織物
 8. かりゆしウェア・Tシャツ 9. お菓子類 10. 食品
 11. 健康食品 12. 沖縄関係 CD・楽譜
 13. 外国製品 (ハンドバック・洋服等) 14. その他 ()

⑬ おみやげをお買い求めになった場所 (いくつでも○をつけて下さい)

1. 市内ホテル 2. 国際通り周辺 3. 新都心
 4. 空港 5. その他 ()

⑭ サービス面においての問題点や改善してほしい点 (いくつでも○をつけて下さい)

1. みやげ品店の接客 2. ホテルでの接客 3. タクシー乗務員の接客
 4. 飲食店の接客 5. 道路案内表示 6. 交通機関の案内表示
 7. 観光地案内表示 8. その他 ()

⑮ 沖縄滞在日数 _____ 泊 _____ 日 (うち那覇市内 _____ 泊 _____ 日) 年 _____ 月 _____ 日から

⑯ 滞在場所 (お泊りになられた地区に○をつけて下さい)

	那覇市内		那覇市以外	本島周辺離島			離島	
	宿泊施設	宿泊施設以外	(本島内)	慶良間	久米島	その他	宮古	八重山
1 泊目								
2 泊目								
3 泊目								
4 泊目								
5 泊目								
6 泊目以上								

⑰ 滞在中どの観光地に行きましたか (下記の中から該当する箇所レ点をつけ、ご記入下さい)

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------|-------------------------------|------------|
| (那覇市内) | | (那覇市外) | |
| ☐ 首里城 | (午前・午後・夕方以降) | ☐ 北部観光 | (日目) |
| ☐ 識名園 | (午前・午後・夕方以降) | ☐ 中部観光 | (日目) |
| ☐ 国際通り | (午前・午後・夕方以降) | ☐ 南部観光 | (日目) |
| ☐ 牧志公設市場 | (午前・午後・夕方以降) | ☐ 周辺離島 | (日目) |
| ☐ 新都心 | (午前・午後・夕方以降) | ☐ その他 | (日目) |
| ☐ 壺屋周辺 | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ 福州園 | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ てんぶす那覇 | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ 那覇市伝統工芸館 | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ 波の上ビーチ | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ DFS | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ その他 | (午前・午後・夕方以降) | | |

⑱ 那覇市内にほしい施設

1. アミューズメント施設 2. レストラン街 3. ショッピングモール
 4. 伝統工芸・芸能体験施設 5. スポーツ・レクリエーション施設
 6. 駐車場 7. 教養・文化施設 8. 大型会議・研修施設
 9. その他 () 10. 現状のままでよい

⑲ 那覇市の印象及び感想・意見・提言等

1. 回答者の属性

全体数から回答者の性別内訳は、「男性」206人（51.6%）、「女性」179人（44.9%）の割合になっている。

年齢別では、最も多い順から「40代」115人（28.8%）、「30代」110人（27.6%）、「50代」67人（16.8%）となっている。

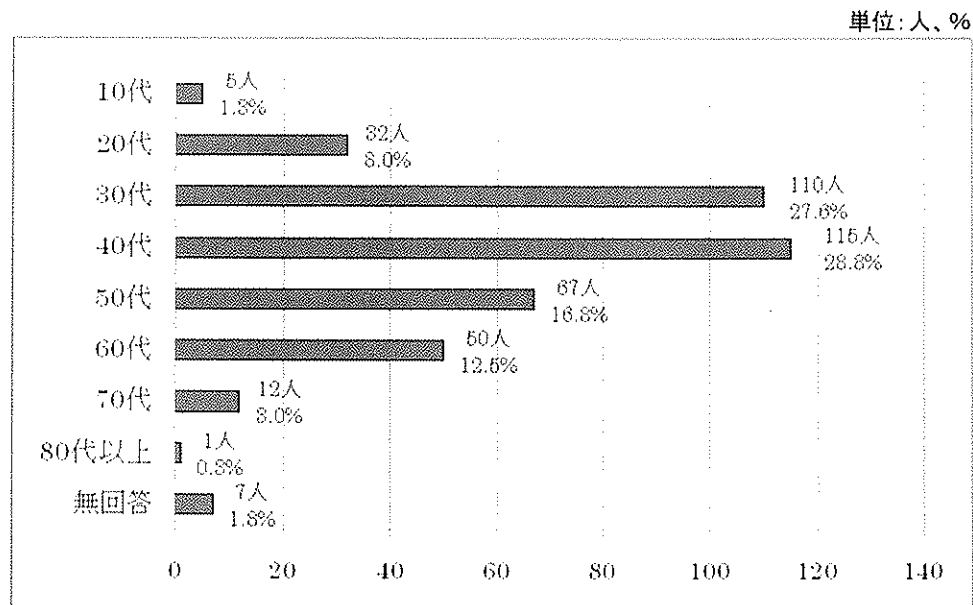
性別の構成比の回答比率は、「30代」以下では女性が高く、「40代」以上は男性が高くなっている。

職業別の回答数は、「会社員」が最も多く42.4%を占めているが、過去5年間の推移からは平成18年度をピークに減少してきている。「主婦」は年々増加傾向で、平成17年に10.2%、平成20年度は17.8%になっている。

居住地別では、「南関東」が127人（31.8%）と最も多く、次いで「中部」49人（12.3%）となっている。都道府県別では、「東京都」53人（13.3%）、「神奈川県」39人（9.8%）、「大阪府」27人（6.8%）の順となっている。

月別回答者数は、「1月」が最も多く91人（22.8%）、次いで「7月」17.3%、「8月」14.8%になっている。

図表Ⅲ－1－1 年代別回答者構成（グラフ）



図表Ⅲ－1－2 年代別・男女別回答者数及び構成比

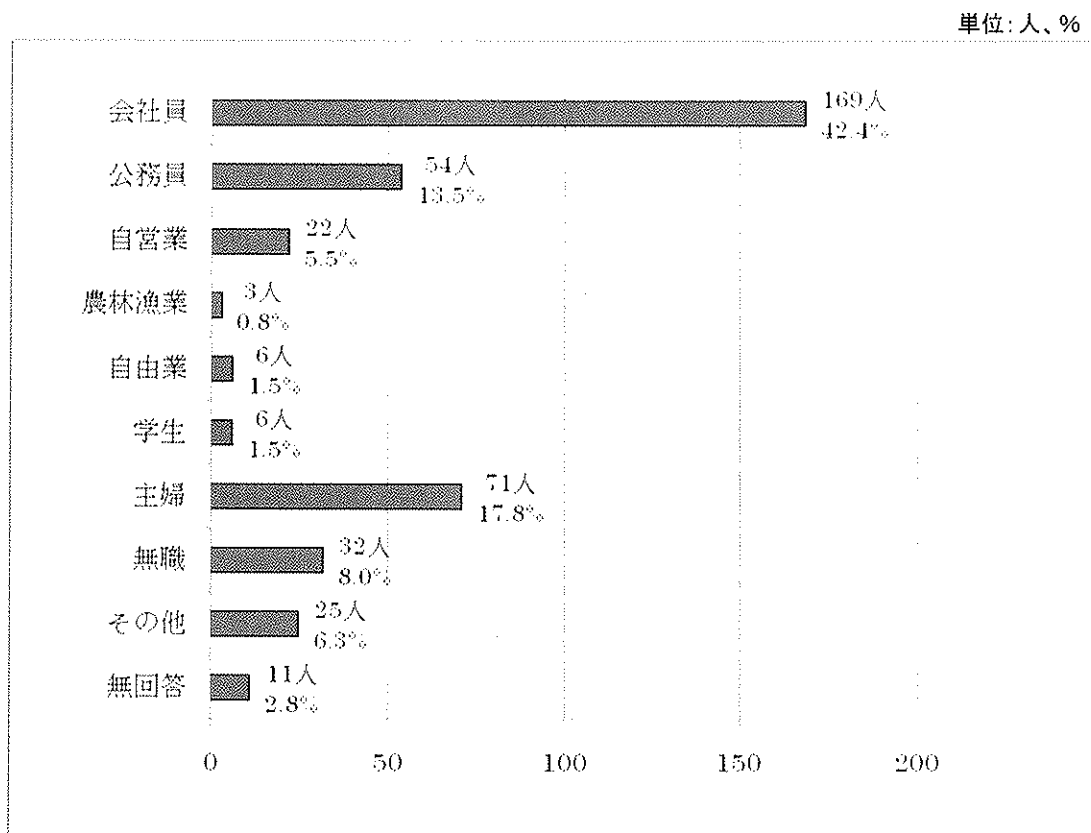
単位：人(上段)、%(下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総 計
男	2	5	51	67	35	35	8	1	2	206
女	2	25	57	47	30	13	2	0	3	179
無回答	1	2	2	1	2	2	2	0	2	14
回答数	5	32	110	115	67	50	12	1	7	399
男	1.0	2.4	24.8	32.5	17.0	17.0	3.9	0.5	1.0	51.6
女	1.1	14.0	31.8	26.3	16.8	7.3	1.1	0.0	1.7	44.9
無回答	7.1	14.3	14.3	7.1	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	3.5
回答比率	1.3	8.0	27.6	28.8	16.8	12.5	3.0	0.3	1.8	100.0

図表Ⅲ－１－３ 職業別回答者数及び構成比

単位：人、％		
区 分	人 数	構成比
会社員	169	42.4
公務員	54	13.5
自営業	22	5.5
農林漁業	3	0.8
自由業	6	1.5
学生	6	1.5
主婦	71	17.8
無職	32	8.0
その他	25	6.3
無回答	11	2.8
総 計	399	100.0

図表Ⅲ－１－４ 職業別構成



図表Ⅲ－１－５ 職業別回答者比率の推移（過去５年間）

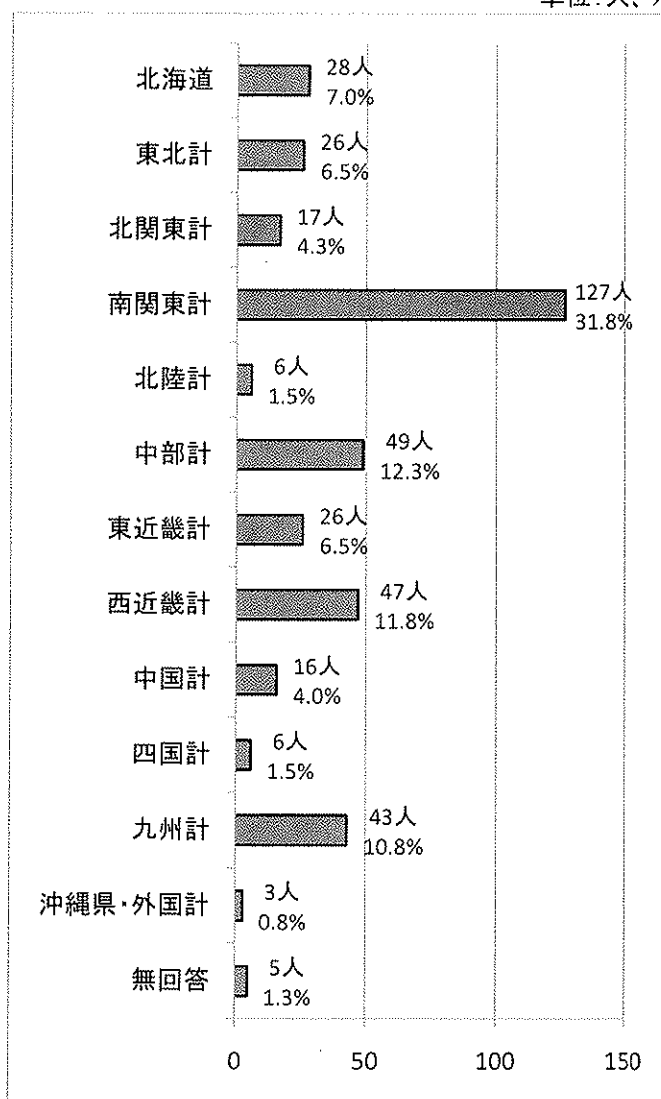
単位：％					
区 分	平成16年	平成17年	平成18年度	平成19年度	平成20年度
会社員	38.0	40.5	48.8	43.0	42.4
公務員	13.7	14.3	13.3	9.1	13.5
自営業	5.1	9.0	7.3	6.7	5.5
農林漁業	0.9	0.5	0.9	1.6	0.8
自由業	2.4	2.5	1.7	2.0	1.5
学生	7.3	5.8	2.8	3.7	1.5
主婦	15.7	10.2	12.3	16.3	17.8
無職	6.6	8.3	7.5	9.7	8.0
その他	8.6	8.1	4.1	6.0	6.3

図表Ⅲ－１－６ 居住地別回答者数及び構成比

単位：人、％		
都道府県名	人 数	構成比
北海道	28	7.0
青森県	5	1.3
岩手県	2	0.5
宮城県	12	3.0
秋田県	2	0.5
山形県	2	0.5
福島県	3	0.8
東北計	26	6.5
茨城県	8	2.0
栃木県	7	1.8
群馬県	2	0.5
北関東計	17	4.3
埼玉県	16	4.0
千葉県	19	4.8
東京都	53	13.3
神奈川県	39	9.8
南関東計	127	31.8
新潟県	0	0.0
富山県	1	0.3
石川県	4	1.0
福井県	1	0.3
北陸計	6	1.5
山梨県	3	0.8
長野県	2	0.5
岐阜県	6	1.5
静岡県	13	3.3
愛知県	21	5.3
三重県	4	1.0
中部計	49	12.3
滋賀県	5	1.3
京都府	12	3.0
奈良県	8	2.0
和歌山県	1	0.3
東近畿計	26	6.5
大阪府	27	6.8
兵庫県	20	5.0
西近畿計	47	11.8
鳥取県	2	0.5
島根県	1	0.3
岡山県	5	1.3
広島県	5	1.3
山口県	3	0.8
中国計	16	4.0

単位：人、％		
都道府県名	人 数	構成比
徳島県	0	0.0
香川県	3	0.8
愛媛県	2	0.5
高知県	1	0.3
四国計	6	1.5
福岡県	24	6.0
長崎県	2	0.5
大分県	4	1.0
熊本県	5	1.3
佐賀県	3	0.8
宮崎県	4	1.0
鹿児島県	1	0.3
九州計	43	10.8
沖縄県	3	0.8
外国	0	0.0
沖縄県・外国計	3	0.8
無回答	5	1.3
総 計	399	100.0

単位：人、％



図表Ⅲ－１－７ 月別・年代別回答者数

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総 計
10代	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	5
20代	6	3	8	1	1	0	7	2	2	1	1	0	32
30代	11	8	6	7	2	6	22	18	13	10	3	4	110
40代	21	5	12	4	6	0	25	26	9	3	4	0	115
50代	24	4	6	8	2	1	7	9	1	2	1	2	67
60代	21	1	7	6	2	2	4	1	0	2	0	4	50
70代	3	2	2	0	1	0	1	1	0	0	1	1	12
80代以上	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無回答	3	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	7
回答数	91	23	42	26	14	9	69	59	26	18	11	11	399
10代	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	1.3
20代	18.8	9.4	25.0	3.1	3.1	0.0	21.9	6.3	6.3	3.1	3.1	0.0	8.0
30代	10.0	7.3	5.5	6.4	1.8	5.5	20.0	16.4	11.8	9.1	2.7	3.6	27.6
40代	18.3	4.3	10.4	3.5	5.2	0.0	21.7	22.6	7.8	2.6	3.5	0.0	28.8
50代	35.8	6.0	9.0	11.9	3.0	1.5	10.4	13.4	1.5	3.0	1.5	3.0	16.8
60代	42.0	2.0	14.0	12.0	4.0	4.0	8.0	2.0	0.0	4.0	0.0	8.0	12.5
70代	25.0	16.7	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	3.0
80代以上	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
無回答	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	1.8
回答比率	22.8	5.8	10.5	6.5	3.5	2.3	17.3	14.8	6.5	4.5	2.8	2.8	100.0

図表Ⅲ－１－８ 年代別回答者比率の推移（過去５年間）

単位：%

区 分	平成16年	平成17年	平成18年度	平成19年度	平成20年度
10代	2.2	2.6	1.5	1.1	1.3
20代	18.2	14.6	11.6	14.7	8.0
30代	23.5	23.2	25.8	21.6	27.6
40代	23.2	21.9	24.5	20.8	28.8
50代	16.4	19.8	21.7	20.7	16.8
60代以上	15.5	17.4	14.8	20.7	15.8

図表Ⅲ－１－９ 月別・職業別回答者数

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総 計
会社員	35	11	19	11	6	4	30	25	10	6	6	6	169
公務員	8	3	6	1	1	0	14	12	4	5	0	0	54
自営業	7	0	3	1	2	2	2	3	1	0	1	0	22
農林漁業	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
自由業	2	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	6
学生	2	2	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	8
主婦	16	3	4	8	2	0	12	12	6	4	1	4	72
無職	10	3	2	2	2	2	3	1	0	3	3	1	32
その他	6	0	4	1	1	0	4	2	4	0	0	0	22
無回答	3	0	2	0	0	1	2	2	1	0	0	0	11
回答数	91	23	42	26	14	9	69	59	26	18	11	11	399
会社員	20.7	6.5	11.2	6.5	3.6	2.4	17.8	14.8	5.9	3.6	3.6	3.6	42.4
公務員	14.8	5.6	11.1	1.9	1.9	0.0	25.9	22.2	7.4	9.3	0.0	0.0	13.5
自営業	31.8	0.0	13.6	4.5	9.1	9.1	9.1	13.6	4.5	0.0	4.5	0.0	5.5
農林漁業	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
自由業	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
学生	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
主婦	22.2	4.2	5.6	11.1	2.8	0.0	16.7	16.7	8.3	5.6	1.4	5.6	18.0
無職	31.3	9.4	6.3	6.3	6.3	6.3	9.4	3.1	0.0	9.4	9.4	3.1	8.0
その他	27.3	0.0	18.2	4.5	4.5	0.0	18.2	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	5.5
無回答	27.3	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	18.2	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	2.8
回答比率	22.8	5.8	10.5	6.5	3.5	2.3	17.3	14.8	6.5	4.5	2.8	2.8	100.0

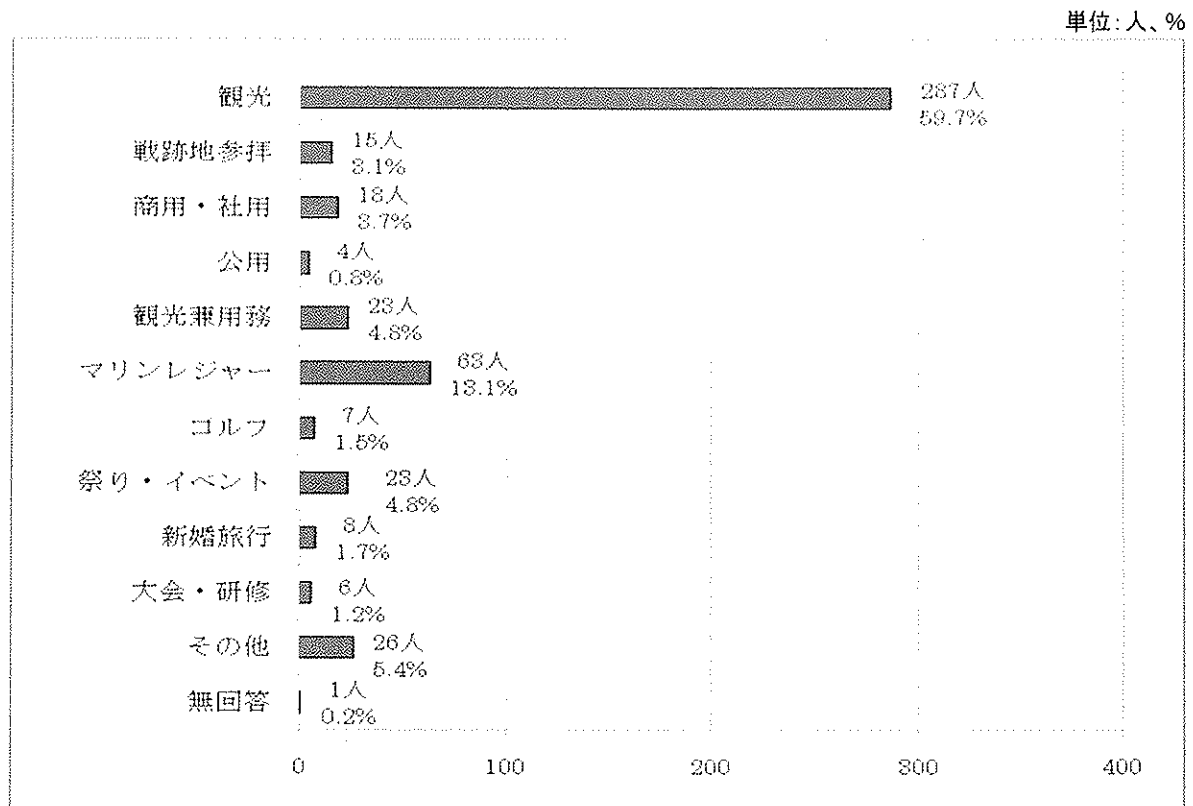
2. 来訪目的

来訪目的の回答者数は、「観光」が最も多く 287 人（59.7%）となっている。次いで「マリンレジャー」63 人（13.1%）、「観光兼用務」23 人（4.8%）、「祭り・イベント」23 人（4.8%）の順になっている。

年代別の回答数では、各年代とも「観光」が最も多く、さらに「30 代」、「40 代」は、「マリンレジャー」が次いで多い順となっている。

全職業区分で「観光」が最も多くなっている。また、次に多い回答数の「マリンレジャー」は「会社員」、「公務員」、「学生」、「主婦」となっている。

図表Ⅲ－2－1 来訪目的回答者数（複数回答有）



図表Ⅲ－２－２ 年代別来訪目的（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）										
区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総 計
観光	3	30	82	84	41	32	8	1	6	287
戦跡地参拝	1	3	2	4	1	2	1	0	1	15
商用・社用	0	0	3	5	6	4	0	0	0	18
公用	0	0	0	3	0	1	0	0	0	4
観光兼用務	0	0	4	5	9	3	2	0	0	23
マリンレジャー	2	3	25	25	5	2	0	0	1	63
ゴルフ	0	0	1	2	0	4	0	0	0	7
祭り・イベント	0	1	5	8	5	4	0	0	0	23
新婚旅行	0	3	5	0	0	0	0	0	0	8
大会・研修	0	1	2	1	2	0	0	0	0	6
その他	0	0	7	4	5	8	2	0	0	26
無回答	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
回答数	6	41	137	141	74	60	13	1	8	481
観光	1.0	10.5	28.6	29.3	14.3	11.1	2.8	0.3	2.1	59.7
戦跡地参拝	6.7	20.0	13.3	26.7	6.7	13.3	6.7	0.0	6.7	3.1
商用・社用	0.0	0.0	16.7	27.8	33.3	22.2	0.0	0.0	0.0	3.7
公用	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.8
観光兼用務	0.0	0.0	17.4	21.7	39.1	13.0	8.7	0.0	0.0	4.8
マリンレジャー	3.2	4.8	39.7	39.7	7.9	3.2	0.0	0.0	1.6	13.1
ゴルフ	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	1.5
祭り・イベント	0.0	4.3	21.7	34.8	21.7	17.4	0.0	0.0	0.0	4.8
新婚旅行	0.0	37.5	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
大会・研修	0.0	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
その他	0.0	0.0	26.9	15.4	19.2	30.8	7.7	0.0	0.0	5.4
無回答	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
回答比率	1.2	8.5	28.5	29.3	15.4	12.5	2.7	0.2	1.7	100

図表Ⅲ－２－３ 職業別来訪目的（複数回答有）

単位：人(上段)、%(下段)											
区 分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総 計
観光	108	44	14	2	5	4	57	26	17	10	287
戦跡地参拝	4	2	1	0	0	0	2	2	4	0	15
商用・社用	17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	18
公用	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	4
観光兼用務	12	1	3	1	1	0	2	1	2	0	23
マリンレジャー	30	9	2	0	0	2	12	2	3	3	63
ゴルフ	3	2	0	0	0	0	0	1	1	0	7
祭り・イベント	14	2	3	0	0	0	3	0	1	0	23
新婚旅行	5	0	0	0	0	0	1	0	2	0	8
大会・研修	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6
その他	4	1	4	0	0	0	7	4	6	0	26
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
回答数	202	64	29	3	7	6	84	36	37	13	481
観光	37.6	15.3	4.9	0.7	1.7	1.4	19.9	9.1	5.9	3.5	59.7
戦跡地参拝	26.7	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	13.3	13.3	26.7	0.0	3.1
商用・社用	94.4	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7
公用	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.8
観光兼用務	52.2	4.3	13.0	4.3	4.3	0.0	8.7	4.3	8.7	0.0	4.8
マリンレジャー	47.6	14.3	3.2	0.0	0.0	3.2	19.0	3.2	4.8	4.8	13.1
ゴルフ	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	1.5
祭り・イベント	60.9	8.7	13.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	4.3	0.0	4.8
新婚旅行	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	1.7
大会・研修	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
その他	15.4	3.8	15.4	0.0	0.0	0.0	26.9	15.4	23.1	0.0	5.4
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
回答比率	42.0	13.3	6.0	0.6	1.5	1.2	17.5	7.5	7.7	2.7	100.0

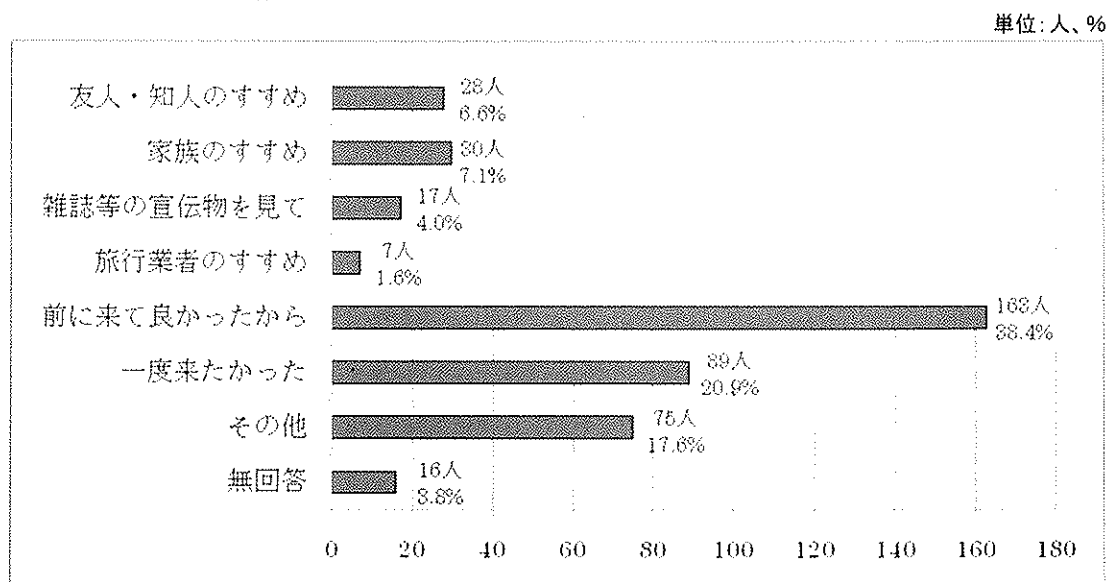
3. 来訪動機

来訪動機の回答者数は、「前に来て良かったから」163人（38.4%）と最も多く、次いで「一度来たかった」が89人（20.9%）となっている。また年代別内訳では、「前に来て良かったから」は「40代」33.7%、「30代」30.7%で、全体の約6割を占めている。

職業別来訪動機では、「友人・知人のすすめ」、「家族のすすめ」の比率は「会社員」が最も高くなっている。

さらに来訪回数別来訪動機では、「友人・知人のすすめ」が「初めて」39.3%、「4回目以上」32.1%の比率になっている。過去5年間の来訪動機推移の回答数は、「前に来て良かったから」が最も多く、次いで「一度来たかった」に変化はない。

図表Ⅲ－3－1 来訪動機回答者数



図表Ⅲ－3－2 年代別来訪動機（複数回答有）

単位: 人(上段)、%(下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総 計
友人・知人のすすめ	0	5	9	6	5	2	1	0	0	28
家族のすすめ	0	1	6	11	4	6	1	0	1	30
雑誌等の宣伝物を見て	1	2	1	7	2	3	0	0	1	17
旅行業者のすすめ	0	0	2	0	0	4	0	0	1	7
前に来て良かったから	2	14	50	55	21	16	3	1	1	163
一度来たかった	0	11	28	19	18	10	2	0	1	89
その他	1	3	16	21	14	13	5	0	2	75
無回答	1	0	2	5	5	2	0	0	1	16
回答数	5	36	114	124	69	56	12	1	8	425
友人・知人のすすめ	0.0	17.9	32.1	21.4	17.9	7.1	3.6	0.0	0.0	6.6
家族のすすめ	0.0	3.3	20.0	36.7	13.3	20.0	3.3	0.0	3.3	7.1
雑誌等の宣伝物を見て	5.9	11.8	5.9	41.2	11.8	17.6	0.0	0.0	5.9	4.0
旅行業者のすすめ	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	14.3	1.6
前に来て良かったから	1.2	8.6	30.7	33.7	12.9	9.8	1.8	0.6	0.6	38.4
一度来たかった	0.0	12.4	31.5	21.3	20.2	11.2	2.2	0.0	1.1	20.9
その他	1.3	4.0	21.3	28.0	18.7	17.3	6.7	0.0	2.7	17.6
無回答	6.3	0.0	12.5	31.3	31.3	12.5	0.0	0.0	6.3	3.8
回答比率	1.2	8.5	26.8	29.2	16.2	13.2	2.8	0.2	1.9	100.0

図表Ⅲ－3－3 職業別来訪動機（複数回答有）

単位: 人(上段)、%(下段)

区 分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総 計
友人・知人のすすめ	15	4	2	1	0	0	3	3	0	0	28
家族のすすめ	13	5	2	0	1	0	4	2	2	1	30
雑誌等の宣伝物を見て	2	3	1	0	3	1	1	2	2	2	17
旅行業者のすすめ	1	0	0	0	0	0	1	4	0	1	7
前に来て良かったから	75	27	8	1	2	1	30	5	10	4	163
一度来たかった	32	11	6	0	1	2	22	8	5	2	89
その他	29	6	6	1	0	1	10	9	11	2	75
無回答	11	1	0	0	0	1	1	1	0	1	16
回答数	178	57	25	3	7	6	72	34	30	13	425
友人・知人のすすめ	53.6	14.3	7.1	3.6	0.0	0.0	10.7	10.7	0.0	0.0	6.6
家族のすすめ	43.3	16.7	6.7	0.0	3.3	0.0	13.3	6.7	6.7	3.3	7.1
雑誌等の宣伝物を見て	11.8	17.6	5.9	0.0	17.6	5.9	5.9	11.8	11.8	11.8	4.0
旅行業者のすすめ	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	57.1	0.0	14.3	1.6
前に来て良かったから	46.0	16.6	4.9	0.6	1.2	0.6	18.4	3.1	6.1	2.5	38.4
一度来たかった	36.0	12.4	6.7	0.0	1.1	2.2	24.7	9.0	5.6	2.2	20.9
その他	38.7	8.0	8.0	1.3	0.0	1.3	13.3	12.0	14.7	2.7	17.6
無回答	68.8	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	0.0	6.3	3.8
回答比率	41.9	13.4	5.9	0.7	1.6	1.4	16.9	8.0	7.1	3.1	100.0

図表Ⅲ－３－４ 来訪回数別来訪動機（複数回答有）

単位: 人(上段)、%(下段)

区 分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総 計
友人・知人のすすめ	11	5	3	9	0	28
家族のすすめ	10	4	6	9	1	30
雑誌等の宣伝物を見て	9	3	0	4	1	17
旅行業者のすすめ	4	2	1	0	0	7
前に来て良かったから	0	33	24	106	0	163
一度来たかった	77	7	1	4	0	89
その他	8	14	5	48	0	75
無回答	0	1	2	12	1	16
回答数	119	69	42	192	3	425
友人・知人のすすめ	39.3	17.9	10.7	32.1	0.0	6.6
家族のすすめ	33.3	13.3	20.0	30.0	3.3	7.1
雑誌等の宣伝物を見て	52.9	17.6	0.0	23.5	5.9	4.0
旅行業者のすすめ	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	1.6
前に来て良かったから	0.0	20.2	14.7	65.0	0.0	38.4
一度来たかった	86.5	7.9	1.1	4.5	0.0	20.9
その他	10.7	18.7	6.7	64.0	0.0	17.6
無回答	0.0	6.3	12.5	75.0	6.3	3.8
回答比率	28.0	16.2	9.9	45.2	0.7	100

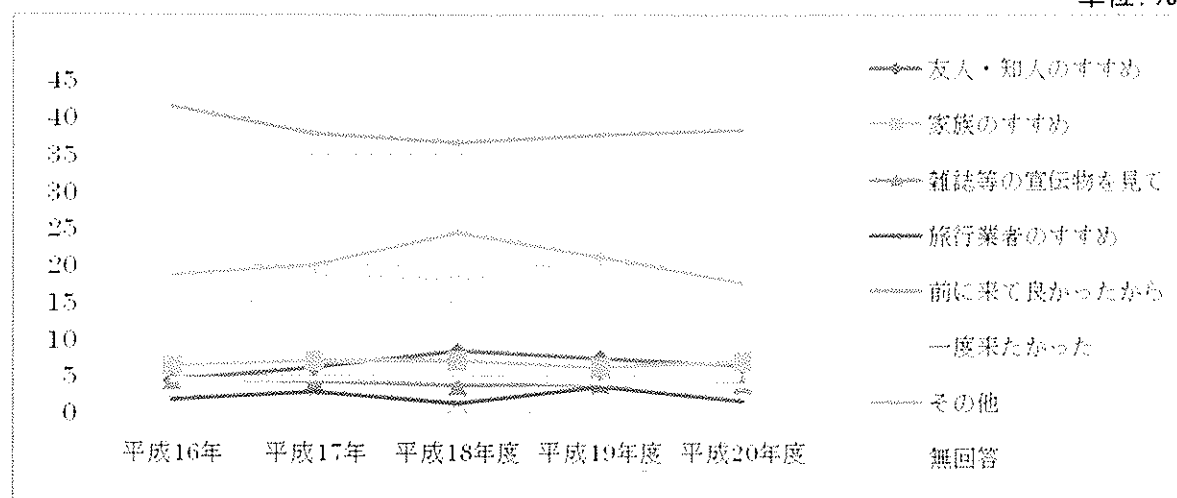
図表Ⅲ－３－５ 来訪動機の推移（過去５年間）

単位: %

区 分	平成16年	平成17年	平成18年度	平成19年度	平成20年度
友人・知人のすすめ	4.4	6.3	8.4	7.5	6.6
家族のすすめ	6.4	7.1	7.1	6.2	7.1
雑誌等の宣伝物を見て	4.4	4.3	3.7	4.0	4.0
旅行業者のすすめ	1.8	2.9	1.3	3.6	1.6
前に来て良かったから	41.6	37.9	36.6	37.7	38.4
一度来たかった	23.2	18.8	18.1	20.6	20.9
その他	18.8	20.1	24.5	21.2	17.6
無回答	4.4	4.7	4.9	4.1	3.8

図表Ⅲ－3－6 来訪動機の推移（グラフ）

単位：％



4. 来訪回数

年代別来訪回数は、「4回目以上」の回答者が「20代」、「80代」を除く各年代で最も多くなっている。年代別内訳では「40代」38%が、「4回目以上」と回答している。また「20代」は「初めて」が、最も多い回答となっている。

さらに、職業別内訳をみると「4回目以上」が「会社員」89人（48.4%）、「公務員」27人（14.7%）の回答者数は、約6割を占めている。

来訪目的別回数は、「4回目以上」の回答者で「観光」が最も多く、次いで「マリンレジャー」となっている。また、「初めて」と回答している比率では、「観光」71.5%、「マリンレジャー」11.5%の順となっている。

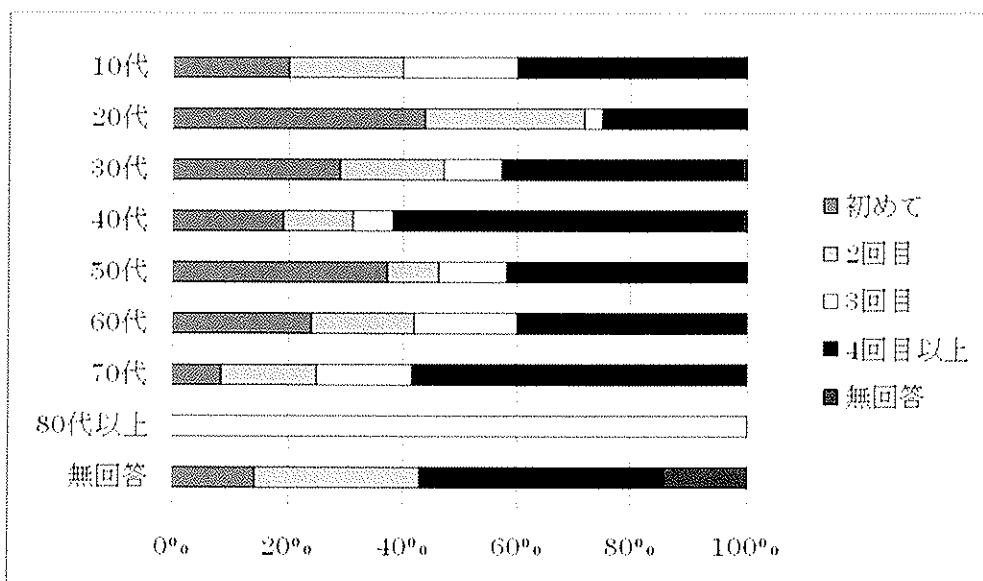
月別来訪回数では、「初めて」、「4回目以上」とともに「1月」が最も多く、次いで「7月」になっている。

来訪回数別回答者比率推移は、「初めて」の回答比率が平成16年以降から平成20年度までに約5%減となっている。

図表Ⅲ-4-1 年代別来訪回数

単位：人(上段)、%(下段)										
区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総 計
初めて	1	14	32	22	25	12	1	0	1	108
2回目	1	9	20	14	6	9	2	0	2	63
3回目	1	1	11	8	8	9	2	1	0	41
4回目以上	2	8	46	70	28	20	7	0	3	184
無回答	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3
回答数	5	32	110	115	67	50	12	1	7	399
初めて	0.9	13.0	29.6	20.4	23.1	11.1	0.9	0.0	0.9	27.1
2回目	1.6	14.3	31.7	22.2	9.5	14.3	3.2	0.0	3.2	15.8
3回目	2.4	2.4	26.8	19.5	19.5	22.0	4.9	2.4	0.0	10.3
4回目以上	1.1	4.3	25.0	38.0	15.2	10.9	3.8	0.0	1.6	46.1
無回答	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.8
回答比率	1.3	8.0	27.6	28.8	16.8	12.5	3.0	0.3	1.8	100.0

図表Ⅲ-4-2 年代別来訪回数（グラフ）



図表Ⅲ－４－３ 職業別来訪回数

単位：人(上段)、%(下段)

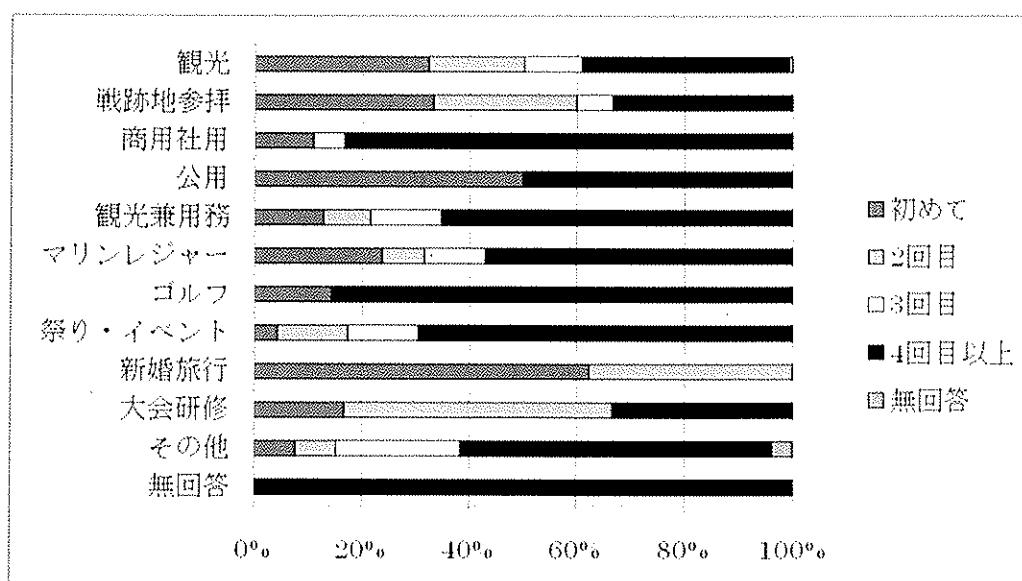
区 分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総 計
初めて	39	14	7	0	1	3	25	11	5	3	108
2回目	24	5	3	2	2	2	14	4	5	2	63
3回目	17	7	2	1	0	0	8	4	2	0	41
4回目以上	89	27	10	0	3	1	24	13	13	4	184
無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
回答数	169	54	22	3	6	6	71	32	25	11	399
初めて	36.1	13.0	6.5	0.0	0.9	2.8	23.1	10.2	4.6	2.8	27.1
2回目	38.1	7.9	4.8	3.2	3.2	3.2	22.2	6.3	7.9	3.2	15.8
3回目	41.5	17.1	4.9	2.4	0.0	0.0	19.5	9.8	4.9	0.0	10.3
4回目以上	48.4	14.7	5.4	0.0	1.6	0.5	13.0	7.1	7.1	2.2	46.1
無回答	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.8
回答比率	42.4	13.5	5.5	0.8	1.5	1.5	17.8	8.0	6.3	2.8	100.0

図表Ⅲ－４－４ 来訪目的別来訪回数（複数回答有）

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	観光	戦跡地参拝	商用社用	公用	観光兼用務	マリンレジャー	ゴルフ	祭り・イベント	新婚旅行	大会研修	その他	無回答	総 計
初めて	93	5	2	2	3	15	1	1	5	1	2	0	130
2回目	51	4	0	0	2	5	0	3	3	3	2	0	73
3回目	31	1	1	0	3	7	0	3	0	0	6	0	52
4回目以上	110	5	15	2	15	36	6	16	0	2	15	1	223
無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
回答数	287	15	18	4	23	63	7	23	8	6	26	1	481
初めて	71.5	3.8	1.5	1.5	2.3	11.5	0.8	0.8	3.8	0.8	1.5	0.0	27.0
2回目	69.9	5.5	0.0	0.0	2.7	6.8	0.0	4.1	4.1	4.1	2.7	0.0	15.2
3回目	59.6	1.9	1.9	0.0	5.8	13.5	0.0	5.8	0.0	0.0	11.5	0.0	10.8
4回目以上	49.3	2.2	6.7	0.9	6.7	16.1	2.7	7.2	0.0	0.9	6.7	0.4	46.4
無回答	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.6
回答比率	59.7	3.1	3.7	0.8	4.8	13.1	1.5	4.8	1.7	1.2	5.4	0.2	100.0

図表Ⅲ－４－５ 来訪目的別来訪回数（グラフ）



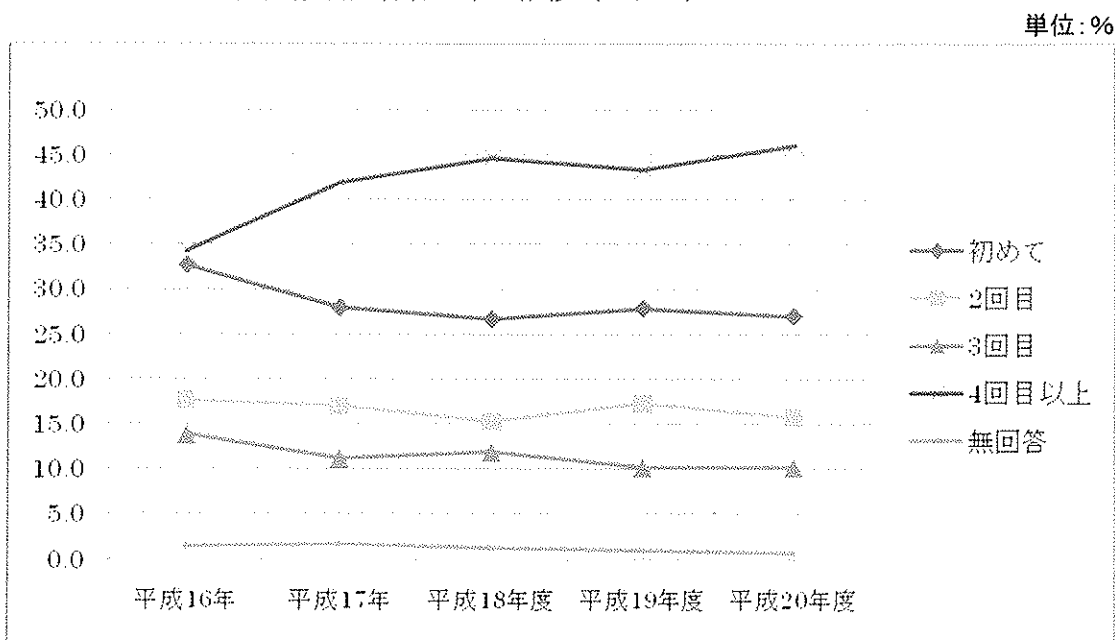
図表Ⅲ－４－６ 月別来訪回数

単位：人(上段)、%(下段)													
区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総 計
初めて	24	7	16	11	6	1	17	12	3	7	2	2	108
2回目	18	1	5	1	2	0	9	12	6	3	1	5	63
3回目	11	0	5	1	1	1	10	5	3	1	2	1	41
4回目以上	38	15	15	13	5	7	33	29	13	7	6	3	184
無回答	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
回答数	91	23	42	26	14	9	69	59	26	18	11	11	399
初めて	22.2	6.5	14.8	10.2	5.6	0.9	15.7	11.1	2.8	6.5	1.9	1.9	27.1
2回目	28.6	1.6	7.9	1.6	3.2	0.0	14.3	19.0	9.5	4.8	1.6	7.9	15.8
3回目	26.8	0.0	12.2	2.4	2.4	2.4	24.4	12.2	7.3	2.4	4.9	2.4	10.3
4回目以上	20.7	8.2	8.2	7.1	2.7	3.8	17.9	15.8	7.1	3.8	3.3	1.6	46.1
無回答	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.8
回答比率	22.8	5.8	10.5	6.5	3.5	2.3	17.3	14.8	6.5	4.5	2.8	2.8	100.0

図表Ⅲ－４－７ 来訪回数別回答者比率の推移（過去５年間）

単位：%					
区 分	平成16年	平成17年	平成18年度	平成19年度	平成20年度
初めて	32.7	28.0	26.7	27.9	27.1
2回目	17.7	17.0	15.3	17.3	15.8
3回目	13.9	11.3	12.0	10.3	10.3
4回目以上	34.3	42.0	44.7	43.4	46.1
無回答	1.5	1.7	1.3	1.0	0.8
総 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
初めて リピーター	65.9	70.3	72.0	71.0	72.2

図表Ⅲ－４－８ 来訪回数別回答者比率の推移（グラフ）



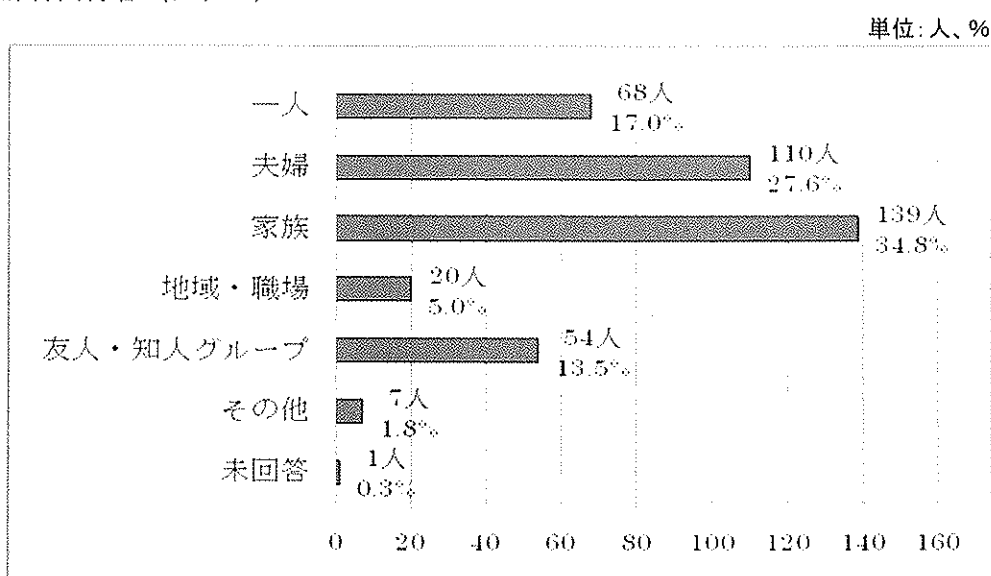
5. 旅行者形態（旅行の同行者）

旅行の同行者形態は、「家族」が最も多く 139 人（34.8%）、次いで「夫婦」110 人（27.6%）となっている。また年代別旅行同行者内訳では、「40 代」は「家族」60 人（43.2%）、「50 代」、「60 代」はともに「夫婦」22 人（20.0%）が最も多い回答数になっている。

職業別旅行者形態では、「会社員」169 人（42.4%）が最も多く、次いで「主婦」71 人（17.8%）となっている。

来訪目的別旅行者形態内訳で「家族」、「夫婦」、「友人・知人グループ」の回答数が多い順に「観光」、「マリンレジャー」になっている。また「一人」は、「観光」、「商用・社用」「マリンレジャー」の順となっている。

図表Ⅲ－5－1 旅行同行者（グラフ）



図表Ⅲ－5－2 年代別旅行同行者

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総 計
一人	1	2	18	24	15	8	0	0	0	68
夫婦	0	10	33	14	22	22	6	1	2	110
家族	4	6	33	60	19	9	3	0	5	139
地域・職場の団体	0	0	8	4	3	3	2	0	0	20
友人・知人グループ	0	13	16	12	7	6	0	0	0	54
その他	0	1	1	1	1	2	1	0	0	7
無回答	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
回答数	5	32	110	115	67	50	12	1	7	399
一人	1.5	2.9	26.5	35.3	22.1	11.8	0.0	0.0	0.0	17.0
夫婦	0.0	9.1	30.0	12.7	20.0	20.0	5.5	0.9	1.8	27.6
家族	2.9	4.3	23.7	43.2	13.7	6.5	2.2	0.0	3.6	34.8
地域・職場の団体	0.0	0.0	40.0	20.0	15.0	15.0	10.0	0.0	0.0	5.0
友人・知人グループ	0.0	24.1	29.6	22.2	13.0	11.1	0.0	0.0	0.0	13.5
その他	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	1.8
無回答	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
回答比率	1.3	8.0	27.6	28.8	16.8	12.5	3.0	0.3	1.8	100.0

図表Ⅲ－５－３ 職業別旅行者形態

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総 計
一人	49	6	1	0	0	1	4	2	4	1	68
夫婦	31	8	9	2	4	0	29	14	9	4	110
家族	50	21	7	0	0	3	35	11	7	5	139
地域・職場の団体	12	4	0	1	1	0	0	1	1	0	20
友人・知人グループ	24	14	4	0	1	2	3	3	2	1	54
その他	2	1	1	0	0	0	0	1	2	0	7
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
回答数	169	54	22	3	6	6	71	32	25	11	399
一人	72.1	8.8	1.5	0.0	0.0	1.5	5.9	2.9	5.9	1.5	17.0
夫婦	28.2	7.3	8.2	1.8	3.6	0.0	26.4	12.7	8.2	3.6	27.6
家族	36.0	15.1	5.0	0.0	0.0	2.2	25.2	7.9	5.0	3.6	34.8
地域・職場の団体	60.0	20.0	0.0	5.0	5.0	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0	5.0
友人・知人グループ	44.4	25.9	7.4	0.0	1.9	3.7	5.6	5.6	3.7	1.9	13.5
その他	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	1.8
無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
回答比率	42.4	13.5	5.5	0.8	1.5	1.5	17.8	8.0	6.3	2.8	100.0

図表Ⅲ－５－４ 来訪目的別旅行者形態（複数回答有）

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	観光	戦跡地 参拝	商用 ・社用	公用	観光兼 用務	マリン レジャー	ゴルフ	祭り・ イベント	新婚旅行	大会研修	その他	無回答	総 計
一人	33	2	11	3	6	10	1	8	0	0	6	0	80
夫婦	87	3	0	0	6	13	1	3	7	1	7	0	128
家族	117	8	0	0	3	28	0	4	1	1	7	0	169
地域・職場の団体	7	0	5	1	5	1	1	0	0	3	0	0	23
友人・知人グループ	40	2	0	0	3	10	3	8	0	1	4	0	71
その他	3	0	2	0	0	1	1	0	0	0	2	0	9
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
回答数	287	15	18	4	23	63	7	23	8	6	26	1	481
一人	41.3	2.5	13.8	3.8	7.5	12.5	1.3	10.0	0.0	0.0	7.5	0.0	16.6
夫婦	68.0	2.3	0.0	0.0	4.7	10.2	0.8	2.3	5.5	0.8	5.5	0.0	26.6
家族	69.2	4.7	0.0	0.0	1.8	16.6	0.0	2.4	0.6	0.6	4.1	0.0	35.1
地域・職場の団体	30.4	0.0	21.7	4.3	21.7	4.3	4.3	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	4.8
友人・知人グループ	56.3	2.8	0.0	0.0	4.2	14.1	4.2	11.3	0.0	1.4	5.6	0.0	14.8
その他	33.3	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	1.9
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.2
回答比率	59.7	3.1	3.7	0.8	4.8	13.1	1.5	4.8	1.7	1.2	5.4	0.2	100.0

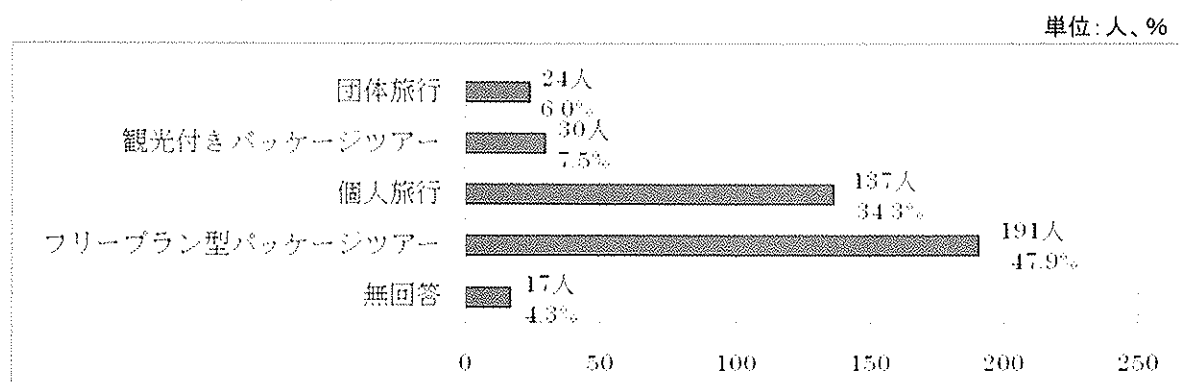
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）

旅行形態の回答者数は、「フリープラン型パッケージツアー」191人（47.9%）と最も多く、次いで「個人旅行」137人（34.3%）になっている。この合計数は、全体の約8割を占めている。

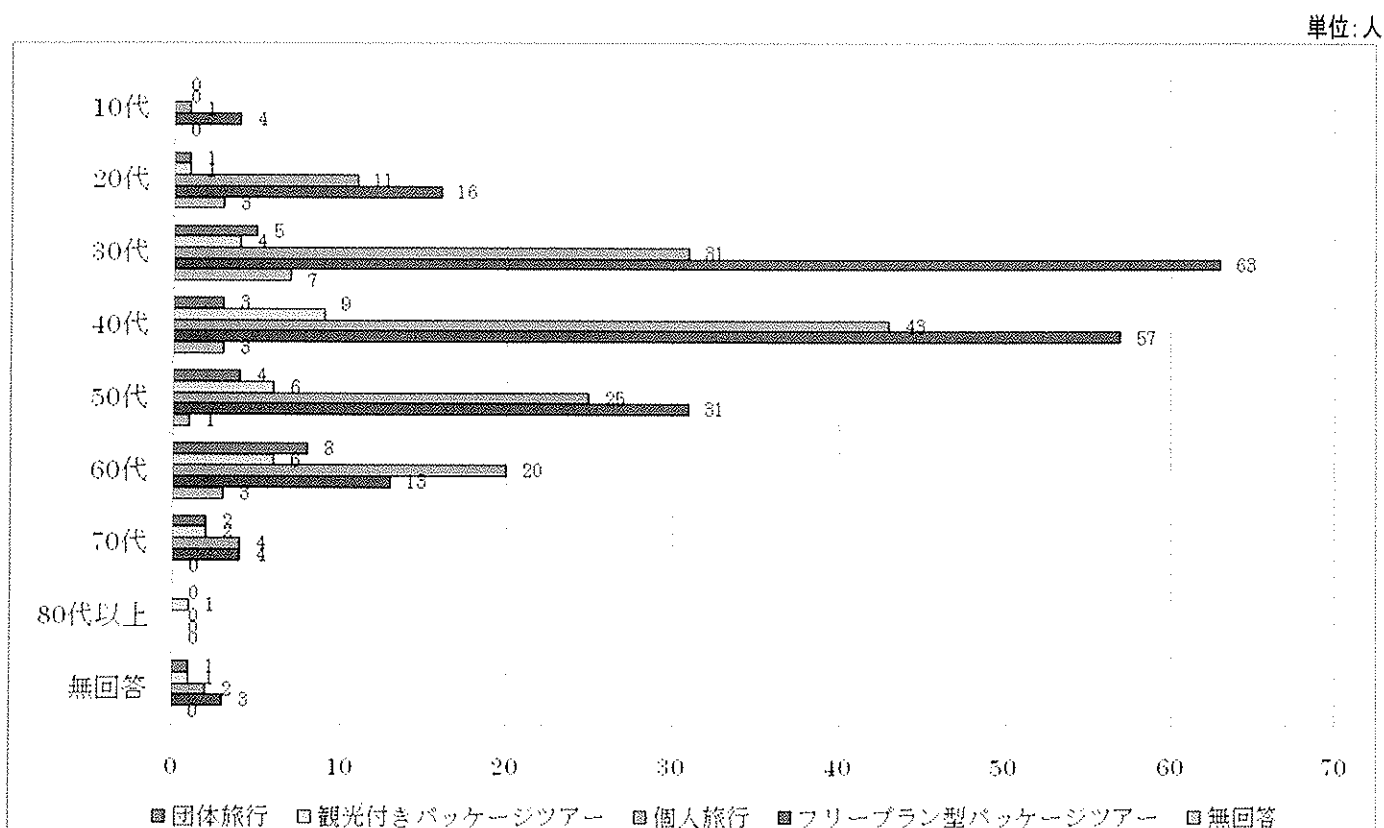
さらに年代別旅行形態では、「10代」から「50代」の回答者数は「フリープラン型パッケージツアー」が最も多く、次いで「個人旅行」となっている。また「60代」は、「個人旅行」が最も多く、次いで「フリープラン型パッケージツアー」になっている。

来訪回数別旅行形態は、「初めて」、「2回目」、「3回目」の回答者は、「フリープラン型パッケージツアー」の割合が高いのに比べ、「4回目以上」の回答者は、「個人旅行」の割合が高い。

図表Ⅲ－6－1 旅行形態（グラフ）



図表Ⅲ－6－2 年代別旅行形態（グラフ）



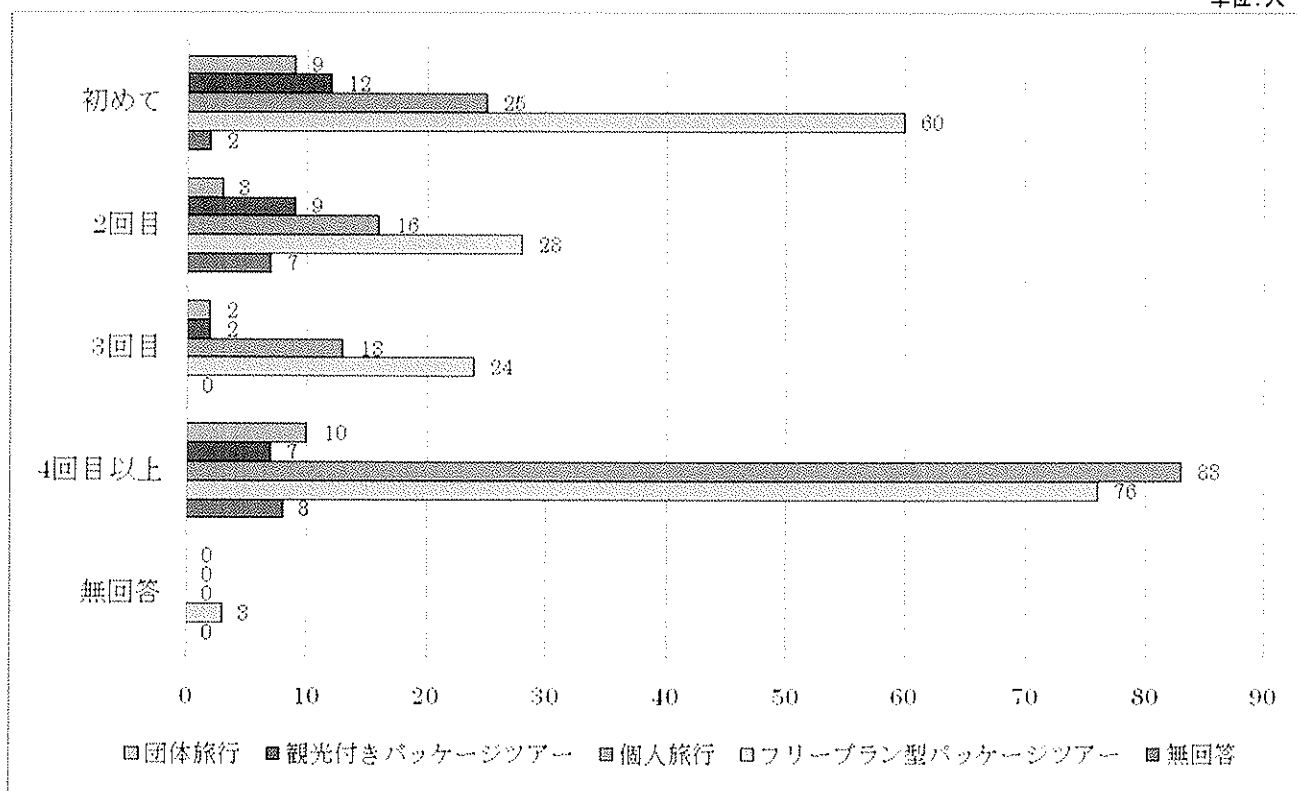
図表Ⅲ－6－3 年代別旅行形態

単位：人（上段）、％（下段）

区 分	団体旅行	観光付き パッケージツアー	個人旅行	フリープラン型 パッケージツアー	無回答	総 計
10代	0	0	1	4	0	5
20代	1	1	11	16	3	32
30代	5	4	31	63	7	110
40代	3	9	43	57	3	115
50代	4	6	25	31	1	67
60代	8	6	20	13	3	50
70代	2	2	4	4	0	12
80代以上	0	1	0	0	0	1
無回答	1	1	2	3	0	7
回答数	24	30	137	191	17	399
10代	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0	1.3
20代	3.1	3.1	34.4	50.0	9.4	8.0
30代	4.5	3.6	28.2	57.3	6.4	27.6
40代	2.6	7.8	37.4	49.6	2.6	28.8
50代	6.0	9.0	37.3	46.3	1.5	16.8
60代	16.0	12.0	40.0	26.0	6.0	12.5
70代	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	3.0
80代以上	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.3
無回答	14.3	14.3	28.6	42.9	0.0	1.8
回答比率	6.0	7.5	34.3	47.9	4.3	100.0

図表Ⅲ－6－4 来訪回数別旅行形態（グラフ）

単位：人



図表Ⅲ－6－5 来訪回数別旅行形態

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	団体旅行	観光付き パッケージツアー	個人旅行	フリープラン型 パッケージツアー	無回答	総 計
初めて	9	12	25	60	2	108
2回目	3	9	16	28	7	63
3回目	2	2	13	24	0	41
4回目以上	10	7	83	76	8	184
無回答	0	0	0	3	0	3
回答数	24	30	137	191	17	399
初めて	8.3	11.1	23.1	55.6	1.9	27.1
2回目	4.8	14.3	25.4	44.4	11.1	15.8
3回目	4.9	4.9	31.7	58.5	0.0	10.3
4回目以上	5.4	3.8	45.1	41.3	4.3	46.1
無回答	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.8
回答比率	6.0	7.5	34.3	47.9	4.3	100.0

7. 旅行期間

1) 旅行日数

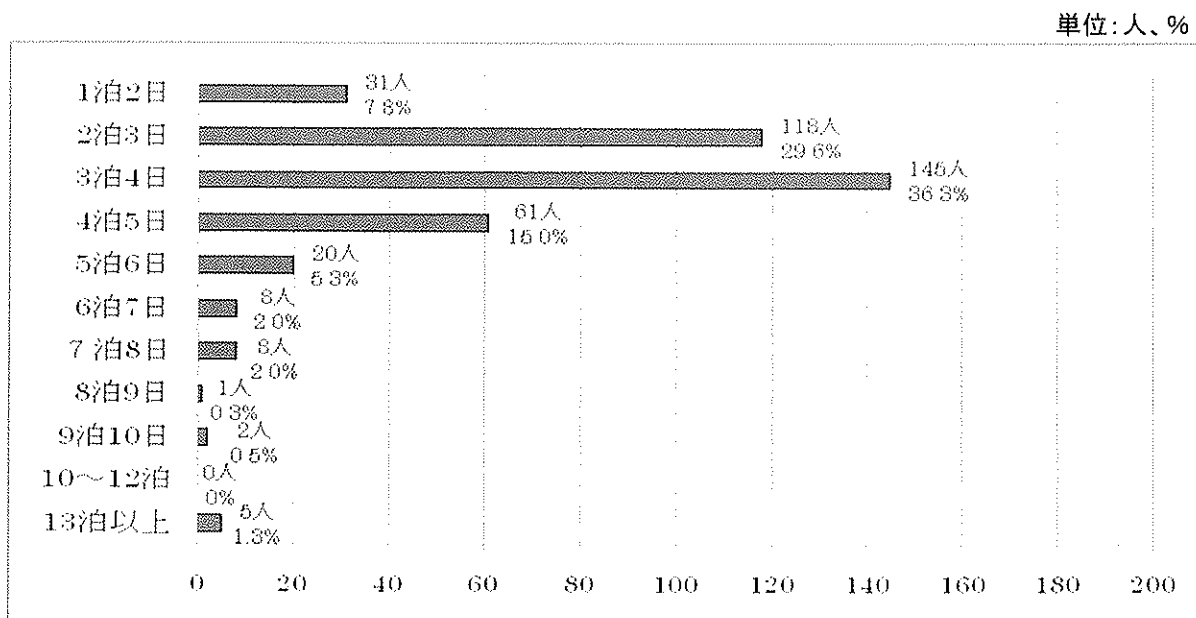
旅行日数の回答数は、「3泊4日」145人（36.3%）が最も多く、次いで「2泊3日」118人（29.6%）となっている。この回答数は、全体数の約6割を占めている。

さらに年代別では、「10代」、「50代」を除く全ての年代が「3泊4日」の回答数が最も多くなっている。職業別では、「会社員」、「主婦」とともに「3泊4日」が最も多く、「2泊3日」が次に多い回答数になっている。

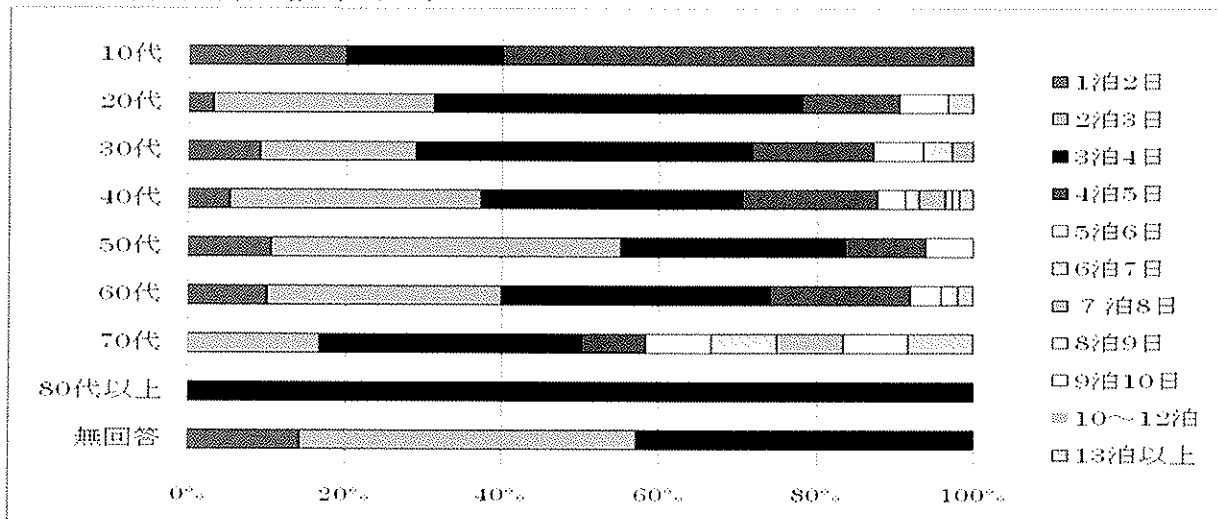
月別は、「1月」の「2泊3日」が最も多くなっている。また「3泊4日」は、「1月」が最も多く、次いで「8月」、「7月」の順となっている。

過去5年間の旅行日数別回答者比率では、3泊以内が平成16年から平成19年度までの4年間は約41%～45%で推移しているが、平成20年度は73.7%に増加している。

図表Ⅲ-7-1 旅行日数の割合



図表Ⅲ-7-2 年代別旅行日数 (グラフ)



図表Ⅲ－7－3 年代別旅行日数

単位：人(上段)、%(下段)										
区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総 計
1泊2日	1	1	10	6	7	5	0	0	1	31
2泊3日	0	9	22	37	30	15	2	0	3	118
3泊4日	1	15	47	38	19	17	4	1	3	145
4泊5日	3	4	17	20	7	9	1	0	0	61
5泊6日	0	2	7	4	4	2	1	0	0	20
6泊7日	0	0	4	2	0	1	1	0	0	8
7泊8日	0	0	3	4	0	0	1	0	0	8
8泊9日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
9泊10日	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
10～12泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13泊以上	0	1	0	2	0	1	1	0	0	5
回答数	5	32	110	115	67	50	12	1	7	399
1泊2日	3.2	3.2	0.3	19.4	22.6	16.1	0.0	0.0	3.2	7.8
2泊3日	0.0	7.6	0.2	31.4	25.4	12.7	1.7	0.0	2.5	29.6
3泊4日	0.7	10.3	0.3	26.2	13.1	11.7	2.8	0.7	2.1	36.3
4泊5日	4.9	6.6	0.3	32.8	11.5	14.8	1.6	0.0	0.0	15.3
5泊6日	0.0	10.0	0.4	20.0	20.0	10.0	5.0	0.0	0.0	5.0
6泊7日	0.0	0.0	0.5	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	2.0
7泊8日	0.0	0.0	0.4	50.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	2.0
8泊9日	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
9泊10日	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.5
10～12泊	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13泊以上	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	1.3
回答比率	1.3	8.0	27.6	28.8	16.8	12.5	3.0	0.3	1.8	100.0

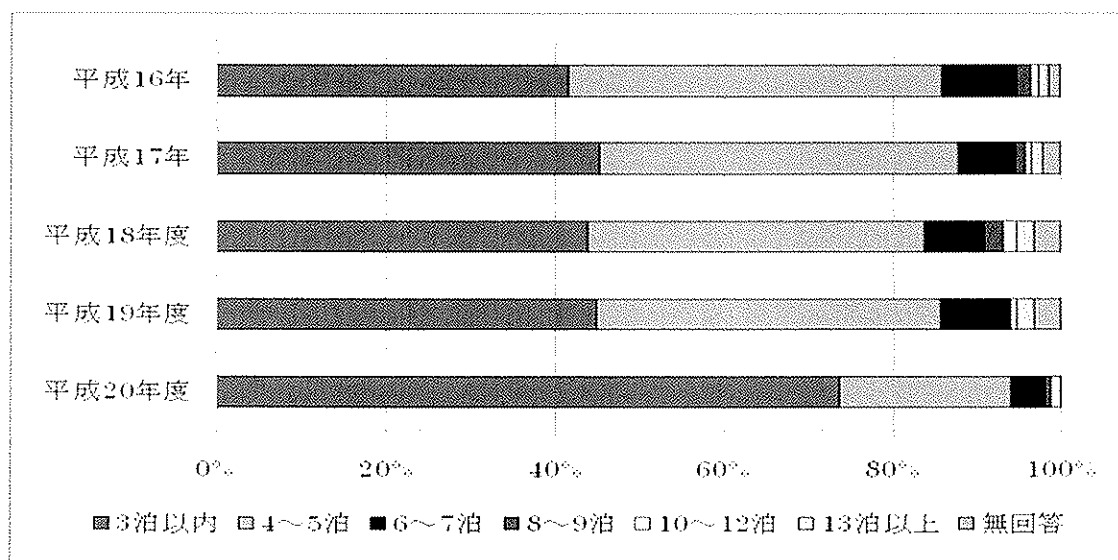
図表Ⅲ－7－4 職業別旅行日数

単位：人(上段)、%(下段)											
区 分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総 計
1泊2日	19	3	1	0	0	1	4	0	2	1	31
2泊3日	50	18	8	0	3	2	19	9	6	3	118
3泊4日	59	17	8	3	1	2	23	14	13	5	145
4泊5日	29	7	4	0	2	1	13	4	0	1	61
5泊6日	9	1	1	0	0	0	5	2	2	0	20
6泊7日	2	2	0	0	0	0	2	1	1	0	8
7泊8日	1	2	0	0	0	0	3	0	1	1	8
8泊9日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9泊10日	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
10～12泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13泊以上	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	5
回答数	170	53	22	3	6	6	71	32	25	11	399
1泊2日	61.3	9.7	3.2	0.0	0.0	3.2	12.9	0.0	6.5	3.2	7.8
2泊3日	42.4	15.3	6.8	0.0	2.5	1.7	16.1	7.6	5.1	2.5	29.6
3泊4日	40.7	11.7	5.5	2.1	0.7	1.4	15.9	9.7	9.0	3.4	36.3
4泊5日	47.5	11.5	6.6	0.0	3.3	1.6	21.3	6.6	0.0	1.6	15.3
5泊6日	45.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	25.0	10.0	10.0	0.0	5.0
6泊7日	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0	2.0
7泊8日	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	12.5	12.5	2.0
8泊9日	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
9泊10日	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.5
10～12泊	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13泊以上	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	1.3
回答比率	42.6	13.3	5.5	0.8	1.5	1.5	17.8	8.0	6.3	2.8	100.0

図表Ⅲ－7－5 月別旅行日数

単位: 人(上段)、%(下段)													
区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総 計
1泊2日	5	1	6	3	0	2	1	3	1	3	0	6	31
2泊3日	36	8	13	12	8	2	13	6	9	6	3	2	118
3泊4日	35	8	16	7	4	3	23	29	9	4	5	2	145
4泊5日	10	3	4	3	0	1	15	16	3	5	1	0	61
5泊6日	2	2	0	1	1	1	8	1	2	0	2	0	20
6泊7日	1	0	1	0	1	0	3	1	0	0	0	1	8
7泊8日	1	0	1	0	0	0	4	1	1	0	0	0	8
8泊9日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
9泊10日	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
10～12泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13泊以上	1	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	5
回答数	91	23	42	26	14	9	69	59	26	18	11	11	399
1泊2日	16.1	3.2	19.4	9.7	0.0	6.5	3.2	9.7	3.2	9.7	0.0	19.4	7.8
2泊3日	30.5	6.8	11.0	10.2	6.8	1.7	11.0	5.1	7.6	5.1	2.5	1.7	29.6
3泊4日	24.1	5.5	11.0	4.8	2.8	2.1	15.9	20.0	6.2	2.8	3.4	1.4	36.3
4泊5日	16.4	4.9	6.6	4.9	0.0	1.6	24.6	26.2	4.9	8.2	1.6	0.0	15.3
5泊6日	10.0	10.0	0.0	5.0	5.0	5.0	40.0	5.0	10.0	0.0	10.0	0.0	5.0
6泊7日	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	2.0
7泊8日	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	50.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	2.0
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
9泊10日	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
10～12泊	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13泊以上	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	1.3
回答比率	22.8	5.8	10.5	6.5	3.5	2.3	17.3	14.8	6.5	4.5	2.8	2.8	100.0

図表Ⅲ－7－6 旅行日数別回答者比率の推移（グラフ）



図表Ⅲ－7－7 旅行日数別回答者比率の推移（過去5年間）

単位：%					
区 分	平成16年	平成17年	平成18年度	平成19年度	平成20年度
3泊以内	41.6	45.2	43.9	44.8	73.7
4～5泊	44.3	42.7	40.0	40.8	20.3
6～7泊	8.8	6.7	6.9	8.1	4.0
8～9泊	1.8	1.2	2.4	0.2	0.8
10～12泊	0.9	0.8	1.5	0.7	0.0
13泊以上	1.1	1.4	2.2	2.1	1.3
無回答	1.5	2.1	3.2	3.2	0.0

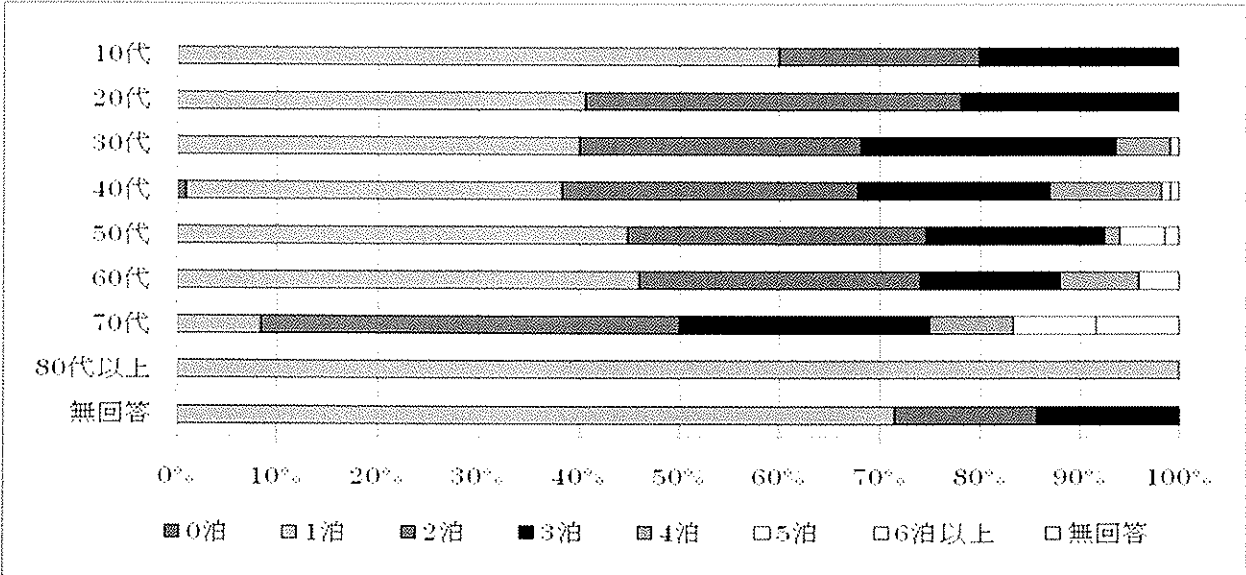
2) 那覇市宿泊日数

旅行期間中の那覇市宿泊日数は、「1泊」163人（40.9%）と最も多く、次いで2泊118人（29.6%）となっている。

年代別では、「70代」以外は、「1泊」が最も多い回答数となっている。また「2泊」は、次いで多い回答数になっている。

職業別の宿泊日数は、「会社員」が「1泊」、「2泊」ともに回答数は最も多く、両日数とも、次いで「主婦」の順となっている。また「公務員」は、「2泊」が最も多い回答数になっている。

図表Ⅲ－7－8 年代別那覇市宿泊日数（グラフ）



図表Ⅲ－7－9 年代別那覇市宿泊日数

単位：人(上段)、%(下段)										
区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総 計
0泊	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
1泊	3	13	44	43	30	23	1	1	5	163
2泊	1	12	31	34	20	14	5	0	1	118
3泊	1	7	28	22	12	7	3	0	1	81
4泊	0	0	6	13	1	4	1	0	0	25
5泊	0	0	0	1	3	0	1	0	0	5
6泊以上	0	0	1	1	0	2	1	0	0	5
無回答	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
回答数	5	32	110	115	67	50	12	1	7	399
0泊	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
1泊	1.8	8.0	27.0	26.4	18.4	14.1	0.6	0.6	3.1	40.9
2泊	0.8	10.2	26.3	28.8	16.9	11.9	4.2	0.0	0.8	29.6
3泊	1.2	8.6	34.6	27.2	14.8	8.6	3.7	0.0	1.2	20.3
4泊	0.0	0.0	24.0	52.0	4.0	16.0	4.0	0.0	0.0	6.3
5泊	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	1.3
6泊以上	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	1.3
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
回答比率	1.3	8.0	27.6	28.8	16.8	12.5	3.0	0.3	1.8	100.0

図表Ⅲ－7－10 職業別那覇市宿泊日数

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総 計
0泊	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
1泊	69	18	7	2	2	4	29	15	12	5	163
2泊	48	22	6	1	3	1	22	7	5	3	118
3泊	33	10	8	0	1	1	14	5	6	3	81
4泊	17	1	1	0	0	0	4	2	1	0	26
5泊	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0	5
6泊以上	1	1	0	0	0	0	1	2	0	0	5
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答数	170	53	22	3	6	6	71	32	25	11	399
0泊	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
1泊	42.3	11.0	4.3	1.2	1.2	2.5	17.8	9.2	7.4	3.1	40.9
2泊	40.7	18.6	5.1	0.8	2.5	0.8	18.6	5.9	4.2	2.5	29.6
3泊	40.7	12.3	9.9	0.0	1.2	1.2	17.3	6.2	7.4	3.7	20.3
4泊	65.4	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	15.4	7.7	3.8	0.0	6.5
5泊	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	1.3
6泊以上	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	1.3
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答比率	42.6	13.3	5.5	0.8	1.5	1.5	17.8	8.0	6.3	2.8	100.0

8. 那覇市内における観光消費額

「那覇市内だけで支出した一人あたりの費用（パッケージに含まれる料金を除く）について、支出の費目は以下のようにになっている。（一人あたりの平均消費額は、『図表Ⅱ－8 観光客の一人あたりの消費額内訳』参照）

○交通費は、「5千円未満」の回答者が143人（35.8%）と最も多く、次いで「5千円～1万円未満」52人（13.0%）、交通機関を利用しなかった「0円」の回答者は、43人（10.8%）となっている。

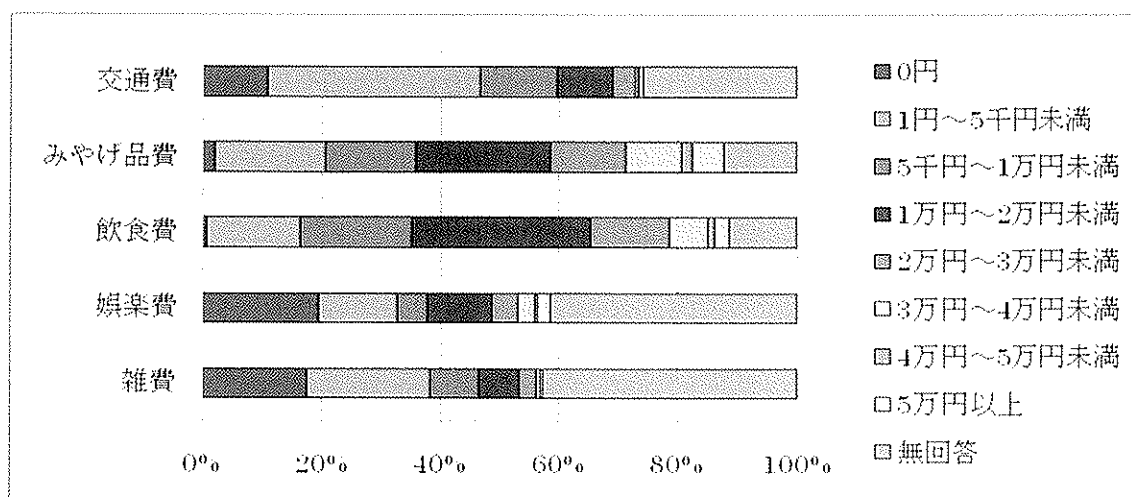
○みやげ品費は、「1万円～2万円未満」の回答者が91人（22.8%）最も多いが、次いで「5千円未満」74人（18.5%）と「5千円～1万円未満」が61人（15.3%）になっている。

○飲食費は、「1万円～2万円未満」の回答者が121人（30.3%）と最も多く、消費項目の中で最も高い金額の回答となっている。外食をしなかった「0円」の回答者は、3人（0.8%）のみになっている。

○娯楽費は、娯楽に支出しなかった「0円」の回答者が、78人（19.5%）と最も多く、次いで「5千円未満」53人（13.3%）となっている。「0円～5千円未満」で全体の約3割を占める。

○那覇市内における宿泊費は、「1万円～2万円未満」の回答者が53人（13.3%）と宿泊支出額の中では最も多いが、宿泊費の支出がなかった「0円」203人（50.9%）は、最も多い回答数になっている。

図表Ⅲ－8－1 那覇市内における観光消費額（グラフ）



図表Ⅲ－8－2 那覇市内における観光消費額（全旅行期間）

単位：人（上段）単位：%（下段）

区分	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	43	143	52	38	15	2	1	3	102	399
みやげ品費	8	74	61	91	51	37	7	21	49	399
飲食費	3	62	75	121	53	26	4	10	45	399
娯楽費	78	53	20	43	18	11	2	9	165	399
雑費	70	83	32	28	11	3	0	2	170	399
交通費	10.8	35.8	13.0	9.5	3.8	0.5	0.3	0.8	25.6	100.0
みやげ品費	2.0	18.5	15.3	22.8	12.8	9.3	1.8	5.3	12.3	100.0
飲食費	0.8	15.5	18.8	30.3	13.3	6.5	1.0	2.5	11.3	100.0
娯楽費	19.5	13.3	5.0	10.8	4.5	2.8	0.5	2.3	41.4	100.0
雑費	17.5	20.8	8.0	7.0	2.8	0.8	0.0	0.5	42.6	100.0

図表Ⅲ－8－3 訪問回数別観光消費額（回答者数）

単位：人

区分	来県回数	0円	1円～5千 円未満	5千～1万 円未満	1万～2万 円未満	2万～3万 円未満	3万～4万 円未満	4万～5万 円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	初めて	12	39	11	6	1	0	0	1	38	108
	2回目	3	20	9	2	3	0	0	0	26	63
	3回目	7	14	8	2	2	0	0	0	8	41
	4回目	21	69	24	27	9	2	1	2	29	184
	無回答	0	1	0	1	0	0	0	0	1	3
	総計	43	143	52	38	15	2	1	3	102	399
みやげ品費	初めて	2	19	16	25	14	12	1	5	14	108
	2回目	0	11	10	15	9	7	1	5	5	63
	3回目	0	6	8	9	7	3	1	3	4	41
	4回目	6	38	27	41	21	14	4	8	25	184
	無回答	0	0	0	1	0	1	0	0	1	3
	総計	8	74	61	91	51	37	7	21	49	399
飲食費	初めて	1	19	27	25	14	6	1	1	14	108
	2回目	0	8	7	30	4	6	0	1	7	63
	3回目	0	6	8	15	6	2	0	0	4	41
	4回目	2	29	32	50	29	12	3	8	19	184
	無回答	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3
	総計	3	62	75	121	53	26	4	10	45	399
娯楽費	初めて	22	16	4	7	3	2	0	1	53	108
	2回目	7	11	2	6	4	0	0	1	32	63
	3回目	11	4	3	6	0	3	0	0	14	41
	4回目	37	22	11	24	11	6	2	7	64	184
	無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	総計	78	53	20	43	18	11	2	9	165	399

図表Ⅲ－8－4 訪問回数別観光消費額（回答比率）

単位：%

区分	来県回数	0円	1円～5千 円未満	5千～1万 円未満	1万～2万 円未満	2万～3万 円未満	3万～4万 円未満	4万～5万 円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	初めて	11.1	36.1	10.2	5.6	0.9	0.0	0.0	0.9	35.2	27.1
	2回目	4.8	31.7	14.3	3.2	4.8	0.0	0.0	0.0	41.3	15.8
	3回目	17.1	34.1	19.5	4.9	4.9	0.0	0.0	0.0	19.5	10.3
	4回目	11.4	37.5	13.0	14.7	4.9	1.1	0.5	1.1	15.8	46.1
	無回答	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.8
	総計	10.8	35.8	13.0	9.5	3.8	0.5	0.3	0.8	25.6	100.0
みやげ品費	初めて	1.9	17.6	14.8	23.1	13.0	11.1	0.9	4.6	13.0	27.1
	2回目	0.0	17.5	15.9	23.8	14.3	11.1	1.6	7.9	7.9	15.8
	3回目	0.0	14.6	19.5	22.0	17.1	7.3	2.4	7.3	9.8	10.3
	4回目	3.3	20.7	14.7	22.3	11.4	7.6	2.2	4.3	13.6	46.1
	無回答	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.8
	総計	2.0	18.5	15.3	22.8	12.8	9.3	1.8	5.3	12.3	100.0
飲食費	初めて	0.9	17.6	25.0	23.1	13.0	5.6	0.9	0.9	13.0	27.1
	2回目	0.0	12.7	11.1	47.6	6.3	9.5	0.0	1.6	11.1	15.8
	3回目	0.0	14.6	19.5	36.6	14.6	4.9	0.0	0.0	9.8	10.3
	4回目	1.1	15.8	17.4	27.2	15.8	6.5	1.6	4.3	10.3	46.1
	無回答	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.8
	総計	0.8	15.5	18.8	30.3	13.3	6.5	1.0	2.5	11.3	100.0
娯楽費	初めて	20.4	14.8	3.7	6.5	2.8	1.9	0.0	0.9	49.1	27.1
	2回目	11.1	17.5	3.2	9.5	6.3	0.0	0.0	1.6	50.8	15.8
	3回目	26.8	9.8	7.3	14.6	0.0	7.3	0.0	0.0	34.1	10.3
	4回目	20.1	12.0	6.0	13.0	6.0	3.3	1.1	3.8	34.8	46.1
	無回答	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.8
	総計	19.5	13.3	5.0	10.8	4.5	2.8	0.5	2.3	41.4	100.0

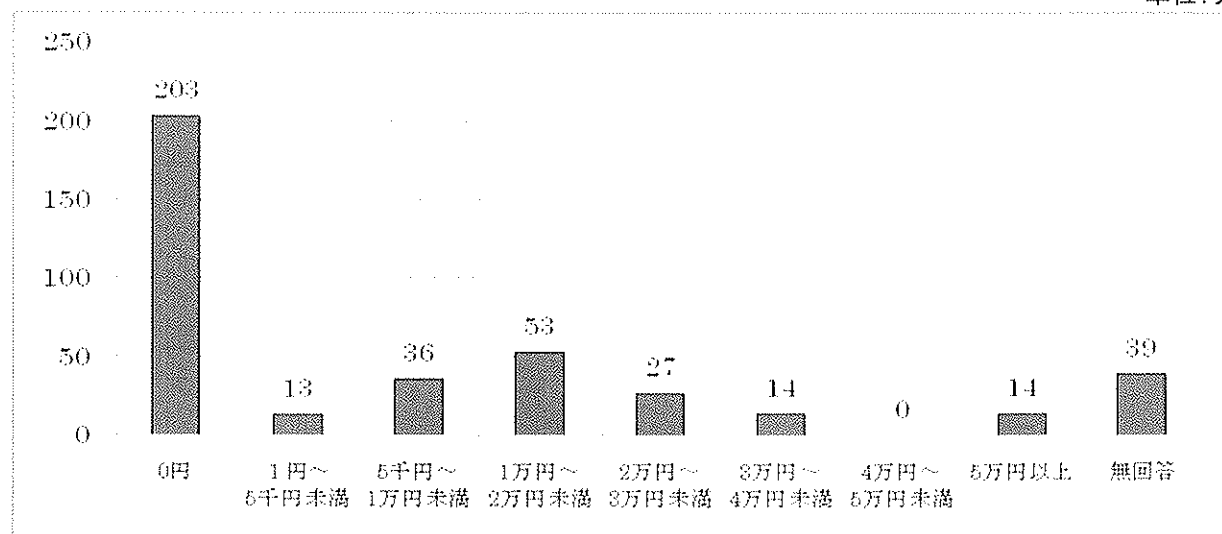
図表Ⅲ－８－５ 那覇市における平均宿泊費（１人あたり）

単位：人（上段）、％（下段）

区 分	0円	1円～5千 円未満	5千円～1万 円未満	1万円～2万 円未満	2万円～3万 円未満	3万円～4万 円未満	4万円～5万 円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	203	13	36	53	27	14	0	14	39	399
構成比	50.9	3.3	9.0	13.3	6.8	3.5	0.0	3.5	9.8	100.0

図表Ⅲ－８－６ 那覇市における平均宿泊費（１人あたり）

単位：人



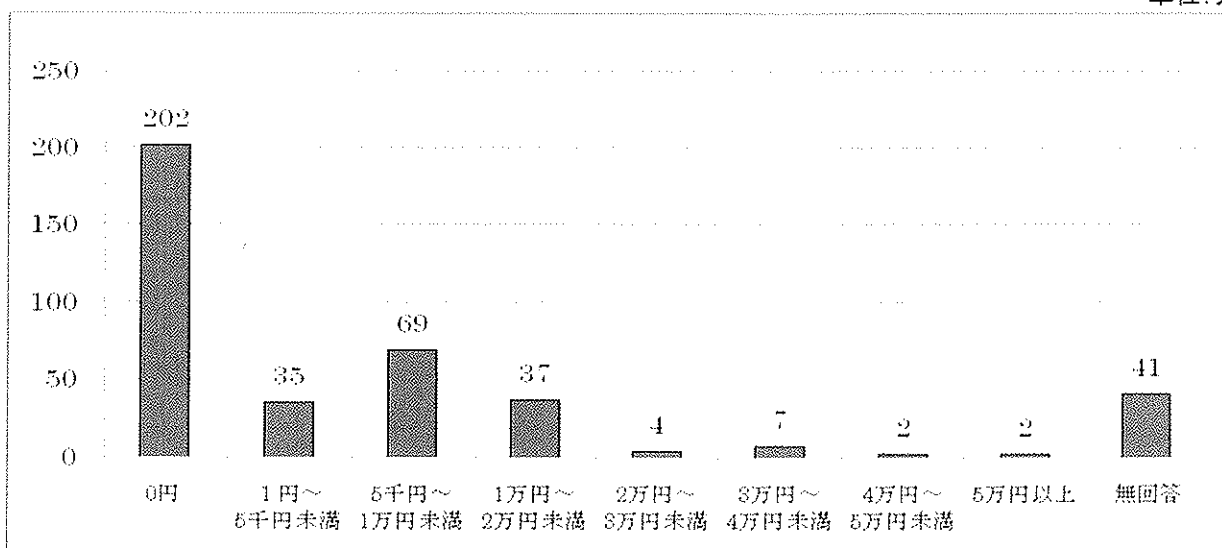
図表Ⅲ－８－７ 那覇市における平均宿泊費（１泊あたり）

単位：人（上段）、％（下段）

区 分	0円	1円～5千 円未満	5千円～1万 円未満	1万円～2万 円未満	2万円～3万 円未満	3万円～4万 円未満	4万円～5万 円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	202	35	69	37	4	7	2	2	41	399
構成比	50.6	8.8	17.3	9.3	1.0	1.8	0.5	0.5	10.3	100.0

図表Ⅲ－８－８ 那覇市における平均宿泊費（１泊あたり）

単位：人



9. 那覇市内での交通手段

旅行中の交通手段は、「レンタカー」が最も多く、232人（37.4）％になっている。次いで「モノレール」145人（23.4％）、「タクシー」119人（19.2％）の順となっている。

年代別では、「80代」以外の年代は「レンタカー」が最も高い回答数になっている。

さらに来訪回数別の「4回目以上」は、「レンタカー」が最も多い回答数となっている。また、「貸切バス」では、「初めて」が多い傾向になっている。

図表Ⅲ－9－1 年代別交通手段（複数回答有）

区 分	単位：人（上段）、％（下段）									総 計
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	
路線バス	0	1	9	12	8	5	4	0	1	40
貸切バス	0	0	4	6	11	18	1	1	2	43
タクシー	2	9	25	39	21	14	5	0	4	119
レンタカー	3	24	80	68	34	17	5	0	1	232
モノレール	2	7	42	51	26	11	5	0	1	145
友人・知人の車	0	3	4	6	7	4	2	0	0	26
その他	0	0	3	6	2	2	0	0	0	13
無回答	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
回答数	7	44	168	189	109	71	22	1	9	620
路線バス	0.0	2.5	22.5	30.0	20.0	12.5	10.0	0.0	2.5	6.5
貸切バス	0.0	0.0	9.3	14.0	25.6	41.9	2.3	2.3	4.7	6.9
タクシー	1.7	7.6	21.0	32.8	17.6	11.8	4.2	0.0	3.4	19.2
レンタカー	1.3	10.3	34.5	29.3	14.7	7.3	2.2	0.0	0.4	37.4
モノレール	1.4	4.8	29.0	35.2	17.9	7.6	3.4	0.0	0.7	23.4
友人・知人の車	0.0	11.5	15.4	23.1	26.9	15.4	7.7	0.0	0.0	4.2
その他	0.0	0.0	23.1	46.2	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	2.1
無回答	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
回答比率	1.1	7.1	27.1	30.5	17.6	11.5	3.5	0.2	1.5	100.0

図表Ⅲ－9－2 来訪回数別交通手段（複数回答有）

単位：人(上段)、%(下段)

区 分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総 計
路線バス	6	5	4	25	0	40
貸切バス	17	11	3	12	0	43
タクシー	25	17	13	62	2	119
レンタカー	78	37	23	93	1	232
モノレール	28	18	18	80	1	145
友人・知人の車	6	3	3	14	0	26
その他	0	1	0	12	0	13
無回答	1	0	0	1	0	2
回答数	161	92	64	299	4	620
路線バス	15.0	12.5	10.0	62.5	0.0	6.5
貸切バス	39.5	25.6	7.0	27.9	0.0	6.9
タクシー	21.0	14.3	10.9	52.1	1.7	19.2
レンタカー	33.6	15.9	9.9	40.1	0.4	37.4
モノレール	19.3	12.4	12.4	55.2	0.7	23.4
友人・知人の車	23.1	11.5	11.5	53.8	0.0	4.2
その他	0.0	7.7	0.0	92.3	0.0	2.1
無回答	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.3
回答比率	26.0	14.8	10.3	48.2	0.6	100.0

10. 旅行コース

1) 宿泊ルート

回答者の宿泊ルートは、宿泊された地区の設問から集計をしている。また設問の地区は、那覇市内、那覇市以外の沖縄本島、本島周辺離島（慶良間、久米、その他）、離島（宮古、八重山）である。

宿泊ルートの回答数は、「那覇市内のみ宿泊」209人（52.4%）が最も多く、次いで「本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊」97人（24.3%）、「那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊」19人（4.8%）となっている。

旅行期間別の宿泊ルートでは、「那覇市のみ宿泊」の回答数は、「2泊3日」73人（18.3%）、「3泊4日」72人（18.0%）となっている。いずれの旅行期間とも、「1泊2日」30人（7.5%）と比較すると約2倍の割合になっている。

図表Ⅲ－10－1 宿泊ルート

区 分	単位：人、%	
	回答数	構成比
那覇のみ宿泊	209	52.4
本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	97	24.3
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊	19	4.8
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	13	3.3
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	13	3.3
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	6	1.5
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	7	1.8
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	3	0.8
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	3	0.8
その他	14	3.5
無回答	15	3.8
総 計	399	100.0

図表Ⅲ－10－2 旅行期間別宿泊ルート

単位：人(上段)、%(下段)									
区 分	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	6～7泊	8～9泊	10～12泊	13泊以上	総 計
那覇のみ宿泊	30	73	72	29	3	0	0	2	209
本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	0	30	47	18	2	0	0	0	97
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊	0	10	4	2	1	1	0	1	19
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	0	0	7	4	2	0	0	0	13
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0	0	7	6	0	0	0	0	13
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0	1	2	3	0	0	0	0	6
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0	1	2	4	0	0	0	0	7
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	0	3	0	0	0	0	3
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	0	2	1	0	0	0	3
その他	0	0	4	4	5	0	0	1	14
無回答	0	2	6	3	3	0	0	1	15
回答数	30	117	151	78	17	1	0	5	399
那覇のみ宿泊	7.5	18.3	18.0	7.3	0.8	0.0	0.0	0.5	52.4
本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	0.0	7.5	11.8	4.5	0.5	0.0	0.0	0.0	24.3
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊	0.0	2.5	1.0	0.5	0.3	0.3	0.0	0.3	4.8
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	1.8	1.0	0.5	0.0	0.0	0.0	3.3
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	1.8	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0.0	0.3	0.5	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0.0	0.3	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.8
その他	0.0	0.0	1.0	1.0	1.3	0.0	0.0	0.3	3.5
無回答	0.0	0.5	1.5	0.8	0.8	0.0	0.0	0.3	3.8
回答割合	7.5	29.3	37.8	19.5	4.3	0.3	0.0	1.3	100.0

※回答割合＝回答数／総計（399）

2) 観光ルート

滞在中に訪れた観光地は、那覇市内では「国際通り周辺」336人（29.7%）と最も多く、次いで「首里城」213人（18.8%）となっている。また地区別については、「北部観光」が最も多く、194人（30.9%）となっている。

男女別の観光コースでは、那覇市内の観光地は男女共に、「国際通り周辺」が最も多く、次いで「首里城」の順となっている。地区別では、男女共「北部観光」、「中部観光」の順に多くなっている。

年代別の観光コースでは、何れの年代も「国際通り周辺」に最も多く訪れているが、次いで、「首里城」、「DFS」または「牧志公設市場」と年代によって、観光コースの順位が異なっている。

来訪回数別観光コースにおいては、「4回目以上」は、「国際通り周辺」が最も多く、次いで「牧志公設市場」と回答している。「初めて」は、「国際通り周辺」が同じく最も多いが、次に「首里城」と回答している。

また、地区別を見ると、「初めて」は「北部観光」、「南部観光」の順となっているが、「3回目」「4回目以上」になると「中部観光」、「北部観光」の順になっている。リピーターになるにつれ、訪れる地区が変化している傾向にある。月別観光コースの「10月」を除いては、「国際通り周辺」、「首里城」の順に多くなっている。また地区別では、「2月」、「3月」、「4月」、「8月」「11月」は、「北部観光」が最も多くなっている。

時間帯別では、「国際通り周辺」は「夕方以降」が最も多く、「首里城」は「午前」が最も多くなっている。

図表Ⅲ－10－3 観光コース回答者数（複数回答有）

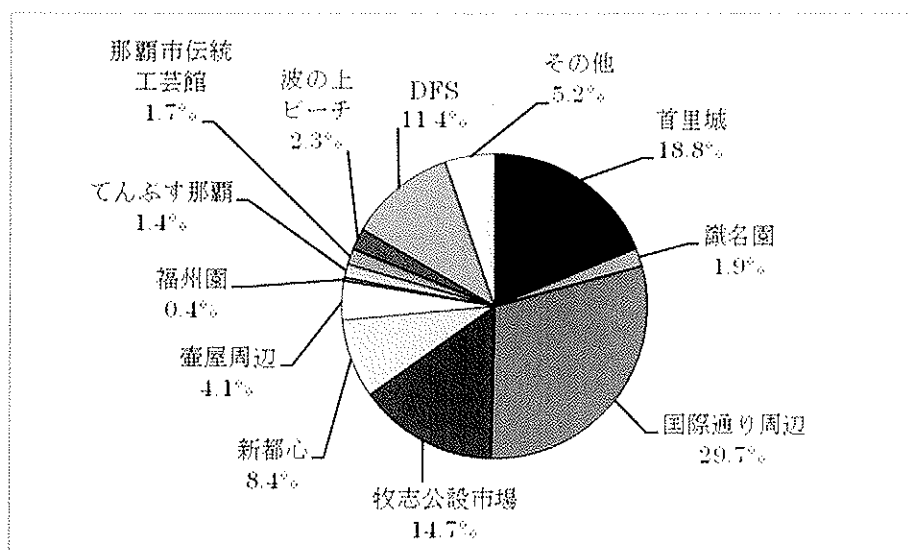
単位：人

那 覇 市 内													
区 分	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋 周辺	福州園	てんぶす 那覇	那覇市 伝統 工芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総 計
回答数	213	22	336	167	95	46	5	16	19	26	129	59	1133

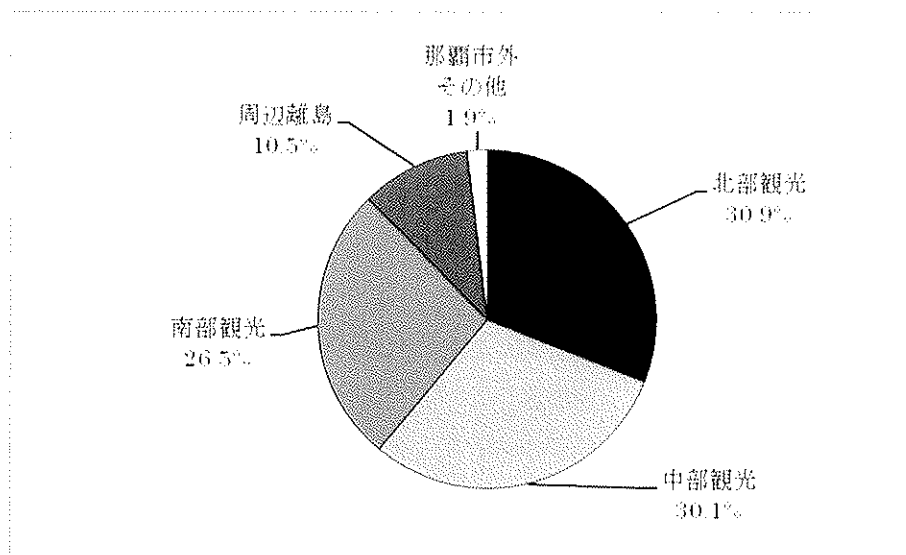
単位：人

那 覇 市 外						
区 分	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外 その他	総 計
回答数	194	189	166	66	12	627

図表Ⅲ－10－4 観光コース回答者構成比（那覇市内・グラフ）



図表Ⅲ－10－5 観光コース回答者構成比（那覇市内・グラフ）



図表Ⅲ－10－6 男女別観光コース（那覇市内・複数回答有）

単位：人

単位:人

那 覇 市 内													
区 分	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋 周辺	福州園	てんぷす 那覇	那覇市 伝統 工芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総 計
男	109	10	166	87	54	22	3	9	5	11	52	28	556
女	97	9	157	73	38	22	2	7	10	13	75	27	530
無回答	7	3	13	7	3	2	0	0	4	2	2	4	47
回答数	213	22	336	167	95	46	5	16	19	26	129	59	1133
男	19.6	1.8	29.9	15.6	9.7	4.0	0.5	1.6	0.9	2.0	9.4	5.0	49.1
女	18.3	1.7	29.6	13.8	7.2	4.2	0.4	1.3	1.9	2.5	14.2	5.1	46.8
無回答	14.9	6.4	27.7	14.9	6.4	4.3	0.0	0.0	8.5	4.3	4.3	8.5	4.1
回答比率	18.8	1.9	29.7	14.7	8.4	4.1	0.4	1.4	1.7	2.3	11.4	5.2	100.0

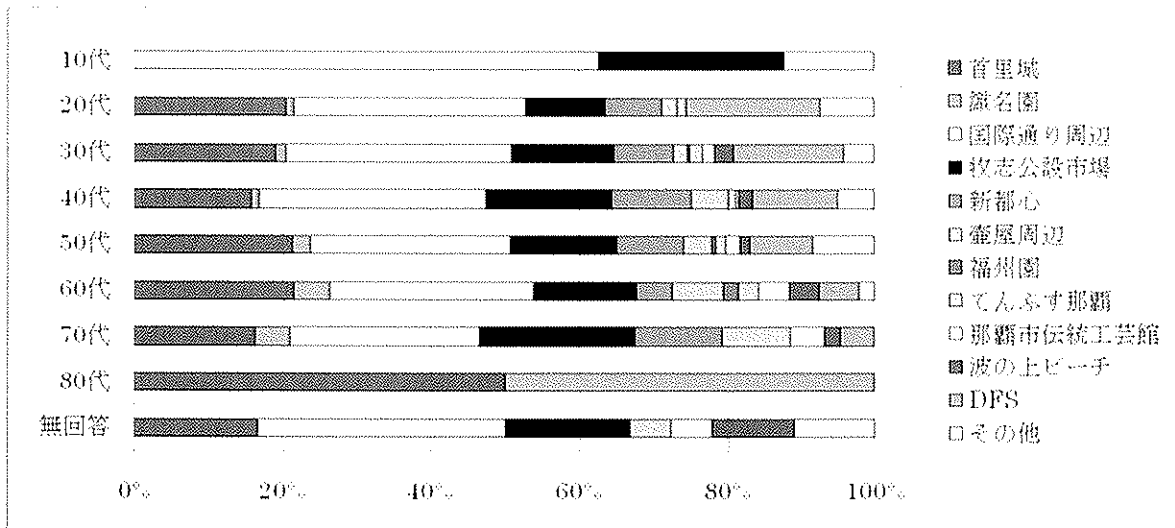
図表Ⅲ－10－7 男女別観光コース（那覇市外・複数回答有）

単位：人

単位:人

那 覇 市 外						
区 分	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外 その他	総 計
男	89	89	79	36	9	302
女	98	90	77	29	3	297
無回答	7	10	10	1	0	28
回答数	194	189	166	66	12	627

図表Ⅲ－10－8 年代別観光コース（那覇市内・グラフ）



図表Ⅲ－10－9 年代別観光コース（那覇市内・複数回答有）

単位：人

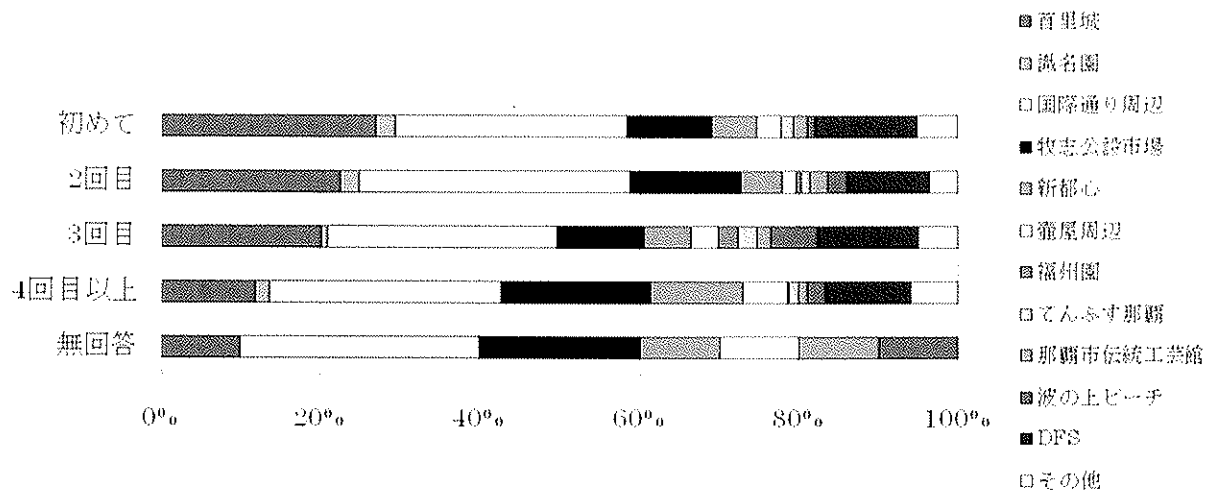
那 覇 市 内													
区 分	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総 計
10代	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	1	8
20代	19	1	29	10	7	2	0	1	0	0	17	7	93
30代	60	4	96	43	25	6	1	5	5	8	48	13	314
40代	47	3	92	50	32	15	0	3	1	6	35	15	299
50代	45	5	57	30	19	8	1	3	4	3	18	18	211
60代	31	7	40	20	7	10	3	4	6	6	8	3	145
70代	7	2	11	9	5	4	0	0	2	1	2	0	43
80代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
無回答	3	0	6	3	0	1	0	0	1	2	0	2	18
回答数	213	22	336	167	95	46	5	16	19	26	129	59	1133
10代	0.0	0.0	62.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.7
20代	20.4	1.1	31.2	10.8	7.5	2.2	0.0	1.1	0.0	0.0	18.3	7.5	8.2
30代	19.1	1.3	30.6	13.7	8.0	1.9	0.3	1.6	1.6	2.5	15.3	4.1	27.7
40代	15.7	1.0	30.8	16.7	10.7	5.0	0.0	1.0	0.3	2.0	11.7	5.0	26.4
50代	21.3	2.4	27.0	14.2	9.0	3.8	0.5	1.4	1.9	1.4	8.5	8.5	18.6
60代	21.4	4.8	27.6	13.8	4.8	6.9	2.1	2.8	4.1	4.1	5.5	2.1	12.8
70代	16.3	4.7	25.6	20.9	11.6	9.3	0.0	0.0	4.7	2.3	4.7	0.0	3.8
80代	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.2
無回答	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	11.1	0.0	11.1	1.6
回答比率	18.8	1.9	29.7	14.7	8.4	4.1	0.4	1.4	1.7	2.3	11.4	5.2	100.0

図表Ⅲ－10－10 年代別観光コース（那覇市外・複数回答有）

単位：人

那 覇 市 外						
区 分	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外その他	総 計
10代	3	3	5	0	0	11
20代	16	17	13	6	1	53
30代	54	51	47	15	3	170
40代	56	49	40	34	5	184
50代	31	33	30	7	1	102
60代	23	29	22	2	2	78
70代	6	6	4	1	0	17
80代	1	0	2	0	0	3
無回答	4	1	3	1	0	9
回答数	194	189	166	66	12	627

図表Ⅲ－10－11 来訪回数別観光コース（那覇市内・グラフ）



図表Ⅲ－10－12 来訪回数別観光コース（那覇市内・複数回答有）

単位: 人

区 分	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋 周辺	福州園	てんぷす 那覇	那覇市 伝統工 芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総 計
初めて	89	8	95	35	19	10	0	5	6	3	42	17	329
2回目	39	4	58	24	9	3	1	2	4	4	18	6	172
3回目	24	1	34	13	7	4	3	3	2	7	15	6	119
4回目以上	60	9	146	93	59	28	1	6	6	11	54	30	503
無回答	1	0	3	2	1	1	0	0	1	1	0	0	10
回答数	213	22	336	167	95	46	5	16	19	26	129	59	1133
初めて	27.1	2.4	28.9	10.6	5.8	3.0	0.0	1.5	1.8	0.9	12.8	5.2	29.0
2回目	22.7	2.3	33.7	14.0	5.2	1.7	0.6	1.2	2.3	2.3	10.5	3.5	15.2
3回目	20.2	0.8	28.6	10.9	5.9	3.4	2.5	2.5	1.7	5.9	12.6	5.0	10.5
4回目以上	11.9	1.8	29.0	18.5	11.7	5.6	0.2	1.2	1.2	2.2	10.7	6.0	44.4
無回答	10.0	0.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.9
回答比率	18.8	1.9	29.7	14.7	8.4	4.1	0.4	1.4	1.7	2.3	11.4	5.2	100.0

図表Ⅲ－10－13 来訪回数別観光コース（那覇市外・複数回答有）

単位: 人

那覇市外						
区 分	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外 その他	総 計
初めて	68	61	63	14	2	208
2回目	39	37	29	6	1	112
3回目	21	23	21	8	0	73
4回目以上	65	68	51	38	9	231
無回答	1	0	2	0	0	3
回答数	194	189	166	66	12	627

図表Ⅲ－10－14 月別観光コース（那覇市内・複数回答有）

単位：人

区 分	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋 周辺	福州園	てんぶす 那覇	那覇市 伝統 工芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総 計
1月	55	8	76	45	19	13	2	4	8	5	24	11	270
2月	14	0	20	14	5	5	1	0	1	5	5	7	77
3月	25	2	37	18	8	8	0	2	1	1	12	7	121
4月	13	3	20	5	6	0	0	1	1	2	10	4	65
5月	8	1	12	7	1	2	1	2	1	1	5	0	41
6月	4	1	7	4	4	2	0	1	0	1	5	1	30
7月	37	3	56	25	24	5	1	3	2	4	27	11	198
8月	25	2	51	23	13	3	0	1	1	5	17	7	148
9月	11	0	21	10	4	4	0	0	2	1	8	5	66
10月	6	1	17	9	3	1	0	1	1	0	9	4	52
11月	5	0	9	3	5	1	0	0	0	1	4	2	30
12月	10	1	10	4	3	2	0	1	1	0	3	0	35
回答数	213	22	336	167	95	46	5	16	19	26	129	59	1133
1月	20.4	3.0	28.1	16.7	7.0	4.8	0.7	1.5	3.0	1.9	8.9	4.1	23.8
2月	18.2	0.0	26.0	18.2	6.5	6.5	1.3	0.0	1.3	6.5	6.5	9.1	6.8
3月	20.7	1.7	30.6	14.9	6.6	6.6	0.0	1.7	0.8	0.8	9.9	5.8	10.7
4月	20.0	4.6	30.8	7.7	9.2	0.0	0.0	1.5	1.5	3.1	15.4	6.2	5.7
5月	19.5	2.4	29.3	17.1	2.4	4.9	2.4	4.9	2.4	2.4	12.2	0.0	3.6
6月	13.3	3.3	23.3	13.3	13.3	6.7	0.0	3.3	0.0	3.3	16.7	3.3	2.6
7月	18.7	1.5	28.3	12.6	12.1	2.5	0.5	1.5	1.0	2.0	13.6	5.6	17.5
8月	16.9	1.4	34.5	15.5	8.8	2.0	0.0	0.7	0.7	3.4	11.5	4.7	13.1
9月	16.7	0.0	31.8	15.2	6.1	6.1	0.0	0.0	3.0	1.5	12.1	7.6	5.8
10月	11.5	1.9	32.7	17.3	5.8	1.9	0.0	1.9	1.9	0.0	17.3	7.7	4.6
11月	16.7	0.0	30.0	10.0	16.7	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	13.3	6.7	2.6
12月	28.6	2.9	28.6	11.4	8.6	5.7	0.0	2.9	2.9	0.0	8.6	0.0	3.1
回答比率	18.8	1.9	29.7	14.7	8.4	4.1	0.4	1.4	1.7	2.3	11.4	5.2	100.0

図表Ⅲ－10－15 月別観光コース（那覇市外・複数回答有）

単位：人

区 分	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外 その他	総 計
1月	48	52	43	2	2	147
2月	13	12	12	9	1	47
3月	21	18	17	7	0	63
4月	10	6	6	0	1	23
5月	4	5	4	0	1	14
6月	2	4	3	2	0	11
7月	33	33	27	16	0	109
8月	38	32	26	22	3	121
9月	8	9	14	4	2	37
10月	7	9	7	0	1	24
11月	7	6	6	1	1	21
12月	3	3	1	3	0	10
回答数	194	189	166	66	12	627

図表Ⅲ－10－16 時間帯別観光コース（那覇市内・複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区 分	午前	午後	夕方以降	終日	午前・午後	午前・夕方 以降	午後・夕方 以降	無回答	総 計
首里城	98	63	18	0	3	0	0	31	213
識名園	9	8	0	0	0	0	0	5	22
国際通り周辺	15	44	142	21	12	14	24	64	336
牧志公設市場	34	38	38	4	7	1	6	39	167
新都心	20	29	18	4	3	2	3	16	95
壺屋周辺	7	23	1	0	1	0	2	12	46
福州園	2	2	0	0	0	0	0	1	5
てんぶす那覇	5	5	1	0	0	0	0	5	16
那覇市伝統工芸館	4	8	0	0	0	0	1	6	19
波の上ビーチ	12	8	0	1	2	0	0	3	26
DFS	23	54	31	1	3	1	1	15	129
その他	7	18	12	3	7	0	1	11	59
回答数	236	300	261	34	38	18	38	208	1133
首里城	46.0	29.6	8.5	0.0	1.4	0.0	0.0	14.6	18.8
識名園	40.9	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.7	1.9
国際通り周辺	4.5	13.1	42.3	6.3	3.6	4.2	7.1	19.0	29.7
牧志公設市場	20.4	22.8	22.8	2.4	4.2	0.6	3.6	23.4	14.7
新都心	21.1	30.5	18.9	4.2	3.2	2.1	3.2	16.8	8.4
壺屋周辺	15.2	50.0	2.2	0.0	2.2	0.0	4.3	26.1	4.1
福州園	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.4
てんぶす那覇	31.3	31.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3	1.4
那覇市伝統工芸館	21.1	42.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	31.6	1.7
波の上ビーチ	46.2	30.8	0.0	3.8	7.7	0.0	0.0	11.5	2.3
DFS	17.8	41.9	24.0	0.8	2.3	0.8	0.8	11.6	11.4
その他	11.9	30.5	20.3	5.1	11.9	0.0	1.7	18.6	5.2
回答比率	20.8	26.5	23.0	3.0	3.4	1.6	3.4	18.4	100.0

11. みやげ品購入状況

那覇市内で購入したみやげ品は、「お菓子類」が最も多くなっている。また、各年代とも「お菓子類」が最も多い購入の回答数となっている。次いで、「食品」が多い順になっている。

性別では、男性、女性ともに「お菓子類」が最も多く、次いで「食品」、「泡盛」の順となっている。

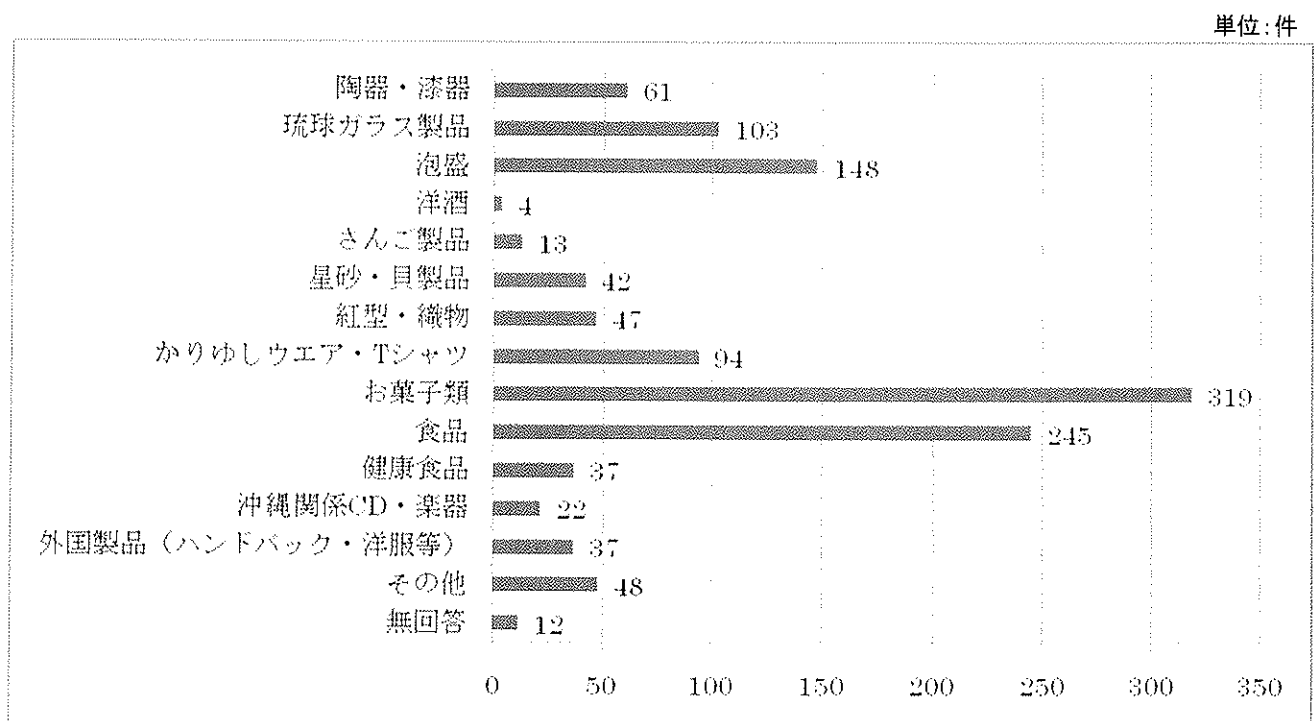
来訪回数別の回答数は、「初めて」、「4回目以上」とともに、「お菓子類」が最も多く、次いで「食品」、「泡盛」の順になっている。

購入場所は、「国際通り周辺」が308人（40.7%）と最も多く、次いで「空港」202人（26.7%）となっている。

図表Ⅲ－11－1 購入したみやげ品上位5位

区 分	みやげ品	人 数
第1位	お菓子類	319
第2位	食品	245
第3位	泡盛	148
第4位	琉球ガラス製品	103
第5位	かりゆしウエア・Tシャツ	94

図表Ⅲ－11－2 購入したみやげ品（グラフ）



図表Ⅲ－11－3 年代別みやげ品購入状況（複数回答有）

区 分	単位：人（上段）、％（下段）															
	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Ｔシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係ＣＤ・楽器	（外国製品 ハンドバック・洋服等）	その他	無回答	総計
10代	0	1	1	0	0	2	0	0	3	3	1	0	0	0	0	11
20代	4	12	11	2	0	3	4	4	28	19	4	1	1	2	1	96
30代	17	36	36	2	1	13	11	33	84	65	7	6	10	14	3	338
40代	16	22	39	0	2	15	15	31	93	75	15	7	18	14	5	367
50代	13	17	31	0	5	7	8	13	56	42	3	4	6	10	2	217
60代	8	11	20	0	2	2	8	8	38	27	6	3	2	5	1	141
70代	3	2	5	0	1	0	0	2	10	9	0	1	0	2	0	35
80代以上	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
無回答	0	2	5	0	2	0	1	3	6	5	1	0	0	0	0	25
回答数	61	103	148	4	13	42	47	94	319	245	37	22	37	48	12	1232
10代	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	27.3	27.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
20代	4.2	12.5	11.5	2.1	0.0	3.1	4.2	4.2	29.2	19.8	4.2	1.0	1.0	2.1	1.0	7.8
30代	5.0	10.7	10.7	0.6	0.3	3.8	3.3	9.8	24.9	19.2	2.1	1.8	3.0	4.1	0.9	27.4
40代	4.4	6.0	10.6	0.0	0.5	4.1	4.1	8.4	25.3	20.4	4.1	1.9	4.9	3.8	1.4	29.8
50代	6.0	7.8	14.3	0.0	2.3	3.2	3.7	6.0	25.8	19.4	1.4	1.8	2.8	4.6	0.9	17.6
60代	5.7	7.8	14.2	0.0	1.4	1.4	5.7	5.7	27.0	19.1	4.3	2.1	1.4	3.5	0.7	11.4
70代	8.6	5.7	14.3	0.0	2.9	0.0	0.0	5.7	28.6	25.7	0.0	2.9	0.0	5.7	0.0	2.8
80代以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.2
無回答	0.0	8.0	20.0	0.0	8.0	0.0	4.0	12.0	24.0	20.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
回答比率	5.0	8.4	12.0	0.3	1.1	3.4	3.8	7.6	25.9	19.9	3.0	1.8	3.0	3.9	1.0	100.0

図表Ⅲ－11－4 男女別みやげ品購入状況（複数回答有）

区 分	単位：人（上段）、％（下段）															
	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Ｔシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係ＣＤ・楽器	（外国製品 ハンドバック・洋服等）	その他	無回答	総計
男	30	50	88	1	7	15	21	45	155	115	18	14	12	26	7	604
女	27	49	51	3	5	24	24	44	152	118	18	8	25	21	5	574
無回答	4	4	9	0	1	3	2	5	12	12	1	0	0	1	0	54
回答数	61	103	148	4	13	42	47	94	319	245	37	22	37	48	12	1232
男	5.0	8.3	14.6	0.2	1.2	2.5	3.5	7.5	25.7	19.0	3.0	2.3	2.0	4.3	1.2	49.0
女	4.7	8.5	8.9	0.5	0.9	4.2	4.2	7.7	26.5	20.6	3.1	1.4	4.4	3.7	0.9	46.6
無回答	7.4	7.4	16.7	0.0	1.9	5.6	3.7	9.3	22.2	22.2	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	4.4
回答比率	5.0	8.4	12.0	0.3	1.1	3.4	3.8	7.6	25.9	19.9	3.0	1.8	3.0	3.9	1.0	100.0

図表Ⅲ－11－5 来訪回数別みやげ品購入状況（複数回答有）

単位：人(上段)、%(下段)																
区 分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	ツかりゆしウエア・Ｔシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係ＣＤ・楽器	等（外国製品） （ハンドバック・洋服	その他	無回答	総計
初めて	24	28	41	2	2	14	18	21	92	66	12	3	11	14	2	350
2回目	10	19	22	2	6	7	6	16	55	39	4	1	4	7	0	198
3回目	6	12	13	0	1	8	5	12	34	27	5	5	4	6	1	139
4回目以上	19	43	70	0	4	12	8	42	145	111	16	13	18	21	9	531
無回答	2	1	2	0	0	1	0	3	3	2	0	0	0	0	0	14
回答数	61	103	148	4	13	42	37	94	329	245	37	22	37	48	12	1232
初めて	6.9	8.0	11.7	0.6	0.6	4.0	5.1	6.0	26.3	18.9	3.4	0.9	3.1	4.0	0.6	28.4
2回目	5.1	9.6	11.1	1.0	3.0	3.5	3.0	8.1	27.8	19.7	2.0	0.5	2.0	3.5	0.0	16.1
3回目	4.3	8.6	9.4	0.0	0.7	5.8	3.6	8.6	24.5	19.4	3.6	3.6	2.9	4.3	0.7	11.3
4回目以上	3.6	8.1	13.2	0.0	0.8	2.3	1.5	7.9	27.3	20.9	3.0	2.4	3.4	4.0	1.7	43.1
無回答	14.3	7.1	14.3	0.0	0.0	7.1	0.0	21.4	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1
回答比率	5.0	8.4	12.0	0.3	1.1	3.4	3.0	7.6	26.7	19.9	3.0	1.8	3.0	3.9	1.0	100.0

図表Ⅲ－11－6 みやげ品購入場所（複数回答有）

区 分	回答数	構成比
市内ホテル	83	11.0
国際通り周辺	308	40.7
新都心	56	7.4
空港	202	26.7
その他	97	12.8
無回答	10	1.3
総 計	756	100.0

図表Ⅲ－11－7 来訪回数別みやげ品購入場所（複数回答有）

区 分	単位：人(上段)、%(下段)					
	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総 計
市内ホテル	28	16	10	27	2	83
国際通り周辺	85	52	31	137	3	308
新都心	13	6	3	34	0	56
空港	57	32	21	90	2	202
その他	28	14	12	42	1	97
無回答	2	0	1	7	0	10
回答数	213	120	78	337	8	756
市内ホテル	33.7	19.3	12.0	32.5	2.4	11.0
国際通り周辺	27.6	16.9	10.1	44.5	1.0	40.7
新都心	23.2	10.7	5.4	60.7	0.0	7.4
空港	28.2	15.8	10.4	44.6	1.0	26.7
その他	28.9	14.4	12.4	43.3	1.0	12.8
無回答	20.0	0.0	10.0	70.0	0.0	1.3
回答比率	28.2	15.9	10.3	44.6	1.1	100.0

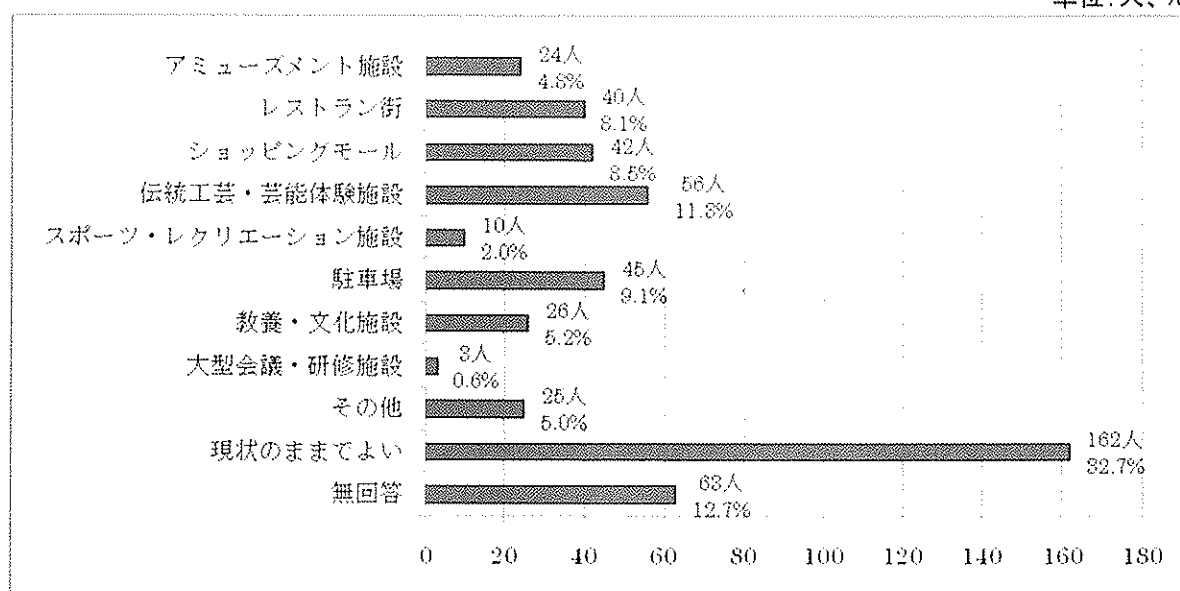
12. 那覇市内に欲しい施設

那覇市内に欲しい施設の設問では、「現状のままでよい」が162人（32.7%）と最も多い回答数になっている。次いで「伝統工芸・芸能体験施設」56人（11.3%）、「駐車場」45人（9.1%）となっており、前回調査と同様の順位となっている。

年代別の回答数は、「20代」以上の年代で「現状のままでよい」が最も多くなっている。さらに性別では、男性、女性ともに「現状のままでよい」が最も多くなっている。それ以外の項目において、男性では「レストラン街」、「ショッピングモール」、「駐車場」の順で回答数が多く、女性では「伝統工芸・芸能体験施設」、「駐車場」、「ショッピングモール」の順となっている。回答者の約3割以上が現状維持を希望しているが、近年のレンタカーの普及から駐車場の確保も問題となっている。

図表Ⅲ－12－1 那覇市内に欲しい施設（グラフ）

単位：人、%



図表Ⅲ－12－2 年代別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）

区 分	単位：人（上段）、％（下段）											
	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
10代	0	0	2	3	0	1	1	0	2	1	0	10
20代	3	1	3	8	1	4	1	0	0	14	4	39
30代	6	9	9	17	2	10	9	0	2	59	12	135
40代	11	13	16	13	4	14	7	2	11	50	9	150
50代	1	6	3	11	2	7	5	1	7	15	21	79
60代	1	9	6	3	1	7	1	0	2	18	10	58
70代	1	0	1	1	0	2	1	0	1	3	4	14
80代以上	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
無回答	0	1	1	0	0	0	1	0	0	2	3	8
回答数	24	40	42	56	10	45	26	3	25	162	63	496
10代	0.0	0.0	20.0	30.0	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0	2.0
20代	7.7	2.6	7.7	20.5	2.6	10.3	2.6	0.0	0.0	35.9	10.3	7.9
30代	4.4	6.7	6.7	12.6	1.5	7.4	6.7	0.0	1.5	43.7	8.9	27.2
40代	7.3	8.7	10.7	8.7	2.7	9.3	4.7	1.3	7.3	33.3	6.0	30.2
50代	1.3	7.6	3.8	13.9	2.5	8.9	6.3	1.3	8.9	19.0	26.6	15.9
60代	1.7	15.5	10.3	5.2	1.7	12.1	1.7	0.0	3.4	31.0	17.2	11.7
70代	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0	14.3	7.1	0.0	7.1	21.4	28.6	2.8
80代以上	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
無回答	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	37.5	1.6
回答比率	4.8	8.1	8.5	11.3	2.0	9.1	5.2	0.6	5.0	32.7	12.7	100.0

図表Ⅲ－12－3 男女別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）

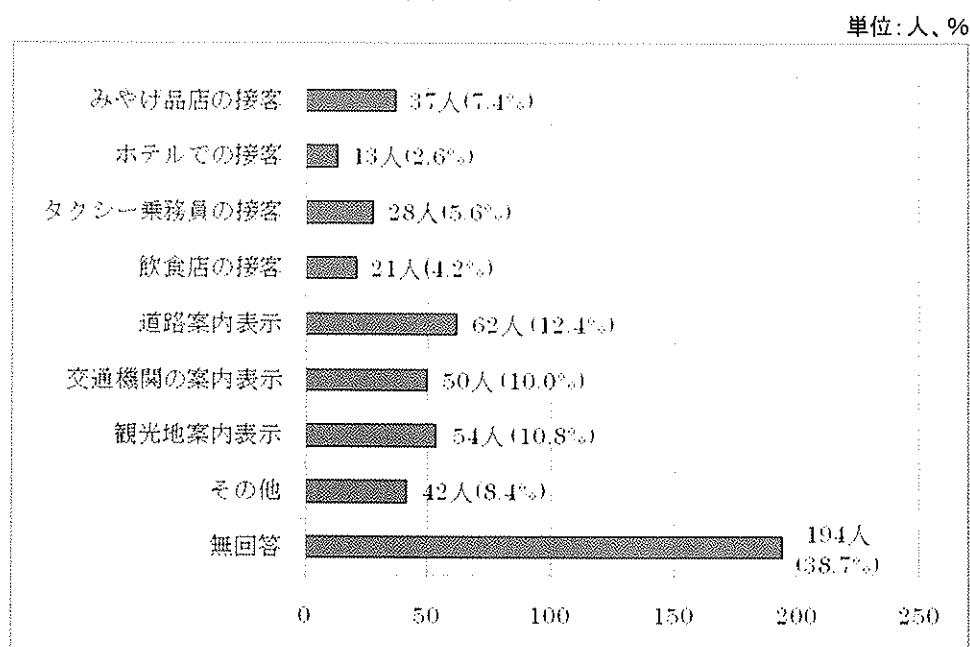
区 分	単位：人（上段）、％（下段）											
	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
男	17	27	23	21	7	19	15	2	16	79	30	256
女	7	12	16	32	3	22	11	1	8	81	29	222
無回答	0	1	3	3	0	4	0	0	1	2	4	18
回答数	24	40	42	56	10	45	26	3	25	162	63	496
男	6.6	10.5	9.0	8.2	2.7	7.4	5.9	0.8	6.3	30.9	11.7	51.6
女	3.2	5.4	7.2	14.4	1.4	9.9	5.0	0.5	3.6	36.5	13.1	44.8
無回答	0.0	5.6	16.7	16.7	0.0	22.2	0.0	0.0	5.6	11.1	22.2	3.6
回答比率	4.8	8.1	8.5	11.3	2.0	9.1	5.2	0.6	5.0	32.7	12.7	100.0

13. サービス面における問題点や改善して欲しい点

サービス面においての問題点や改善して欲しい点の設問では、「道路案内表示」62人（12.4%）が最も多く、次いで「観光地案内表示」54人（10.8%）、「交通機関の案内表示」50人（10.0%）の順となっている。

来訪回数別の「初めて」の回答数は、「道路案内表示」20人（13.9%）が最も多く、次いで「みやげ品店の接客」17人（11.8%）になっている。また「4回目以上」では、「道路案内表示」28人（12.2%）、「観光地案内表示」28人（12.2%）となっている。

図表Ⅲ－13－1 サービス面における問題点や改善点（グラフ）



図表Ⅲ－13－2 サービス面における問題点や改善点（複数回答有）

単位：人、%

区 分	回答数	構成比
みやげ品店の接客	37	7.4
ホテルでの接客	13	2.6
タクシー乗務員の接客	28	5.6
飲食店の接客	21	4.2
道路案内表示	62	12.4
交通機関の案内表示	50	10.0
観光地案内表示	54	10.8
その他	42	8.4
無回答	194	38.7
総 計	501	100.0

図表Ⅲ－13－3 来訪回数別サービス面においての問題点や改善点（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区 分	みやげ品店の接客	ホテルでの接客	タクシー乗務員の接客	飲食店の接客	道路案内表示	交通機関の案内表示	観光地案内表示	その他	無回答	総計
初めて	17	4	9	8	20	13	12	9	52	144
2回目	4	2	2	0	11	5	8	4	39	75
3回目	5	1	1	2	2	5	5	5	21	47
4回目以上	10	6	16	11	28	27	28	24	80	230
無回答	1	0	0	0	1	0	1	0	2	5
回答数	37	13	28	21	62	50	54	42	194	501
初めて	11.8	2.8	6.3	5.6	13.9	9.0	8.3	6.3	36.1	28.7
2回目	5.3	2.7	2.7	0.0	14.7	6.7	10.7	5.3	52.0	15.0
3回目	10.6	2.1	2.1	4.3	4.3	10.6	10.6	10.6	44.7	9.4
4回目以上	4.3	2.6	7.0	4.8	12.2	11.7	12.2	10.4	34.8	45.9
無回答	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	1.0
回答比率	7.4	2.6	5.6	4.2	12.4	10.0	10.8	8.4	38.7	100.0

IV. 観光客の声

1. 飲食・買物について

●飲食・食堂について－「良かった」

(50 代、男性、会社員、神奈川)

何回目かに安里の栄町で人情豊かな沖縄人の心にあふれました。それ以降、空港からモノレールで牧志公設市場 2Fでの飲食と栄町周辺での深夜までの飲食が楽しみで沖縄に来ています。めんそ〜れ

(50 代、男性、会社員、長崎)

飲食店等のBGMは、やはり沖縄を感じる三線を中心とした、沖縄音楽であってほしいですね！

(60 代、女性、主婦、奈良)

お店の人もしつこくなく、ていねい。物価が安く思えた（食べ物おいしいわりに安くてよかった）。お店の店員さんは沖縄の方のお話や人間性にふれられてとても楽しかった反面、意外と、東京方面から移ってこられている方が多いので、思った以上に都会的なのも感じた（意外でした。でもその方にも沖縄が好きで、沖縄を楽しみながら生活しているのが感じられた）。

(50 代、女性、自営業、福岡)

牧志公設市場でお魚を選び2階で食べた事がとてもおいしくて楽しかったです。

●飲食・食堂について－「問題点・提案等」

(30 代、女性、主婦、神奈川)

あくまでイメージだが、沖縄で飲む時は、泡盛ボトルが多いのだが、その場合、氷と水はだいたい無料でつくものと思っていました。有料の店があつてこれまたビックリ。これもわかるよう店頭にも表示してほしい。国際通りに何店舗かある店だったのでガッカリでした（氷も接客も）。

(60 代、男性、無職、北海道)

食べ物の味付けの変化：香りがゆるくなり、らしさがなくなったかと思うが。一般的になったと感じた。

(30 代、女性、主婦、神奈川)

国際通りあたりの飲食店は、他県の従業員が多く、せっかく来ても他県の人に対応があまりよくなく対応が悪くてがっかりする。沖縄の人は年配者も若い人もとても感じがよくてまた来ようという気になる。

(30 代、女性、主婦、宮城)

年中無休といっても年末年始休みの飲食店や施設があつたので残念だった。

(50 代、男性、無職、大分)

牧志公設市場の2階の食堂。客の呼び込みがうるさくて、値段も割高。観光客をなめているのでは？

(40代、女性、自営業、東京)

公設市場。あまり変わってほしくないのですが、トイレのにおいがただよっているのは苦手な人もいます。その辺は改善されるといいなと思います。

●買い物についてー「良かった」

(30代、女性、会社員、愛知)

国際通りの路地で買い物をしているとおばあが人なつっこく話してくる、そんな雰囲気も好きです。市場の易い食事や食材見てつい、持てない位買い物してしまう、ナハはやはり便利だなと思いました。

(40代、男性、会社員、東京)

土産店、飲食店の店員さん達もとても対応が気持ちよく、明るく親切でした。10代や20代の若い人達の接客態度が特に元気があって、仕事が沖縄が好きなのだという思いにかられました。

(30代、女性、山口、会社員)

全体的にホテルの方や飲食店の方、みなさん観光客に優しいと思いました（コンビニの店員さんも）。

●買い物についてー「問題点・提案等」

(40代、女性、主婦、関東)

国際通りは、お土産ものに関していえば、代わり映えせず、リピーターには少々飽きますね…。目新しさはまったくないですね。ちんすこう、塩、黒糖、泡盛以外、何か欲しいですね。余談ですが、おみやげ物の値段の違いも気になります。リピーターなら相場がわかりますが、「こんなに高いはずないよ!」というの（場所・店）も目につきます。あまりひどい客引きや値段設定などしている店は積極的に視察に入るなどして行政指導をお願いしたいです。

(70代、神奈川)

みやげ品店の接客について。有名店だったのでしょう。また、確かに品質はよかった（サービス品）のですが、それ故に“売ってやる”などの言動がとても不愉快でした。他処からの旅行者には不愉快以外のなにものでもありませんでした。

(40代、男性、会社員、高知)

同じ物なのに、空港内の土産物屋によって値段がずいぶん違う。（空港にかぎらず、国際通り等で同じであるが）それにともない、国際通りで安いと思って買った琉球ガラスのグラスであるが、箱の中の札には琉球ガラスの説明があったのにコップには「メイドインベトナム」と書いたシールがはってあった。何をもって琉球ガラス製品というのか疑問が残ったし、だまされた感じ。

(30代、女性、埼玉)

国際通りの客引きが、とても面倒くさいです。御飯食べたい時は、自分で探して入るし、お土産もゆっくり見たいのに、近づかれてこられると、嫌で店を出てしまいます。もう少し、いい意味でほっておいてもらえると嬉しいです。

2. 観光施設について

●観光施設について－「良かった」

(50代、男性、無職、大分)

首里城公園「琉球王朝舞への誘い」はよかった。

●観光施設について－「問題点・提案等」

(30代、男性、東京)

てんぷす那覇がもう少し活気があってもよいのでは…と昨年、今年も思いました。せっかく沖縄の伝統工芸・文化を体験できたり、見たりできる場所なのに、少し淋しい感じがする。

(70代、神奈川)

壺屋やちむん通りを歩く前にその焼物博物館を見学・予習したいと考えましたが1/12(月・祝)は休館！月曜日の休館は理解できないではありませんが、一般的に月曜日が祝日の時は、祝日だからオープンにしています。勿論その振替休日は火曜日になります。今回私達だけではなく、その後立寄った“お店”を尋ねた人もクレームを言っていました。この点、もっとお役人(市立との間)はフレキシブルに対応にいただきたい。

(50代、女性、無職)

「☆識名園をもっと立体的に」 とても静かな時間が過ごせた場所ですが、当時の面影をもっと知りたいと思いました。例えば部屋は畳だけですが(琉球畳ではなかったので意外でした)、そこに当時の衣装を着けたマネキンや(予算がないならイラストのパネルでも)、当時の客に出された食事や喫茶などの再現模型(予算がないならイラストのパネルでも)、台所にも当時使われていた調理器具や食器などあるのもっといいと思います。沖縄は特化した文化なので本土の人間にはちょっと想像できない部分があると思います。また、展望所には王様が遠くを指差して立つフィギュアかパネルがあると臨場感が出ると思います(ここで客に海が見えないことをアピールしたとのことなのでこれを再現すれば、観光客が王様に招かれている感じが出るのではと思います。

(50代、男性、会社員、福島)

琉球舞踊が金曜日の「かりゆし芸能公演」だけでなく、土か日にも計画してほしいです。理由は、スケジュールとして土→日→月か金→土→日の人が多いと思いますので。

《首里城》

(60代、男性、無職、北海道)

守礼の門付近で100円払っても良いから、カメラのシャッター押しの人がいると助かる。

(30代、女性、主婦、宮城)

首里城の夜のライトアップ。よくみえる場所を紹介して欲しい。

(50代、男性、会社員、東京)

シンボルである首里城の整備が進めば楽しみです。歩いて巡回見物だけでなく、もっと過ごせる環境、演出があつ

ても良いと思いました。

(60代)

首里城周辺（特に玉陵あたり）は整備過剰。以前の樹木に囲まれ、木の根っこが網目のように地面を這っていた頃が懐かしい。

《国際通り（飲食・土産除く）》

(40代、女性、主婦、千葉)

国際通りに休憩所があれば便利だと思います。観光案内、トイレ（おむつ替え可能）、授乳室など完備していれば赤ちゃんや子供連れに便利だと思います。

(40代、女性、自営業、東京)

国際通りに歩道上に日除けあるいは陽をよけて休めるスポットがいくつかあるといいなと思います。

(40代、男性、公務員、東京)

3年前より店舗に活気がないように思われました。

(20代、女性、会社員、東京)

夜の国際通りと、昼間と、2つの顔をもつと思った。夜は少し怖い。でも、沖縄の人はあたたかくて大好きです。

(30代、女性、主婦、北海道)

国際通りの歩行者天国がよかった。

3. 宿泊施設について

●宿泊施設について－「良かった」

(30代、女性、主婦、静岡)

泊まったホテルの方達もそうでしたが、皆さんとても親切な方が多かったです。リゾートホテルよりも市内ホテルの方が料金が安いのでいつもより満喫して過ごせたと思います。また、このプランで、来年も沖縄へお邪魔したいと思います。

(50代、女性、公務員、大分)

ホテルの部屋でネックレスをなくしたのですが、探していただき、すぐに届けていただきました。本当にありがとうございました。

●宿泊施設について－「問題点・提案等」

(50代、男性、会社員、福岡)

2～3時間で回れるショート観光コースをホテル等で紹介してほしい。

(40代、男性、埼玉)

学会等で宿泊が可能な会議場があれば最高だと思います。

(男性、無職、兵庫)

ホテル室内が北・中部に比べ狭いのが残念。

(50代、男性、自営業、北海道)

ホテルのトイレ、浴室の掃除がざつでもちわるかった。二度とこのホテルにはとまりたくないと思います。

(60代、男性、自由業、徳島)

冬期に内地の高齢者が10～30日間ステイできる施設、ユースホテルならぬ成人向きホステル（そこから、オプションで観光地へ出発）

4. 景観・自然・海洋レジャーについて

●景観・美観・開発について－「問題点・提案等」

(20代、男性、会社員、千葉)

那覇市に限った事ではないが、沖縄は今の現状のままで自然を残しつつ（大事にしつつ）あまり観光開発を優先したり自然を壊す様な事をこれからもしない様にして頂きたいと思います。

(40代、女性、公務員、神奈川)

20年前から沖縄に通っています。道路もずいぶん整理され、便利になりましたが、その分、昔の建物や複雑な路地がなくなって寂しいです。

(30代、女性、公務員、神奈川)

都市化されていく沖縄を見ると、古来の伝統が失われてしまうのではないかとというのが心配です。沖縄は大好きな場所で今回6度目の訪沖となりましたが、初めて来た時は、空港周辺から見える海がすでにマリンブルーだったのに、今回は天候のせいか、少しくすんで見えました。クレーンが立ち並ぶ街の景色を見て、自然を求めにくくなるのでは、と思いました。日常生活で、ビルやマンションなどの「ハコもの」に囲まれて暮らしている分、広い空を求めて沖縄に自然に足が向いていたのです。高層の建物は、せめて規制をかける等まちづくりのルールが求められるのではないのでしょうか。（実際、泊まったホテル是那覇市内郊外の20階建のリゾートとビジネスの中間的な位置づけにある所でしたが…）

(60代、男性、無職、熊本)

良いか悪いか即断しかねますがウチナーは段々、変わって内地化されています。屋根にシーサーが登った赤瓦の風景等、全く見られないようになりました。未だ渡名喜島に赤瓦、福木の昔の風景が、人が住まず、残っているように記憶しています。財政面とかで簡単には行かないでしょうが那覇市内の一角に移築して残すわけにはいかないでしょうか。

●自然・気候・環境についてー「良かった」

(30代、男性、公務員、青森)

気候は暑いが、それも貴重な体験だった。想像以上に、さらっとしており、ジメジメした暑さではなく、日陰に入れば涼しかった。

(20代、女性、群馬)

緑がたくさんある。

●自然・気候・環境についてー「問題点・提案等」

(40代、女性、主婦、東京)

環境を大事にしたいので島に入る前に目につくところでエコアピールをしてくれたら意識も高まると思います。ちょくちょく来たいです。これからも美しい沖縄でいてほしいのでよろしくお願いします。

(30代、女性、公務員、北海道)

下水なのか、悪臭がしたり、ごきぶりがいたり、湿った気候のせいなのでしょう。

(60代、男性、無職、熊本)

自然環境を推めている那覇を見たい。

(30代、女性、会社員、東京)

住民にとって求められている近代化はいいのですが、観光目的の近代化はいらないです。沖縄らしさ独特アメリカとのチャンプルーな所がなくなっています。新しい物を作っていくというよりも、今あるものの老朽化している所をきれいに維持していく所にお金を作ったらどうでしょうか。きれいな物、新しい物ばかりを求めるお客はリピーターにはなりませんし、マナーの悪い人達と思うので、そういうお客は、お客としていない、沖縄にきてほしくないという思いもあります。今ある自然を大事にそのままの所と一緒に大事にしていこう、(エコもだけど)という思いをお客に伝える、体験できる沖縄というのも難しいけど充分大切な事と思います。ゴミも多いでしょ。分別してリサイクルもして行って下さい。

●海洋レジャー・海・ビーチー「良かった」

(30代、男性、会社員、三重)

海がきれい。

●海洋レジャー・海・ビーチー「問題点・提案等」

(40代、男性、会社員、東京)

10年ぶりにむかしに行ったビーチに行ったが海の汚れが気になりました。ゴミの仕分けなど環境面を改善していけば、少しでもきれいになっていくのでは…行政だけではなかなか難しいですが、1人1人の行動が大事になる。

(30代、女性、主婦、大阪)

沖縄の海が本島に美しく、ほれこんで、結婚してから6回目の旅行になります。サンゴが死んでいる姿を見るのが、本当につらいし、心が痛いです。きれいな海を守る為の私達のできる事、何でもしたいです。一緒に考えていきたいです。沖縄のあったかい心をもつ人が多いので、とってもほっとします。前は、台風で海に入れず、道も陥没して通行止めだったので、自然と共に共生する生き方をとってもうらやましく思います。今回は快晴ですばらしい海をみせてもらいました。ありがとうございました。

5. 交通事情について

●バスについてー「問題点・提案等」

(30代、男性、静岡)

市内、県内観光にはレンタカーやモノレールを使い、特に不自由はしませんが、観光客が分かりやすい様、バスの案内を整備してほしいです。京都までとは言いませんが、路線図や電光標示などが整備されるといいかとも思います。

(20代、女性、会社員、東京)

バスは利用するのに難しいと聞いて、ついに挑戦しませんでした。エコを考えると、レンタカーより那覇市内はゆいレールと共にバス活用を推進する動きがもっとあっても良いのではないのでしょうか。

(女性、東京)

バスの案内標示わかりやすくしてほしい(金額等...)。沖縄は大好きなので、また行きたい。那覇市はいろんな所へ移動するのに便利です。いろいろ行っているいろんな体験したいです。子供たちにもいろいろ体験させたいです。

(40代、女性、主婦、兵庫)

希望として(沖縄県全体に)私たち、車を運転できない者としては、個人的に来るとして、そこから具体的時間などがやっと決まっていくという感じになってしまうので、計画がたてづらい。たとえば、バスの1日券とか(那覇ならバスとゆいレールの)2、3日券とか作ってもらえれば、交通渋滞も事故も少なくなるのでは?と思います。もしくはレンタサイクル(夏にはむいていませんが)自転車専用の道の整備が必要になりますが、沖縄の魅力は豊かな自然につきるのでそれを守る方向で色々計画して下さい。

(70代、男性、神奈川、会社員)

バス停の位置が(行)(帰)で離れすぎて足の弱い者には不親切と感じた。(例)B.Tから離島行きの船のりばへ行った時、泊港バス停はすぐ近くだったが、B.Tへ戻るバス停はすぐ反対側のところではなく、まったく遠方(B.Tより)にあるのは、どうしたことか?松尾駅(国際通り)も大分ずれている。

(40代、男性、東京、会社員)

100円バスがなくなったのが残念。

(40代、女性、関東、主婦)

地元バス会社のHPのたいなる改良を望みます。多少時間が正確でないのは道路事情により仕方なくても、せめて、改定後のルート(駐車場)ぐらいは、はっきりとさせてもらいたいものです。個人旅行者にはとても不便です。あと、

内地にあるような時刻を調べられるような（駅バスポート、駅ねっと等）どこからどこへ何分ぐらい、何時に着くには何時に出ればいいかなどのソフト導入を望みます。

●モノレールについて－「良かった」

（30代、女性、会社員、千葉）

今回は、那覇市内のみの滞在でしたが、モノレールのおかげで大変スムーズに移動できました。空港から新都心、国際通り、ハンドボール会場の奥武山公園とゆいレール一本で移動できて大変便利でした。それにフリーパスも1日～3日間とあったので、何度も乗り降りしていたのでとてもお得に乗れました。できればもっと海の方まで延びて、きれいなビーチにもすぐ行けるようになると良いです。

●モノレールについて－「問題点・提案等」

（70代、男性、会社員、神奈川）

モノレールの障害者も乗るエレベータで先に来て待っているのに、あとから来た60～65才ぐらいの女性が先に乗ってしまうことが多かった。「バス」も同じくバス停で待っている時、あとから来た同じ様な人がサッサと先に乗り込む、もっとマナーを良くする様「けいもう」して欲しい。

（30代、女性、主婦、静岡）

今回、モノレールの「休日100円きっぷ」を利用しました。個人的に、初乗り200円は少々お高いのでは？！と思っていましたので、休日だけでも、この様なものがあるのはとてもいいと思います。が、案内が…もう少し「販売は窓口で」などの配慮があると、戸惑わなくて済みます。

（30代、女性、主婦、青森）

ゆいレールで歩いていける所に戦争の資料館みたいなものがあれば、気軽にというのもおかしいですが、若い人でも足を運ぶのでは、と思いました。

（20代、女性、主婦、兵庫）

モノレールの運賃が高い。数人で利用するとタクシーの方が安いのでは？と思います。

（30代、女性、自営業、岐阜）

ゆいレールを北部まで伸ばすと、もう少し渋滞がなくなりスムーズになるのでは…？

（20代、女性、学生、千葉）

空港から直接ゆいレールが出ていて、かつ国際通り等まで時間が短いのがうれしいです。けれど、首里駅から意外と首里城まで遠かったのが少し残念。ビーチまで行けるとさらに便利。

●タクシーについて－「良かった」

（30代、女性、主婦、静岡）

タクシーの初乗り料金も安く、ゆいれーるの駅も近かったため、市外（リゾート地など）へも気軽に行けました。

(40代、男性、東京、無職)

宿泊地・観光タクシー等の接客は、“沖縄のため”に全員が心をこめていて、感激しました。

(60代、女性、兵庫、無職)

沖縄の世界遺産が有ることを全部知らず（首里城以外の…14日今帰仁城跡、15日中城城跡）の、2か所をタクシーのドライバーさんに案内していただきとてもよかった。説明もよく勉強をしておられて、沖縄の歴史を理解出来、よい思い出になりました。

●タクシーについて－「問題点・提案等」

(50代、女性、主婦、兵庫)

ホテル近くでたむろっているタクシーの運転手がしつこく、少し怖いくらいだった。

(50代、女性、主婦、滋賀)

ホテルからタクシーにりましたが、あらかない運転でびっくりしました。孫も乗っていますので。

(40代、男性、会社員、大阪)

1/9に那覇空港についてタクシーで市内中心部に行ったが、タクシーの運転手がとても無愛想で沖縄に来て非常にいやな思いをした。沖縄を楽しみにしているのもう少し愛想良く迎えてほしい。2日目以降は宮古島に行ったが、とても親切なタクシー運転手で気持ち良く帰ってくることができた（那覇市のタクシー運転手は大キライです）。

●道路状況（渋滞）について－「問題点・提案等」

(30代、男性、無職、大阪)

運転がヘタクソ！周囲の事や流れを乱す運転する県民ばかり。渋滞する原因はそこにある。トロトロと二車線を二台並んで走って、時間の無駄で観光時間の大幅なロス。二度と来たくない。

(40代、女性、東京、主婦)

車が渋滞して困りました。那覇を拠点にしたいといつも思いますが、渋滞が多いイメージが強いのでいつも（レンタカーで）高速で許田の方へ行っているのんびりしています。

(40代、男性、会社員、宮城)

沖縄の生活感を楽しみに旅行しているので、色々な事（交通渋滞）が有っても苦言にはなりません。

●道路状況（道路案内、標識等）について－「良かった」

(50代、女性、無職)

道路も広く、運転が楽でした。

●道路状況（道路案内、標識等）についてー「問題点・提案等」

（30代、女性、主婦、兵庫）

道路の白線が薄く見えにくいと思いました。

（50代、男性、会社員、神奈川）

バイパス、道の拡幅等で「時間をムダにさせない工夫」が必要では？

（40代、男性、会社員、神奈川）

漢字の読み方が判りません。道を尋ねてもあてはまる字が判らず、筆談でやっと通じます。ふりがなをふんだんに使ってください。特に道路案内です。（標識、地図）

（50代、女性、無職）

DFSからサンエーに行く時、横断歩道が無く、住民も含め道路を横断するのはとても危険なため、新都心として設計したのに、人間の事を考えていない道路は、いかにも役所の考えた設計と思う。昨年来た時も思ったが、残念な事で都会では考えられない。

（20代、女性、主婦、兵庫）

国際通り周辺の一方通行の道路が分かりにくい。

●交通マナーについてー「問題点・提案等」

（30代、女性、北海道）

運転のマナーが悪い、とガイドブックにもありましたが、原付バイクの2人乗り、運転中の携帯の通話やメールをたくさん見ました。観光客が沢山来るところなのに、危険な街のままではよくないと思います。

（40代、男性、会社員、宮城）

スクーター、バイクのすり抜けが多い。（信号待ちだけでなく、走行中も！！）

（40代、男性、公務員、宮崎）

「路上のここに駐車する？」って言うところに平気で違法駐車している人や、明らかに赤信号なのに止まらずに行く人、たくさん見かけました。レンタカーでの観光でしたが、マナーの悪さには驚きました。残念です。

（40代、女性、主婦、宮崎）

レンタカーでの移動でしたが、那覇市内及び周辺の車や人の交通マナーの悪さにはビックリしました。赤信号でも平気で走行。横断歩道でない所でも平気で渡ってるし…。沖縄は車社会なので、車が多いのはわかりませんが、他県からの観光客も多いのですからもう少しマナーアップ、いや、もっとマナーアップを希望します。沖縄及び那覇のイメージが悪くなりました。（来る前は勝手に人柄のよさそうな…のんびりした印象でした）ちょっとガッカリ！！

（30代、男性、会社員、岩手）

国際通り周辺に、自動車を運転していると、ミニバイク（スクーター等）が車列中をスクロームしながら走ってい

る。これは、とても危険なことだと思います。本土では、なかなかないことなので、通常通り運転していてもハンドル操作が難しく思います。もっと、バイクのモラル向上を願います。また、那覇市内を離れると、とてもおおらかなのは、いいのですが交通ルールを守らない車が多く、全体として問題があるように感じられました。少しずつ、交通ルール順守、モラル向上の努力を続けていって欲しいと思います。沖縄の素晴らしい環境には、合っていないと思います。

●駐車場について－「問題点・提案等」

（30代、女性、主婦、東京）

那覇は駐車場が少ない為、色々、街を散策したいと思っていますが、なかなかゆっくり街を見る事ができない…ので毎回（8回目）残念に感じます。

（30代、男性、会社員、石川）

国際通りの駐車場は、例年の沖縄旅行客の影響で利用者が多く、思うように止められないことも度々ある。

●交通全般に関する意見・感想

（20代、女性、主婦、山形）

今回が初めての沖縄旅行でとても期待し、胸はずませながら行きました。まず、到着してすぐ、出迎えのバス、タクシー、レンタカー案内と…とても分かりやすく現場へ行くことが出来ました。

（40代、女性、主婦、東京）

ガソリンスタンドも 150～180 円台と、価格が書いていないので、高い所に入ってしまったて痛い思いをしました。観光客に優しい沖縄にしてください。

（40代、女性、会社員、神奈川）

国際通りの日曜午後通行止めを、もっと周知してください。レンタカーを借りると、必ずバスレーンの話をしてくれます。同じ様に、レンタカー会社から説明してもらおうと良いと思います。案内板だと、その場所に行ってUターンしますが（一銀通り、ゾロゾロUターンしていました）、最初から通れないとわかっていれば、念頭に置いてルートを考えることができます。

（50代、男性、東京、会社員）

空港から那覇市街までのモノレール、国道を沖縄の顔としてももう少し整備した方が良いかも知れません。工場誘致のあり方・見せ方ももう少し考えた方が良いと思いました。沖縄の歴史や文化をもっと前面に出して個性的な街づくり、産業クラスターづくりを行って欲しいです。がんばってください。

（30代、女性、会社員、北海道）

那覇市内に宿泊しましたが、美ら海水族館まで行く交通手段を増やして欲しいと思いました。車の運転ができないのでバスを利用すると、乗り継ぎがあるし、高くて不便です。観光バスだと他の施設見学も含まれるので水族館の見学時間が短くなると、拘束時間が長くて不便です。

（20代、女性、学生、北海道）

フランスのトラムのような、公共交通手段を早急に取り入れてほしいです。レンタカーでなく、スムーズに移動で

きるような方法。

●空港全般

(40代、男性、会社員、大阪)

今回はマイルを利用し、格安で旅行できましたが、もう少し安ければ(旅費)那覇に来やすいと思います。

(50代、女性、主婦)

「☆空港に展示を」 沖縄に来る人が誰でも通る空港ですが、ここに遺物を展示してミニ博物館・歴史館にしたらどうでしょうか?埋もれているいい話や文化・伝統・歴史をダイジェストに沖縄の自己紹介的な展示をされたらよいと思います。ハワイの空港でもこういう展示をしています。旅行者は短期間の滞在者が多く、買い物やレジャーに忙しく、こういうお勉強の時間がないので、待ち時間を潰すのには有意義な展示だと思います。

(50代、男性、会社員、福島)

今年2月から、JTA 福島ー沖縄便がなくなるのでこれからは羽田経由になってしまうのが残念です。お金と時間が2時間、2万円ぐらい余計にかかります。毎年4～5回訪沖しているのですが、つらいですね!

(40代、男性、会社員、兵庫)

ケラマへの航空便再開。(船の欠航で予定がくるってしまう。)

6. 観光情報について

●観光情報(情報誌、フリーペーパー)について

(30代、女性、主婦、北海道)

フリーペーパーに記載されていて、フリーペーパーのクーポン等合わせて、充実ぶりがよかったし、生かして楽しめた。

(30代、女性、主婦、東京)

空港にたくさんの無料雑誌、クーポンがありますが、旅行出発前に手元にあれば、もう少し効率よく使えるのではと思いました。

(40代、女性、主婦、神奈川)

フリーペーパーもっと増やして町中ですぐ手に入るようにポストの設置があるといいと思います。

(40代、男性、会社員、大阪)

フリーペーパーの雑誌が多すぎる気がします。

(40代、女性、会社員、東京)

市内を歩いて散さくするだけで十分たのしめます。うら逆マップなどあるといいかも… 歴史を感じさせるものなど発見がありましたよ。

●観光情報（その他）

（60代、男性、自由業、徳島）

観光案内所（雇用拡大のひとつ）：空港にはあるが、尋ねることが新しくできたとき、市内に適切に対応できる案内所がほしい。同時に、そこにコインロッカーを設置！！

（40代、女性、主婦、関東）

まったく無いなら無いであきらめますが、古い情報のままだったり、あっても、すごく使い勝手が悪いと、観光立県としての自覚がないのか？と思います。

●道の駅

（50代、男性、会社員、神奈川）

あしびなの「道の駅」もやっと稼働される旨を聞き、特色ある道の駅を期待します。（市だから…ではなく、観光客視点で何を提供することが、那覇のアピールにつながるかを考えるべきです。ゴーヤを全国ブランドにした沖縄なのですから、第二、第三の全国ブランド作りもできるはずです。民（間）力をうまく使ってやるのが魅力的な道の駅になるのではないのでしょうか？だれも行かない区役所や図書館の様なパンフレットは誰も好みません。かといって、ステーキshopのパンフは街にあふれていて、市がやる仕事ではないでしょう。（But、「あしびなの道の駅に行けば、全沖縄のパンフが入手できる」となれば、特色は出せるでしょうね。）

7. 那覇市の印象・まちの様子について

●那覇市の印象・まちの様子についてー「良かった」

（30代、女性、主婦、東京）

やはり市場は、沖縄の人々の生活が感じられて、とてもワクワクする所です。

（30代、女性、主婦、東京）

沖縄の文化、工芸、風土が大好きです。那覇独特の物ってあるのですか？

（50代、男性、会社員、神奈川）

市内にはゴミもなく、きれいであった。また機会があれば、来てみたいと思う。

（30代、男性、会社員、高知）

観光都市にふさわしい街でした。

（60代）

市内では、栄町市場周辺が最も楽しい。古き良き那覇をいつまでも保って欲しい。

（50代、男性、公務員、大阪）

街並みにごみ箱がなく、「見てくれ」は良いです。街中も、禁煙場所の拡大。

●那覇市の印象・まちの様子についてー「問題点・提案等」

(40代、男性、会社員、東京)

昔のゆったりした感じの方がよかった。今はリトルトーキョーですね。

(40代、女性、愛知)

那覇市内にはあまり魅力を感じません。都会で沖縄らしさが少ない印象です。

(30代、女性、北海道)

沖縄は、2回目です。とても素敵な所だと思います。残念なのは、那覇市内だけではありませんが、街中に落書きが多く、きたならしい印象を受けます。

(60代、男性、無職、静岡)

松山周辺 58 号線ウラ(ホテル)客引きが多い。ファミリー旅行の時に困る。

(40代、男性、会社員、広島)

年に数回来ているが、年々、道路上に「ゴミ」が増えている印象あり。

(20代、女性、群馬)

排気ガスがくさい。

(60代、女性、無職、宮城)

インフラが遅れている。

(40代、男性、会社員、東京)

夜の道が暗い (1 本裏通りに入るとこわい)

(30代、女性、会社員、愛知)

来島は数えきれないくらい (100 回越) 10 年位前から八重山、宮古に行くようになり、本島は足が遠のいてしまいました。昨年からは直行便が無くなったので那覇経由を余儀なくされ、前泊や後泊に使っています。離島の良さを知ってしますと、那覇は都会 (便利) すぎて私には合わないと思っています。今回は、食材の買い出しに来ました。(結果的に)

●治安について

(30代、男性、公務員、茨城)

現状のままでよいが、米兵は歩いていない方がいいな。暗くなればなるほどやばい感じがするな。

(30代、男性、会社員、千葉)

58 号線沿いのホテルに泊まったが、まだ暴走族が走りまわっているのに開口した。また、警察が取り締まっている様子も見られず、眠れぬ夜となってしまった。もう、58 号線沿いには泊まりたくありません。

(30 代、女性、公務員、青森)

車上あらしが多いので、パトカーの見回りを徹底してほしい。

(20 代、女性、学生、千葉)

暴走族にもびっくりました。治安が悪いイメージが出てしまいますので、もう少し目を張ってほしい。

●印象・その他

(30 代、男性、会社員、三重)

建物の色が白い。

(40 代、男性、公務員、千葉)

ダイビングに毎年数回来沖しますが、那覇で宿泊するのは、公設市場や栄町の飲食店（健全な）などの雰囲気と魚のおいしさがあることです。首里城や県立博物館（旧・新）にも時々行きますが、チェーン店やおもろまち・北谷の店よりも公設市場の 2 階の店等にひかれます。新しい部分は、それを望む人もいますが、古い部分もしっかり残していつてもらいたいと思います。

(50 代、男性、会社員、神奈川)

どこの世界でも、現場の人はアイデア一杯のはずです。それを G O できるか否かは T O P（市長さん？）の決断次第でしょう。期待しています。頑張ってください。

(50 代、女性、公務員、東京)

市内手荷物預かり所の設置

(30 代、女性、主婦、大阪)

もう一度、沖縄には来たいと思いますが、本島でも北部のリゾート地と離島を満喫したいと思います。ナハは通過点としての利用になりそうです。

(30 代、女性、会社員、山口)

小さい子ども連れでした。正直、那覇市内には子供向けの観光地はない（私が知らないだけかもしれませんが）。

(50 代、男性、会社員、福島)

昨年、数ヶ月シンガポールで暮らしました。シンガポールは沖縄（那覇）をもうワンサイズ大きくした様な感じでした。しかし、街中どこを通っても雑草がありませんでした。那覇の街中も雑草がなく（芝生でおおわれ）、更に変様がないと年中緑あふれる日本で唯一の魅力的な街になりそうな気がします（ただし今も魅力的ですが）。

(60 代、男性、自由業、徳島)

観光コンパニオンシステム（雇用拡大のひとつ）：高齢者グループはもちろん、一日中同行するコンパニオン（ただし、人選はむずかしいでしょう。）

8. 観光全般印象・感想

●観光全般の感想についてー「良かった」

(30代、男性、公務員、青森)

今回の旅行は色んな所を欲張りに周ったが、次回は1つの所に長くいるような旅行をしたいと思う。

(50代、男性、会社員、香川)

環境にしろ、食べ物にしろ沖縄独自の文化が来県する度に変わりつつある感じがします。沖縄の持つ国の、人、物、経済の流れを独自で行政を通し、国を守る事が末永く沖縄であると思います。変化は大切ですが、時代に流され、大切な人、物、伝統を壊さないように。アジアの中の大切な沖縄王国ですから。命ど宝、沖縄から世界に発信した言葉を大切に。人の原点です。東洋のハワイ、楽しかったです。

(40代、男性、公務員、東京)

ボーナスを思い切ってはたきましたが、それが沖縄の人々の発展に役立つように祈ってます。

(40代、女性、会社員、栃木)

前は子供が小さかったのであまりあっちこっち行けませんでした。今回はゆいレールを利用したり、バスを利用したりして、いろんな所に行けました。何回来てもいいところです。またきたいです。沖縄の人はやさしい人が多いです。いろいろと話しかけてくれてたすかりました。

(20代、女性、奈良)

ぜひとも沖縄にすんでみたいです。

(30代、女性、公務員、北海道)

今回、初めて沖縄に行くことが出来ましたが、大変、充実した旅行となりました。沖縄の歴史を学び、日本の戦争を学び、平和の尊さを肌で感じる事が出来ました。おいしい沖縄料理、日本とは思えないきれいな自然、沖縄の全てが日本の宝であると実感しましたが一步踏み入ると米軍の基地がある事が残念です。何より2度と戦争が起こる事がない様、後世に伝え、沖縄独特のゆっくりとした時間の流れを残してほしいと思います。ぜひ、また平和を感じにいきたいと思います。

(40代、男性、会社員、栃木)

初めての沖縄でしたが、空港、ホテル、おみやげ店等、とても良かったです。全国でもトップクラスだと思います。私の住む栃木県も日光、那須などの観光地がありますが、近年では、観光客も減少しており、低迷しています。その点、沖縄は、あらゆる点でバランスが良く、その点に人気があるのかな、と思いました。今後も「沖縄らしさ、那覇らしさ」を全面に出してがんばってください。また、是非行きたいと思っています。

(50代、男性、会社員、東京)

これまで、縁が無く初めて仕事をきっかけに短い滞在をしました。タクシーの運転手や飲食店の人など限られた接触でしたが、穏やかな県民性(?)を感じて、とても好印象を持ちました。

(30 代、女性、会社員、埼玉)

パスポートのいらない「南国」でのんびり滞在できました。また来たいです。沖縄は思っていた以上に近いです。

●観光全般の感想についてー「問題点・提案等」

(70 代、神奈川)

1/11 は当地は成人式。国際通りでお目にかかった彼ら彼女らに、成人の意識は全く見られず歩道上から車で無視しての車道乗入れ、歩きながらの飲酒、喫煙…あまりの多くのお巡りさんの数にもビックリしました。これには次代の日本は暗いですね。

(40 代、男性、会社員、広島)

モノレール下とか、路上に、物乞いとか浮浪者が多くなってきている感あり。

●地域性

(30 代、男性、公務員、青森)

皆人柄が優しく、小さい子ども（2才）がいても嫌な顔をしないどころか、たくさん子どもに話しかけてくれた。

(20 代、男性、主婦、大阪)

DFS やホテルでの接客、応対は良かったのですが、その他街中での勧誘は、早口で何を言っているのか分からない（はっきりしゃべらない）応対で、全く聞きとれず。小声で話す事は県民性なのか何なのか…??? 理解できません。

(60 代、男性、無職、大阪)

皆さん、とても親切。初日に、頭クラクラとなり、夜タクシーで市民病院の急病センターへ。そこで CT 等見てもらったが、結局異常なし。ただ、対応した女医さん（古波蔵先生）の手厚い？治療で元気に帰ってきました。よろしくお伝え下さい。25 回目の“来沖”に挑戦。その後は、“来沖”ではなく“在沖”に挑戦。

(40 代、女性、自営業、大阪)

タクシーの運転手さん、ホテルや民謡酒場の方、皆様いい方ばかりで人が最大の魅力ポイントです。

(40 代、女性、主婦、関東)

沖縄の人達は、新しい事に消極的だとききます。良いことなら、今までの風習を変えることになっても、導入し、さらに良い沖縄をアピールしても良いと思います。つまり、悪しき風習は変えていかないと、前進しません。県外の人の意見を「ないちゃーが、何を言ってる（怒）」と言う人もいるかもしれませんが、好きな沖縄だから、辛口意見申し上げました。あしからず。

●イベント・まつり

(40 代、男性、会社員、大阪)

8 月には全島エイサー祭に来ます。エイサーは本当に良いですね。

(40代、女性、静岡)

エイサーの祭典について、通行止めの小さい字の看板が一カ所あっただけで、わからなかった。ホテルの人も一言も教えてくれなかった。(外に出るとき、フロントに寄ったが。) もっと、目立つように、パトカーの横に(エイサーの祭典)みたいに大きな文字で、書いておいてあったら、見に行けたのに・・・と残念に思う。

(50代、女性、公務員、福岡)

今回で5回目のナハマラソンです。沖縄の皆様の応援のあたたかさに感動して、毎年来ています。来年の2月は沖縄マラソンにも初参加する予定です。毎年来ているのに国際通り周辺(JALシティにいつも泊まりますので)しか行かないので、来年は2泊3日でちゅら海水族館に絶対行くぞーと今から計画しています。毎度のことですが、どこの町かしら? 7キロ地点の「YMCA」の曲を流してのエイサーの応援、1番元気がでます。つついYMCAの手振りをしてしまう〜。「今年も健康でナハマラソンに来たよ〜!」という気分にして来られます。ありがとー!

(40代、女性、公務員、長野)

2/7(土)、渡嘉敷島マラソン大会があり、「とまりん」に行ったところ、切符を買い求めるのに、ものずごい行列で、しかも対応している窓口は2カ所のみで、随分、流れが悪いことに多少、怒りを覚えました。出発時間よりも30分も前に行ったのに、40分ほど並び、ようやく買えました。出発時間が遅れたので良かったのですが、地元でない乗客は「船に乗れないのではないか」という不安を抱いていました。まわりの係員の人たちに聞いても、「わからない」の答えしか返ってきませんでした。毎日、こんな状態ではないでしょうが、混雑している時は臨時の窓口を出して、切符の販売をするぐらいの対応はできないのでしょうか。御検討お願いします。

(40代、男性、会社員、東京)

マラソンで毎年お世話になっています。奥武山のユースホステルに泊まって今回は8回目の完走しました。毎年ユースの方々を見て感心しています。マラソン当日は、宿泊者以外の方マラソン参加者が1Fのトイレに並び、ロビーは毎年たいへんそうですが、宿泊者に迷惑にならないようにスタッフが2Fへの階段でチェックしたり、ユースの周りにたくさんのゴミが出ており、ユースのスタッフが片付けていました。マラソン出発前は、マラソンのスタッフがユースの周りに立ち、参加者のゴミの放置、コースの裏口ではたくさんトイレ代わりに外でおしっこしたりしています。マラソン関係者が注意するべきです。参加人数ばかり増やして、まわりに迷惑がかかっているように参加者の目からも見えます。マラソン終了後、公園内は掃除している人がいますが、周りにコースとかマンションとかの垣根や通路にもマラソン参加者のゴミがいっぱいです。参加者のマナーだけの問題ではないと思います。年々、走りづらくなっています。

●その他

(50代、女性、主婦、山口)

南部は観光気分で行っては、たいへん申し訳ない気持ちになりました。子供達には良い社会勉強になりました。

(30代、男性、主婦、宮城)

シーサーは有名ですが、「サングラー」や「ミンサー」「石敢當」など、代々伝わる言い伝えや、物・場所をもっと知りたいと思いました。昔の人々の想いを知ると、観光客も、もっと沖縄を大切にしようと思うのではないのでしょうか。

(70 代、男性、無職、愛知)

サービスは素晴らしいが、事務処理が遅い感あり。

(60 代、男性、会社員、東京)

なんだかぼんわりして沖縄タイム…日本とはどこか違う。

●アンケートについて

(50 代、男性、会社員、福岡)

仕事で訪れた人間にとっては、何でこんなことを訊かれるのかわからない質問も並んでいる。回答する立場になってもう少し、質問等を精査して欲しい。

(40 代、男性、会社員)

18 番の問いで那覇市にほしい施設のアンケートがありますが、他の大型都市のモノマネでしかすぎない設問に少しがっかりしてしまいました。やはり、地方へ行かないと沖縄らしさが無いのでしょうか？他の大都市とやっていることが、さほど変わらないと思っているのは、私だけなのでしょうか。

(40 代、女性、主婦、北海道)

どこも財政難は厳しいはず。アンケート入れて返信する封筒は受取人払いですが、ホテルのロビーに投函する等わざわざ郵送代をかけなくてもよいのでは。民間はもっと厳しいですよ。

附表 参考資料

附表1 平成20年 県内にある周辺離島からの月別入込み、出域客数

(単位:人、%)

区分	空路		海路		計	
	入域客数	出域客数	入域客数	出域客数	入域客数	出域客数
1月	101,578	92,160	10,101	10,651	111,679	102,811
2月	89,146	88,285	12,756	13,153	101,902	101,438
3月	115,859	109,739	18,710	18,196	134,569	127,935
4月	107,616	105,443	18,493	18,203	126,109	123,646
5月	101,637	91,617	21,048	20,409	122,685	112,026
6月	97,987	99,937	20,491	20,989	118,478	120,926
7月	119,632	118,274	33,162	31,415	152,794	149,689
8月	138,930	133,349	47,951	47,320	186,881	180,669
9月	111,621	107,098	22,378	21,940	133,999	129,038
10月	115,127	111,582	27,256	25,721	142,383	137,303
11月	104,884	99,854	13,846	12,997	118,730	112,851
12月	89,546	94,777	11,980	11,723	101,526	106,500
計	1,293,563	1,252,115	258,172	252,717	1,551,735	1,504,832

※空路では、入込み那覇着(上り)、出域は那覇発(下り)の客数。

※海路では、入込み那覇着(上陸人員)、出域は那覇発(乗込み人員)の客数。

※統計資料の関係により暦年での集計となっている。

附表2 平成20年 県内にある周辺離島からの航路別入込み客数(空路)

(単位:人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	65,693	31,305	8,611	924	345	302	—	436	107,616
5月	56,272	33,540	9,434	1,055	445	476	—	415	101,637
6月	53,026	33,631	9,215	1,058	346	395	—	316	97,987
7月	69,091	37,579	10,530	1,170	467	439	—	356	119,632
8月	81,132	42,476	12,533	1,255	345	477	—	712	138,930
9月	64,052	34,720	10,780	974	355	389	—	351	111,621
10月	66,211	36,474	10,063	1,095	434	473	—	377	115,127
11月	61,442	32,044	9,084	1,099	322	503	—	390	104,884
12月	49,452	29,244	8,326	1,226	456	513	—	329	89,546
1月	58,718	31,969	8,874	963	345	427	—	282	101,578
2月	50,451	27,822	8,481	1,036	407	480	—	469	89,146
3月	68,563	34,225	10,305	1,334	486	451	—	495	115,859
合計	744,103	405,029	116,236	13,189	4,753	5,325	—	4,928	1,293,563
構成比	57.5	31.3	9.0	1.0	0.4	0.4	—	0.4	100.0
前年比	98.09	100.62	97.03	106.20	105.81	102.84	—	101.71	98.91

(資料:各航空会社)

附表3 平成20年 県内にある周辺離島からの航路別入込み客数(海路)

(単位:人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
1月	197	259	1,880	2,956	3,400	90	741	560	—	18	10,101
2月	231	195	1,731	4,613	3,934	107	1,290	639	—	16	12,756
3月	880	433	2,509	6,824	5,654	256	1,194	939	—	21	18,710
4月	229	180	2,516	7,408	5,420	292	1,446	977	—	25	18,493
5月	183	159	2,476	9,104	6,808	149	1,321	810	—	38	21,048
6月	0	0	2,243	7,579	8,417	81	1,264	890	—	17	20,491
7月	0	0	2,665	14,286	13,130	680	1,268	1,118	—	15	33,162
8月	0	0	4,458	21,337	18,050	272	2,495	1,288	—	51	47,951
9月	0	0	1,697	9,142	9,747	107	929	743	—	13	22,378
10月	0	0	2,908	11,340	10,275	184	1,550	957	—	42	27,256
11月	0	0	2,335	5,084	4,560	102	1,055	700	—	10	13,846
12月	0	0	2,174	3,933	3,912	253	937	754	—	17	11,980
合計	1,720	1,226	29,592	103,606	93,307	2,573	15,490	10,375	0	283	258,172
構成比(%)	0.7	0.5	11.5	40.1	36.1	1.0	6.0	4.0	0.0	0.1	100.0
前年比(%)	35.4	27.4	105.3	97.3	103.7	117.8	99.9	102.2	0.0	44.4	98.1

(資料:那覇港管理組合)

※海路については、暦年統計になっているため、表は暦年集計となっている。

※石垣、宮古航路は6月から廃止航路となった。

附表4 平成20年 県内にある周辺離島への航路別出域客数(空路)

(単位:人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	60,420	33,802	9,067	881	346	355	—	572	105,443
5月	46,893	33,074	9,291	968	502	470	—	419	91,617
6月	52,975	35,606	9,127	960	500	421	—	348	99,937
7月	65,974	39,407	10,560	1,073	352	429	—	479	118,274
8月	75,513	43,079	11,666	1,274	553	509	—	755	133,349
9月	59,017	35,737	10,122	980	443	392	—	407	107,098
10月	61,095	37,940	10,221	980	468	470	—	408	111,582
11月	55,146	33,868	8,434	1,065	417	517	—	407	99,854
12月	48,647	35,420	8,408	965	424	475	—	438	94,777
1月	49,422	30,662	9,476	1,092	612	492	—	404	92,160
2月	47,352	29,516	9,048	949	448	497	—	475	88,285
3月	61,137	35,485	10,371	1,232	502	487	—	525	109,739
合計	683,591	423,596	115,791	12,419	5,567	5,514	—	5,637	1,252,115
構成比	54.6	33.8	9.2	1.0	0.4	0.4	—	0.5	100.0
前年比	98.75	101.79	98.09	104.84	107.04	103.37	—	96.99	9.80

(資料:各航空会社)

附表5 平成20年 県内にある周辺離島への航路別出域客数(海路)

(単位:人、%)

路線	石垣	宮古	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
1月	792	329	2,002	2,650	3,110	178	977	588	—	25	10,651
2月	713	433	1,901	4,155	3,912	110	1,245	655	—	29	13,153
3月	1,252	649	2,615	5,883	5,550	137	1,145	915	—	50	18,196
4月	454	344	2,501	6,824	5,445	180	1,423	1,001	—	31	18,203
5月	316	290	2,548	8,396	6,661	108	1,236	816	—	38	20,409
6月	51	26	2,353	7,430	8,753	59	1,343	950	—	24	20,989
7月	0	0	2,847	12,952	13,103	205	1,202	1,093	—	13	31,415
8月	0	0	4,709	20,275	17,766	203	3,028	1,291	—	48	47,320
9月	0	0	1,789	8,730	9,579	129	943	759	—	11	21,940
10月	0	0	3,149	9,589	10,253	145	1,586	988	—	11	25,721
11月	0	0	2,474	4,146	4,506	105	1,053	692	—	21	12,997
12月	0	0	2,323	3,634	3,972	114	900	764	—	16	11,723
合計	3,578	2,071	31,211	94,664	92,610	1,673	16,081	10,512	0	317	252,717
構成比(%)	1.4	0.8	12.4	37.5	36.6	0.7	6.4	4.2	0.0	0.1	100.0
前年比(%)	35.0	29.8	103.0	92.1	102.6	121.5	104.6	102.3	0.0	200.6	94.1

(資料:那覇港管理組合)

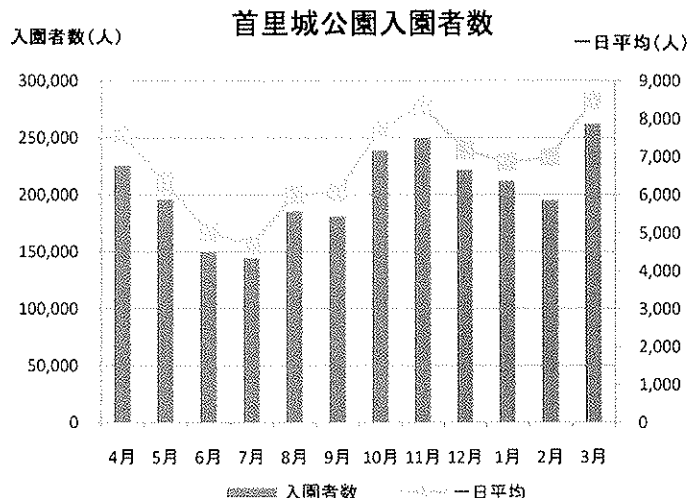
※海路については、暦年統計になっているため、表は暦年集計となっている。

※石垣、宮古航路は6月から廃止航路となった。

主要観光施設の推移

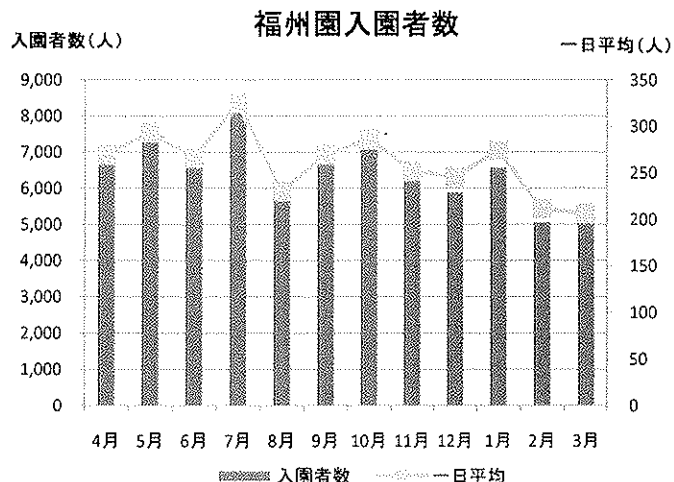
(1) 首里城公園入園数

	開園日数	入園者数	一日平均	
平成8年	363	1,783,346	4,913	
平成9年	362	1,864,734	5,151	
平成10年	362	1,917,487	5,297	
平成11年	363	2,092,586	5,765	
平成12年	359	2,058,689	5,735	
平成13年	361	2,017,556	5,589	
平成14年	360	2,330,152	6,473	
平成15年	364	2,466,180	6,775	
平成16年	364	2,530,642	6,952	
平成17年	365	2,474,470	6,779	
平成18年度	365	2,658,592	7,284	
平成19年度	366	2,629,741	7,185	
平成20年度	365	2,470,340	6,768	
平成20年	4月	30	226,470	7,549
〃	5月	31	196,406	6,336
〃	6月	30	150,486	5,016
〃	7月	31	145,223	4,685
〃	8月	31	186,301	6,010
〃	9月	30	181,647	6,055
〃	10月	31	239,625	7,730
〃	11月	30	250,779	8,359
〃	12月	31	222,435	7,175
平成21年	1月	31	212,561	6,857
〃	2月	28	195,671	6,988
〃	3月	31	262,736	8,475



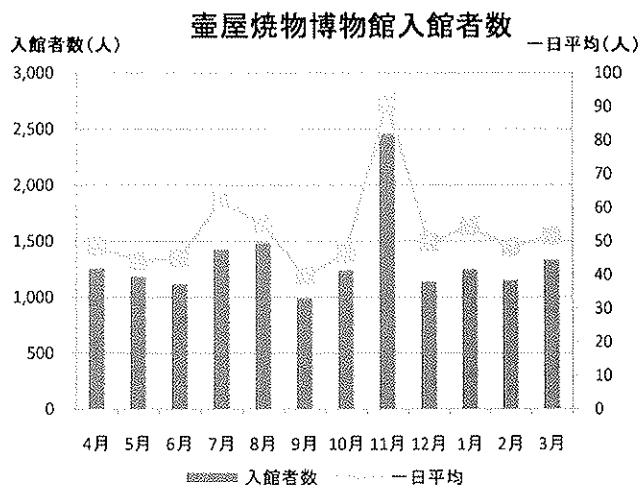
(2) 福州園入園数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成8年	313	47,769	153
平成9年	313	38,643	123
平成10年	313	34,856	111
平成11年	313	29,891	95
平成12年	314	27,556	88
平成13年	314	46,580	148
平成14年	314	42,773	136
平成15年	312	47,931	154
平成16年	310	56,467	182
平成17年	309	52,686	171
平成18年度	307	58,227	190
平成19年度	314	73,881	235
平成20年度	306	79,818	261
平成20年 4月	25	6,748	270
〃 5月	26	7,640	294
〃 6月	26	6,924	266
〃 7月	25	8,146	326
〃 8月	27	6,226	231
〃 9月	26	7,018	270
〃 10月	26	7,444	286
〃 11月	26	6,549	252
〃 12月	24	5,901	246
平成21年 1月	24	6,579	274
〃 2月	24	5,068	211
〃 3月	27	5,575	206



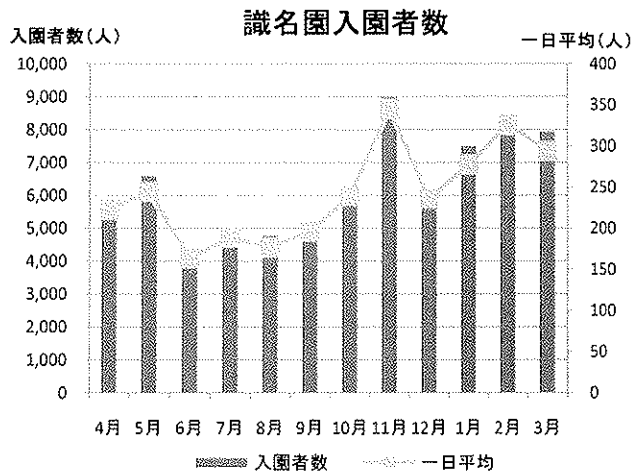
(3) 壺屋焼物博物館入館数

		開館日数	入館者数	一日平均
平成10年		267	27,479	103
平成11年		291	23,011	79
平成12年		293	23,552	80
平成13年		305	21,452	70
平成14年		301	22,552	75
平成15年		301	20,375	68
平成16年		301	20,330	68
平成17年		301	20,469	68
平成18年度		303	21,605	71
平成19年度		302	19,118	63
平成20年度		303	16,094	53
平成20年	4月	26	1,261	49
"	5月	27	1,192	44
"	6月	25	1,126	45
"	7月	23	1,430	62
"	8月	27	1,487	55
"	9月	25	991	40
"	10月	27	1,249	46
"	11月	27	2,464	91
"	12月	23	1,144	50
平成21年	1月	23	1,255	55
"	2月	24	1,156	48
"	3月	26	1,339	52



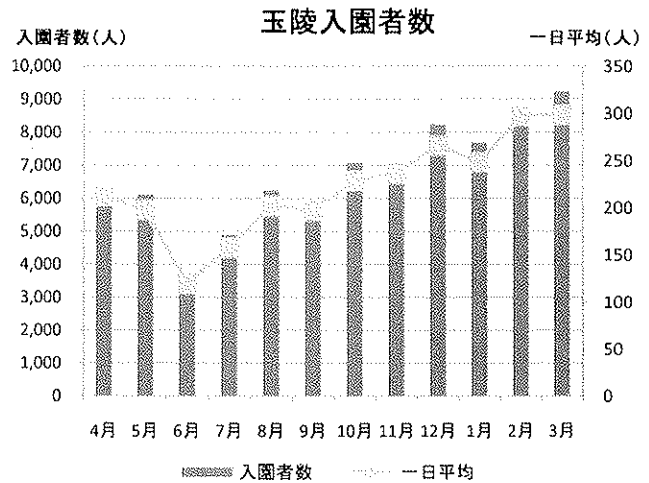
(4) 識名園入園数

		開園日数	入園者数	一日平均
平成8年度		313	65,590	210
平成9年		313	39,452	126
平成10年		313	31,384	100
平成11年		313	43,629	139
平成12年		314	53,461	170
平成13年		313	84,444	270
平成14年		314	85,511	272
平成15年		312	79,068	253
平成16年		313	74,772	239
平成17年		320	77,113	241
平成18年度		312	79,908	256
平成19年度		312	80,792	259
平成20年度		313	75,891	242
平成20年	4月	25	5,567	223
"	5月	27	6,607	245
"	6月	26	4,273	164
"	7月	26	4,917	189
"	8月	27	4,782	177
"	9月	26	5,109	197
"	10月	26	6,226	239
"	11月	26	8,976	345
"	12月	26	6,147	236
平成21年	1月	27	7,498	278
"	2月	24	7,845	327
"	3月	27	7,944	294



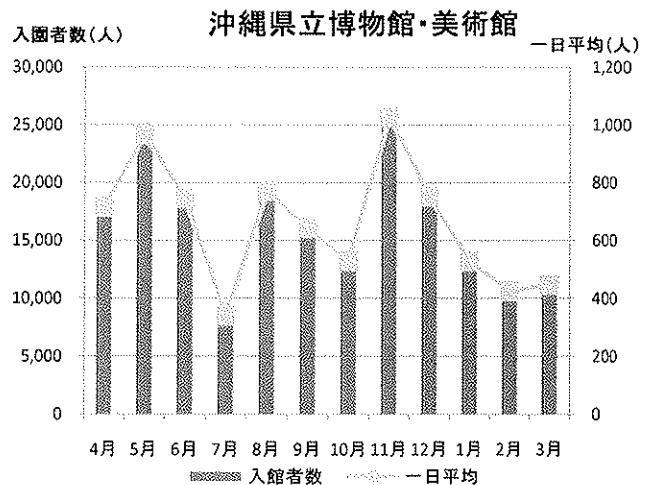
(5) 玉陵入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均	
平成8年	365	12,176	33	
平成9年	365	35,453	97	
平成10年	365	33,769	93	
平成11年	365	38,592	106	
平成12年	365	44,159	121	
平成13年	360	86,629	241	
平成14年	365	99,025	271	
平成15年	365	89,564	245	
平成16年	366	99,452	272	
平成17年	365	97,683	268	
平成18年度	365	86,931	238	
平成19年度	364	85,493	235	
平成20年度	365	80,926	222	
平成20年	4月	30	6,364	212
〃	5月	31	6,134	198
〃	6月	30	3,590	120
〃	7月	31	4,898	158
〃	8月	31	6,270	202
〃	9月	30	5,920	197
〃	10月	31	7,102	229
〃	11月	30	7,096	237
〃	12月	31	8,253	266
平成21年	1月	31	7,709	249
〃	2月	28	8,329	297
〃	3月	31	9,261	299



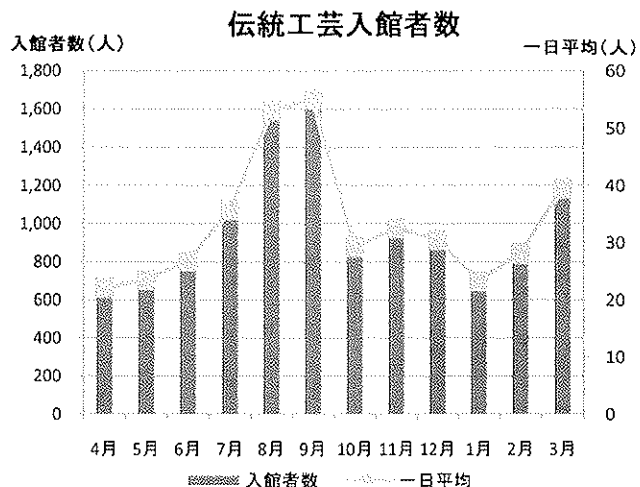
(6) 沖縄県立博物館・美術館入館数

		開館日数	入館者数	一日平均
平成10年		291	73,844	254
平成11年		289	72,288	250
平成12年		264	60,792	230
平成13年		264	54,282	206
平成14年		267	58,090	218
平成15年		289	46,250	160
平成16年		286	44,532	156
平成17年		276	40,614	147
平成18年度		51	16,319	320
平成19年度		126	211,509	1,679
平成20年度		301	198,644	660
平成20年	4月	25	17,913	717
〃	5月	26	25,148	967
〃	6月	25	18,670	747
〃	7月	26	8,889	342
〃	8月	26	20,121	774
〃	9月	25	16,107	644
〃	10月	26	13,792	530
〃	11月	25	25,762	1,030
〃	12月	24	18,106	754
平成21年	1月	24	12,709	530
〃	2月	24	10,228	426
〃	3月	25	11,199	448



(7) 伝統工芸館入館数

		開館日数	入館者数	一日平均
平成13年		310	19,759	64
平成14年		312	10,386	33
平成15年		318	16,880	53
平成16年		285	13,593	48
平成17年		363	14,124	39
平成18年度		362	14,373	40
平成19年度		363	12,105	33
平成20年度		362	12,120	33
平成20年	4月	30	666	22
"	5月	31	731	24
"	6月	30	807	27
"	7月	31	1,110	36
"	8月	31	1,648	53
"	9月	30	1,655	55
"	10月	31	910	29
"	11月	30	980	33
"	12月	30	918	31
平成21年	1月	29	677	23
"	2月	28	792	28
"	3月	31	1,226	40



(8) 波の上ビーチ入場者数

		若狭ビーチ			辻ビーチ			合計
		遊泳日数	入場者数	一日平均	遊泳日数	入場者数	一日平均	
平成14年		196	90,414	461	184	163,056	886	253,470
平成15年		202	122,006	604	194	168,335	868	290,341
平成16年		207	152,221	735				152,221
平成17年		208	155,614	748				155,614
平成18年度		208	111,965	538				111,965
平成19年度		209	108,393	519				108,393
平成20年度		209	106,598	510				111,370
平成20年	4月	25	8,174	327				
"	5月	31	12,946	418	12,946			
"	6月	30	14,808	494	14,808			
"	7月	31	26,859	866	26,859			
"	8月	31	27,362	883	27,362			
"	9月	30	10,464	349	10,464			
"	10月	31	5,985	193	5,985			
"	11月							
"	12月							
平成21年	1月							
"	2月							
"	3月							

※4月～10月までの営業

※辻側は工事のため遊泳禁止

那覇市観光統計・観光客の声
(平成 20 年度版)

発 行
那覇市経済観光部観光課
委 託 先
国立大学法人 琉球大学観光産業科学部
〒900-0004
沖縄県那覇市銘苅 2-3-1
T E L 098-862-3276
F A X 098-862-1580

再生紙を使用しています